

米に関するマンスリーレポート

(令和8年1月号)



うちの郷土料理 奈良県 さんま寿司
次世代に伝えたい大切な味

出典: 農林水産省「うちの郷土料理」
詳細情報を裏面で紹介

「米に関するマンスリーレポート（マンレポ）」とは
⇒ 米に関する価格や需給の動向に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表しています。需要に応じた生産・円滑な米取引に役立てていただくことを目的としています。

【利用上の注意】

- 原則として毎月中旬公表。公表日の2営業日前までに入手可能なデータを反映しています。
- 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあります。

データはどう読み解けばいいの？

そんなときは、「ここが分からない！マンレポ」をチェック

https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatsu/manrepo_kaisetu.html

うちの郷土料理

次世代に伝えたい大切な味

奈良県 さんま寿司

主な伝承地域

十津川村

主な使用食材

サンマ、米、酢、塩など

歴史・由来・関連行事

「さんま寿司」は、主に奈良県吉野郡十津川村の郷土料理として伝わっている。また、「さんま寿司」はハレの日や正月に欠かせないなれずしであった。なれずしは、古来のすしの一つで、塩漬けした魚と米を漬け込み発酵させたものである。発酵が進むにつれて「馴れる、熟れる」ことから「なれずし」と呼ばれている。「なれずし」はもともと魚を長期保存するための加工方法に過ぎなかったため、発酵を促すにはんは捨てられていた。しかし、室町時代には発酵期間を短くしごはんも魚と共に食べるようになってきた。

十津川村の「さんま寿司」は村の南北それぞれつくり方が異なる。北部のつくり方は、サンマを塩漬けし、塩を洗いとったあと塩と酒で炊いたごはんと一緒に形成し桶に並べ、水と塩を加え長期発酵させる「なれずし」に対し、南部では、塩を振ったサンマを合わせ酢で締め、酢飯にのせる押し寿司である。つくり方に違いはあるが、使用するサンマは、晚秋から初夏にかけて熊野灘まで南下してきた脂の少ないサンマを使用する。熊野灘でとれるサンマは、やや小ぶりで、脂が程良く落ちているため、「さんま寿司」などの日持ちする保存食に適している。

食習の機会や時季

なれずしは主に正月に食べられる。秋に旬を迎えるサンマを長期漬け込み、大晦日に取り出す家庭が多かったという。

飲食方法

背開きにし、塩漬けしたサンマを酢に漬け、魚の大きさに合わせて握った酢飯の上にのせ、かたちをととのえてラップに包む。翌日から2日目位で味がなじむので、食べごろになる。サンマを酢に漬ける時間は好みに応じて調整する。

材料

・サンマ	5尾	・米	3合
・水	750ml	・酒	37ml
・昆布	適量	・【調味料A（サンマ用合わせ酢）】酢	125ml
・【調味料A（サンマ用合わせ酢）】砂糖	45g程度	・【調味料B（酢飯用合わせ酢）】酢	55ml
・【調味料B（酢飯用合わせ酢）】砂糖	11g程度	・【調味料B（酢飯用合わせ酢）】塩	6g程度

作り方

- 1 米を洗って昆布をのせ水と酒を入れ1~2時間漬けておき、昆布を取り出して炊く。
炊き上がったら調味料Bを合わせ、酢飯をつくっておく。
- 2 脂の少ない新鮮なサンマを用意し、背開きにする。このとき中骨（主骨）も包丁でとる。
- 3 サンマの重量の3~4%の塩（分量外）を振って元の姿にたたみ平らな容器に並べてラップをし、冷蔵庫に入れて一昼夜ほどおく。
- 4 次に、骨抜きを使って腹骨や、中落ちの小骨、背鰭（びれ）の骨などを抜き、水洗いしながら残っている骨や、鱗（うろこ）をきれいにとて、水切りをする。
- 5 バットにサンマを開いて並べ、ひたひたになる程度に調味料Aを注ぐ。漬けておく時間は、30分~2時間、酢の利き具合は好みに応じて調整する。
- 6 酢漬けが終わったサンマはざるなどに上げて水切りをし、サンマの大きさに合わせて握った酢飯の上にサンマをのせ、かたちをととのえてラップに包んでおく。
- 7 つくった翌日から2日目位で味がなじんで食べ頃。

目次 (令和8年1月号)

特集

- 1 令和8年度予算概算決定の概要について(水田活用関係)
- 2 令和8年産の主食用米の生産動向

特集-1
特集-6

1 米の民間在庫情報

各産地の米の民間在庫数量は、年間玄米仕入量500トン以上の出荷段階(全農、JA等の出荷業者)の在庫量と年間玄米仕入数量4,000トン以上の販売段階(米卸等の販売業者の在庫量)を対象に調査し、その合計(出荷段階+販売段階)の数値も合わせて公表しています。

集荷数量が概ね確定する1月以降の在庫数量は、販売に伴って減少していくので、その変化を見ることにより、販売状況を読み取ることができます。

1 民間在庫の推移

農林水産省(統計情報)HP

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukaku/aitakakaku.html>

- (1)全国段階の民間在庫の推移(うるち米)(速報)
- (2)産地別民間在庫の状況(速報)
- (3)令和6・7年産の産地別民間在庫の推移(うるち米)(速報)

在庫-1
在庫-5
在庫-6
Excel
Excel
Excel

2 米の価格情報

相対(あいたい)取引価格

米については、全農等の出荷業者と卸売業者等との間で、年間を通じて「相対取引」が行われています。

このため、農林水産省では、年間の玄米仕入量5,000トン以上の全国出荷団体等を対象に、指標となる各産地の上位2~3銘柄(令和7年産米:120産地品種銘柄)について、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格・数量を毎月調査し、米の取引価格の代表となる指標の一つとして公表しています。

1 相対取引価格・数量

農林水産省(統計情報)HP

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukaku/aitakakaku.html>

- (1)年産別の相対取引価格(速報)
- (2)相対取引価格・数量(令和7年産米、産地品種銘柄別、令和7年12月分)(速報)
- (3)相対取引価格(月別・年産平均価格)(令和6・7年産米、産地品種銘柄別)(速報)

価格-1
価格-3
価格-5
価格-7
Excel
Excel

米穀安定供給確保支援機構HP

<https://www.komenet.jp/>

3 米の契約・販売情報

産地別事前契約数量は、米の播種が始まる前に、契約書や確認書等によりあらかじめ取引されることが決定している数量で、年間玄米仕入量500トン以上の出荷段階(全農等の出荷業者)からの報告を産地別に取りまとめたものです。例えば、仕入(集荷)計画数量に占める事前契約数量の比率が高い産地では、取引数量の多くを播種前に契約し、需要に応じた生産に向けた取組が進められていることがうかがえます。

1 事前契約(播種前契約)の取組状況

- (1)近年の事前契約(播種前契約)数量の推移
- (2)令和6・7年産米の産地別事前契約(播種前契約)の取組状況(速報)

契約-1
契約-2
Excel

2 産地別契約・販売状況

- (1)集荷業者の米の集荷・契約・販売状況の推移
- (2)令和7年産米の産地別契約・販売状況(累計、うるち米、令和7年11月末現在)(速報)

契約-3
契約-4
契約-7
Excel

3 令和6年産備蓄米の政府買入札結果

農林水産省(農産)HP

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/syoryu/kaiire/index.html>

- 4 政府備蓄米の買戻し条件付売渡し
- (1)入札結果
- (2)政府備蓄米の買戻し条件付売渡しに係る流通実績
- 5 隨意契約による政府備蓄米の売渡し
- (1)随意契約による政府備蓄米の売渡しの状況
- (2)販売状況
- 6 令和7年産の水田における作付状況(令和7年9月15日時点)
- (1)主食用米、備蓄米及び戦略作物等の作付状況
- (2)令和7年産の水田における都道府県別の作付状況

契約-8
契約-8
契約-9
契約-10
契約-11
契約-12

4 消費の動向

- | | | |
|---------------------------------------|---|------|
| 1 米の消費動向(米穀機構による調査)
米穀安定供給確保支援機構HP | https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatsu/aitakakaku.html | 消費-1 |
| 2 購入数量・支出金額の推移(家計調査)
総務省統計局HP | https://www.stat.go.jp/data/index.html | 消費-4 |
| 3 消費者物価指数の推移 | | 消費-6 |
| 4 小売物価統計の推移 | | 消費-7 |
| 5 米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向(速報) | | 消費-8 |
| 6 小売価格・販売数量等の推移(POSデータ) | | 消費-9 |

5 輸出入の動向

- | | | |
|---|---|--------|
| 1 米・米加工品の輸出実績
(1)米・米加工品の輸出実績の推移 | 輸出入-1 | |
| (2)商業用の米の輸出数量及び金額の推移 | 輸出入-2 | |
| (3)2024年の米の輸出実績の主な増加要因 | 輸出入-3 | |
| (4)パックご飯等の輸出数量及び金額の推移 | 輸出入-4 | |
| (5)米粉の輸出数量及び金額の推移 | 輸出入-5 | |
| (6)米粉麺等の輸出数量及び金額の推移 | 輸出入-6 | |
| (7)米菓の輸出数量及び金額の推移 | 輸出入-7 | |
| (8)日本酒(清酒)の輸出数量及び金額の推移 | 輸出入-8 | |
| 2 米・米加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について | 輸出入-9 | |
| 3 MA米の輸入数量(輸入先国別及び輸入方式別)
農林水産省(農産)HP | https://www.maff.go.jp/i/seisan/boueki/nyusatu/index.html | 輸出入-11 |
| 4 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合せ結果(令和7年度) | 輸出入-12 | |
| 5 SBS輸入米の見積合せ結果(令和7年度) | 輸出入-13 | |
| 6 CPTPP・国別枠の見積合せ結果(令和7年度) | 輸出入-14 | |

6 主食用米以外の状況

- | | |
|------------------------------------|-------|
| 1 加工用米及び新規需要米等の生産状況
(1)加工用米の生産量 | 主食外-1 |
| (2)新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移 | 主食外-1 |
| (3)令和7年産 都道府県別の生産状況 | 主食外-2 |
| (4)加工用米及び新規需要米における多収性品種 | 主食外-3 |
| (5)新規需要米における米粉用向け専用品種 | 主食外-3 |
| 2 米加工品の状況
(1)主な米加工品の生産状況 | 主食外-4 |
| (2)令和3米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況(推計) | 主食外-5 |
| (3)加工原材料用米穀の使用状況(推計)の推移 | 主食外-6 |
| 3 酒造好適米の需給状況
(1)日本酒の出荷状況 | 主食外-7 |
| (2)日本酒原料米の使用状況 | 主食外-7 |
| (3)酒造好適米の生産量 | 主食外-8 |
| (4)酒造好適米の需要量 | 主食外-8 |

「米に関するマンスリーレポート」では、米に関する価格や需給の動向に係るデータ・情報をより多くの方に、かつ、より有効に活用していただけるよう、情報の整理方法、提供方法等を見直しました。また、当省ホームページでの公表に際しては、本編・資料編に加え、カテゴリ別にも整理して掲載するとともに一部データ資料については、エクセルでも提供しております。ぜひご活用ください。

1 令和8年度予算概算決定の概要について（水田活用関係）

（1）水田活用の直接支払交付金等

【令和8年度予算概算決定額 275,200百万円】（前年度 287,000百万円）

＜対策のポイント＞

食料自給率・自給力の向上に資する麦、大豆、米粉用米等の戦略作物の本作化とともに、地域の特色をいかした魅力的な産地づくり、産地と実需者との連携に基づいた生産性向上等の取組、畠地化による高収益作物等の定着等を支援します。

＜政策目標＞

- 麦・大豆の作付面積を拡大
(麦29.4万ha、大豆16万ha〔令和5年度〕→麦32.8万ha、大豆17万ha〔令和12年度まで〕)
- 米（加工用米・新規需要米を含む）の増産
(米の生産量791万t〔令和5年度〕→818万t〔令和12年度まで〕)
- 実需者との結びつきの下で、需要に応じた生産を行う産地の育成・強化

＜事業の内容＞

1. 戰略作物助成

水田を活用して、麦、大豆、飼料作物、加工用米、WCS用稻、飼料用米、米粉用米を生産する農業者を支援します。

2. 産地交付金

「水田収益力強化ビジョン」に基づく、地域の特色をいかした魅力的な産地づくりに向けた取組を支援します。

3. 都道府県連携型助成

都道府県が転換作物を生産する農業者を独自に支援する場合に、農業者ごとの前年度からの転換拡大面積に応じて、都道府県の支援単価と同額（上限：0.5万円/10a）で国が追加的に支援します。

4. 畠地化促進助成

水田を畠として利用し、高収益作物やその他の畠作物の定着等を図る取組等を支援します。

5. コメ新市場開拓等促進事業 14,000百万円

（前年度 11,000百万円）

産地と実需者との連携の下、酒造好適米・新市場開拓用米等の生産性向上等に取り組む農業者を支援します。※7

＜事業イメージ＞

戦略作物助成

対象作物	交付単価
麦、大豆、飼料作物	3.5万円/10a※1
加工用米	2万円/10a
WCS用稻	8万円/10a
飼料用米、米粉用米	収量に応じ、5.5万円～10.5万円/10a※2

産地交付金



- 当年産の以下の取組に応じて資金枠を追加配分

取組内容	配分単価
そば・なたね、新市場開拓用米、地力増進作物の作付け（基幹作のみ）	2万円/10a
新市場開拓用米の複数年契約※4 (3年以上の新規契約を対象に令和8年度に配分)	1万円/10a

畠地化促進助成（令和7年度補正予算と併せて実施）

- ① 畠地化支援※5 : 7万円/10a
- ② 定着促進支援※5 (①とセット) : 2万円 (3万円※6) /10a×5年間
または10万円 (15万円※6) /10a (一括)

③ 産地づくり体制構築等支援

④ 子実用とうもろこし支援 (1万円/10a)

＜交付対象水田＞

- ・たん水設備（畦畔等）や用水路等を有しない農地は交付対象外
- ・5年水張りルールについては、令和7年・8年の対応として、水稻を作付け可能な田について、連作障害を回避する取組を行った場合、水張りしなくても交付対象とする

※1 : 多年生牧草について、収穫のみを行う年は1万円/10a

※2 : 飼料用米の一般品種について、標準単価6.5万円/10a (5.5～7.5万円/10a)

※3 : 作付転換の実績や計画等に基づき配分

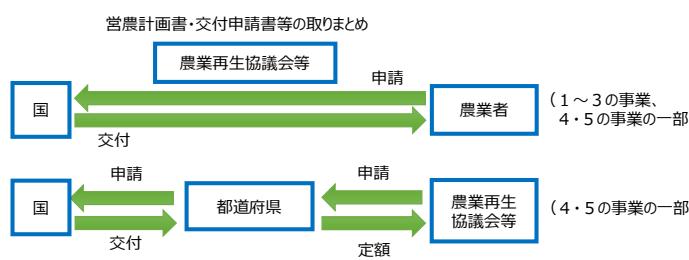
※4 : コメ新市場開拓等促進事業で採択された者が対象

※5 : 対象作物は、麦、大豆、飼料作物（牧草等）、子実用とうもろこし、そば、野菜、果樹、花き等

※6 : 加工・業務用野菜等の場合

※7 : 予算の範囲内で、助成対象となる地域農業再生協議会を決定

＜事業の流れ＞



(2) コメ新市場開拓等促進事業

【令和8年度予算概算決定額 14,000百万円】(前年度 11,000百万円)

<対策のポイント>

需要拡大が期待される作物を生産する農業へと転換するため、実需者との結び付きの下で、新市場開拓用米、加工用米、米粉用米、酒造好適米の生産性向上等に取り組む農業者を支援します。

<事業目標>

- 実需者との結び付きの下で、ニーズに応じた生産を行う産地の育成・強化
- 米（加工用米・新規需要米を含む）の増産
(米の生産量791万t [令和5年度] → 818万t [令和12年度まで])

<事業の内容>

実需者ニーズに応えるための生産性向上等の取組支援

14,000百万円 (前年度 11,000百万円)

産地・実需協働プランに参画する農業者が、実需者ニーズに対応するための生産性向上等の技術導入を行う場合に、その取組面積に応じて支援します。

①対象作物：令和8年産の新市場開拓用米、加工用米、米粉用米、酒造好適米

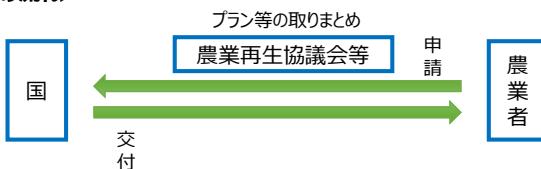
②交付単価：新市場開拓用米
加工用米 4万円/10a
米粉用米 3万円/10a
酒造好適米 9万円/10a
取組年数に応じて最大3万円/10a^{※5}

③採択基準：取組面積等の評価基準（ポイント）に基づき、地域協議会単位で、予算の範囲内で採択

<留意事項>

- ※1 令和8年産の基幹作が対象です。
- ※2 農業者等が実需者と販売契約を締結する又はその計画を有している必要があります。
- ※3 本支援の対象となった面積は、令和8年度水田活用の直接支払交付金の戦略作物助成（加工用米、米粉用米）及び都道府県に対する産地交付金の取組に応じた追加配分（新市場開拓用米）の対象面積から除きます。
- ※4 予算額のうち、500万円を農業再生協議会等の事務費として計上しています。
- ※5 酒造好適米は、生産性向上等の取組年数に応じて「1年あたり1万円/10a×最大3年間」を令和8年度に一括で支援します。
- ※6 都道府県が多収品種と判断する品種を作付けする場合、0.5万円/10aを加算します。
(新市場開拓用米、加工用米、米粉用米が対象)

<事業の流れ>



<事業イメージ>

【産地・実需協働プラン】

- ✓ 産地と実需者が連携し、新市場開拓用米、加工用米、米粉用米、酒造好適米について、需要拡大のために必要な生産対策や需要の創出・拡大に係る取組内容、目標等を盛り込んだ計画



実需者ニーズに応えるための生産性向上等の技術導入



[例] スマート農業機器の活用



直播栽培



土壌診断に基づく施肥

酒造好適米への支援

(品種の例)

- ・山田錦
- ・五百万石
- ・美山錦
- ・雄町 等



(参考) コシヒカリ

(要件 1)

- ①農業者が酒蔵と直接取引を行うこと、または、
- ②集荷業者を挟む場合には、
 - ・一定のまとまりを持ったは場において生産されること、もしくは、
 - ・酒米協議会等の安定的な生産に向けた体制が整っていること

(要件 2)

- 3年間の長期契約に取り組む場合には、農業者側と酒蔵側との間で、「価格決定の考え方」を予め設定すること

(3) 小麦・大豆の国産化の推進

令和8年度予算概算決定額 36百万円（前年度 35百万円）

〔令和7年度補正予算額 7,008百万円〕

＜対策のポイント＞

産地と実需が連携して行う**麦・大豆の国産化を推進**するため、施肥・防除体系の構築等による**生産性向上**や**増産**を支援するとともに、国産麦・大豆の安定供給に向けた**ストックセンター等の再編集約・合理化**や民間主体の**一定期間の保管**等、**新たな生産・流通モデルづくり**や**更なる利用拡大**に向けた**新商品開発等**を支援します。

＜事業目標＞ [令和5年度→令和12年度まで]

- 小麦生産量の増加 (109万t→137万t)
- 大麦・はだか麦生産量の増加 (23万t→26万t)
- 大豆生産量の増加 (26万t→39万t)
- 国産小麦・大豆の保管数量 (小麦: 28,774 t→90,000t、大豆: 6,258t→25,500t)

＜事業の内容＞

1. 国産小麦・大豆供給力強化総合対策

36百万円（前年度35百万円）

〔令和7年度補正予算〕5,008百万円

① 生産対策（麦類生産技術向上事業）

麦の生産性向上を目指す産地に対し、**施肥・防除体系の構築等**を支援します。

② 流通対策

ア 麦・大豆供給円滑化推進事業

国産麦・大豆を**一定期間保管**するなど、安定供給体制を図る取組を支援します。

イ 新たな生産・流通モデル事業

麦の品質向上や極多収大豆の種子生産に加え、新品种の導入、フレコンの本格導入、実需者の加工試験など、**新たな生産・流通モデルづくり**を支援します。

③ 消費対策（麦・大豆利用拡大事業）

国産麦・大豆の利用拡大に取り組む食品製造事業者等に対し、**新商品開発等**を支援します。

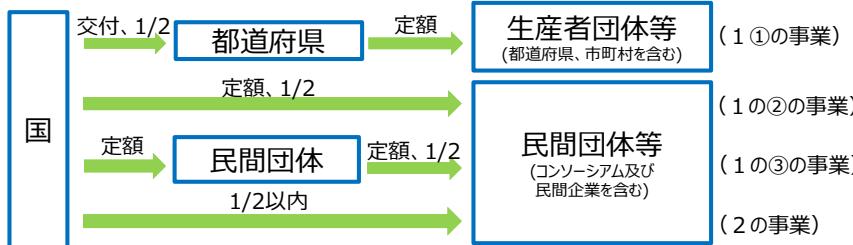
2. 新基本計画実装・農業構造転換支援事業のうち

麦・大豆ストックセンターの再編集約・合理化

〔令和7年度補正予算〕2,000百万円

国産麦・大豆の安定供給を後押しするため、**ストックセンター等の再編集約・合理化**を支援します。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

1. 生産対策



麦の施肥・防除体系の構築
(定額 (2,000円/10a以内))



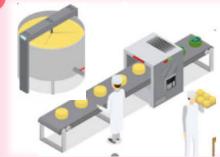
生産性向上の推進 (定額)

2. 流通対策



- ・ストックセンター等の整備 (1/2以内)
- ・一定期間の保管等 (定額、1/2以内)
- ・新たなモデルの実証 (定額、1/2以内)

3. 消費対策



- ・新商品の開発等 (定額、1/2以内)

麦・大豆の国産化を一層推進

【参考】令和7年度補正予算の概要について（水田活用関係）

（4）畑地化促進事業

【令和7年度補正予算額 19,457百万円】

＜対策のポイント＞

水田を畑として利用し、畑作物の本作化に取り組む農業者に対して、畑利用への円滑な移行を促し、畑作物の需要に応じた生産を促進することを目的として、生産が安定するまでの一定期間、継続的に支援（伴走支援）を行うとともに、畑作物の産地づくりに取り組む地域を対象に、関係者間での調整や畑地化に伴う費用負担（土地改良区の地区除外決済金等）等に要する経費を支援します。

＜政策目標＞

麦・大豆等の作付面積を拡大（麦32.8万ha、大豆17万ha [令和12年度まで]）

＜事業の内容＞

1 畑地化支援

水田を畑として利用し、畑作物（麦、大豆、飼料作物（牧草等）、子実用とうもろこし、そば、野菜、果樹、花き等）の本作化に取り組む農業者を支援します。

2 定着促進支援

水田を畑として利用して、畑作物の定着等に取り組む農業者を5年間、継続的に支援します。

3 産地づくり体制構築等支援

畑作物の産地づくりに取り組む地域を対象に、関係者間の調整に要する経費や土地改良区の地区除外決済金等を支援します。

＜事業イメージ＞

畑地化支援・定着促進支援

対象作物	1 畑地化支援 (令和8年産単価)	2 定着促進支援 (令和8年産単価)
畑作物 (麦、大豆、飼料作物 (牧草等)、子実用とう もろこし、そば、野菜、果樹、 花き等)	7万円/10a	<ul style="list-style-type: none">2.0 (3.0※) 万円/10a × 5年間または10.0 (15.0※) 万円/10a (一括) <p>(※ 加工・業務用野菜等の場合)</p>



産地づくり体制構築等支援

① 産地づくりに向けた体制構築支援

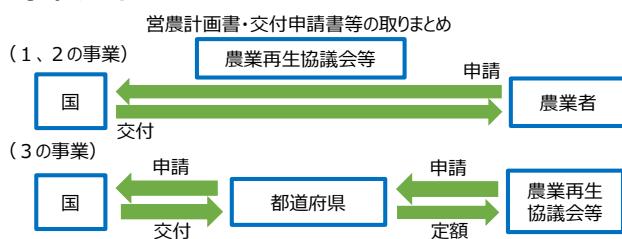
畑作物の産地づくりに取り組む地域を対象に、団地化やブロックローテーションの体制構築等のための調整（現地確認や打合せなど※）に要する経費を支援（定額（1協議会当たり上限300万円））

※ 借地の場合には、負借人（耕作者）が土地所有者の理解を得ることが必要。地域再生協議会において、土地所有者を含めた地域の関係者に対する理解の醸成等の取組を進めていくことが重要。

② 土地改良区決済金等支援

令和8年度に畑地化に取り組むことを約束した農業者に対して、畑地化に伴い土地改良区に支払う必要が生じた場合に、土地改良区の地区除外決済金等を支援（定額（上限25万円/10a））

＜事業の流れ＞



留意事項：農業者単位等で、取組面積等の評価基準（ポイント）に基づき、予算の範囲内で採択。

(5) 畑作物产地形成促進事業

【令和7年度補正予算額 13,500百万円】

<対策のポイント>

輸入依存度の高い国産需要のある作物の生産を促し、食料安全保障に資する品目の产地形成を図るため、**実需者との結びつきの下で、麦・大豆、高収益作物、子実用とうもろこしの生産性向上等に取り組む農業者を支援します。**

<事業目標>

- 実需者との結びつきの下で、ニーズに応じた畑作物の生産を行う産地の育成・強化
- 麦・大豆等の作付面積を拡大（麦32.8万ha、大豆17万ha [令和12年度まで]）

<事業の内容>

実需者ニーズに応えるための生産性向上等の取組支援 13,500百万円

産地・実需協働プランに参画する農業者が、実需者ニーズに対応するための**畑作物の導入・定着に向けた取組や生産性向上等の技術導入**を行う場合に、その取組面積に応じて支援します。

- ① **対象作物**：令和8年産の麦、大豆、高収益作物（加工・業務用野菜等）、子実用とうもろこし
- ② **交付単価**：4万円/10a
- ③ **採択基準**：地域協議会単位で、取組面積等の評価基準（ポイント）に基づき、**予算の範囲内で採択**

<留意事項>

- ※1 令和8年産の基幹作が対象です。
- ※2 農業者等が実需者と販売契約を締結する又はその計画を有している必要があります。
- ※3 麦、大豆、高収益作物については、加工用等の用途指定があります。
- ※4 本支援の対象となった面積は、令和8年度水田活用の直接支払交付金の戦略作物助成（麦、大豆、飼料作物（子実用とうもろこし））の対象面積から除きます。
- ※5 予算額のうち、40百万円を農業再生協議会等の事務費として計上しています。

<事業イメージ>

【産地・実需協働プラン】
✓ 産地と実需者が連携し、麦・大豆、高収益作物、子実用とうもろこしについて、需要拡大のために必要な生産対策や需要の創出・拡大に係る取組内容、目標等を盛り込んだ計画



<事業の流れ>



2 令和8年産の主食用米の生産動向

○ 令和8年産に向けた生産の目安について、1月16日時点で40道府県が設定（未設定が7県）。

都道府県名	面積 (ha)		数量 (トン)	
	7年産 実績	8年産 目安	7年産 実績	8年産 目安
北海道	90,400	注4)	89,644	518,900
青森	43,700		44,185	270,500
岩手	46,900		47,565	260,800
宮城	65,300		62,422	363,100
秋田	81,200		74,177	477,500
山形	57,100	注4)	55,539	349,500
福島	67,000	注5)	67,000	381,900
茨城	66,700		64,999	352,800
栃木	58,100	注4)	52,338	316,600
群馬	14,700		14,447	74,100
埼玉	30,600	注4)	29,314	144,700
千葉	53,100		49,770	295,800
東京	112	注1)	112	468
神奈川	2,840	注1)	2,840	14,200
新潟	108,600		103,700	588,600
富山	33,700		34,000	184,300
石川	22,100		22,274	117,600
福井	23,300		23,106	124,000
山梨	4,560		4,603	24,100
長野	30,000		29,722	187,800
岐阜	20,800	注1)	20,800	103,200
静岡	14,700		14,000	76,700
愛知	25,700		26,000	128,000
三重	25,700	注3)	26,465	131,100
滋賀	29,300		29,497	157,000
京都	13,200		12,699	70,800
大阪	4,100	注1)	4,100	20,100
兵庫	33,600	注4)	30,242	173,400
奈良	7,750	注2)	7,750	41,500
和歌山	5,600		6,032	29,900
鳥取	12,000		12,254	64,000
島根	16,100	注1)	16,100	87,400
岡山	28,100		28,288	148,900
広島	20,200		20,825	109,900
山口	16,300		17,019	89,200
徳島	10,300		10,300	52,900
香川	10,100		10,300	52,300
愛媛	12,700		13,380	65,700
高知	10,500	注2)	10,500	49,100
福岡	34,500		35,500	173,900
佐賀	23,700		25,848	128,000
長崎	9,460		12,269	47,500
熊本	31,900		31,838	167,500
大分	18,900		18,340	97,300
宮崎	13,500		12,900	66,400
鹿児島	17,600		18,580	86,800
沖縄	597		839	1,870
(参考) 合計	1,367,000	注7)	1,344,422	7,468,000
				注7) 7,250,548

資料：農林水産省調べ

注1) 東京、神奈川、岐阜、大阪及び島根は、「生産の目安」等を設定していないため、8年産目安は7年産実績を記載。

注2) 奈良及び高知は、例年「生産の目安」等を設定しているが、8年産目安はまだ決定していないため、7年産実績を記載。

注3) 福島、愛知、三重、京都及び大分は、面積又は数量ベースの生産の目安を設定していないため、5中3平均単収を乗除して算出。

注4) 北海道、山形、栃木、埼玉及び兵庫の8年産目安は酒造好適米を除く値であるが、7年産実績は酒造好適米を含んでいる。

注5) 福島の8年産目安は偏蓄米を含む値。

注6) 香川は、8年産目安について生産者ふるい目幅（1.8mm）で設定しているが、7年産実績はふるい目幅1.7mmの数量。

注7) 8年産目安の合計は、7年産実績の横置き等を含んだものの単純合計であり参考値。

1 米の民間在庫情報

1 民間在庫の推移

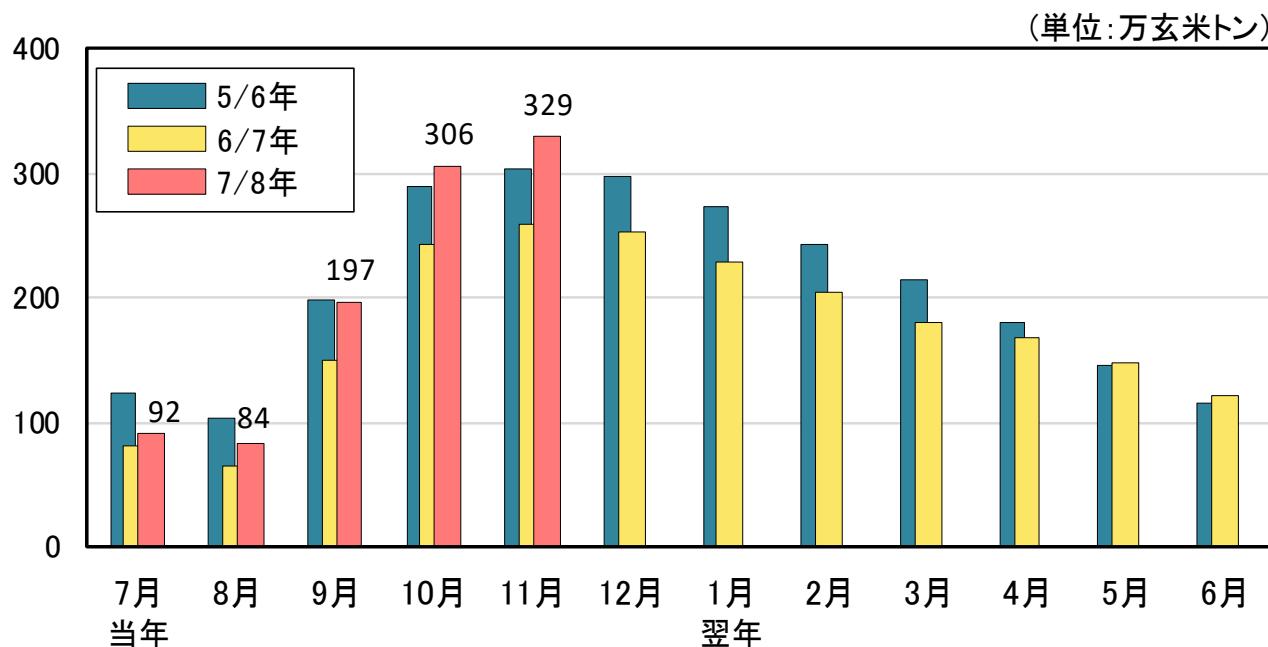
(1) 全国段階の民間在庫の推移（うるち米）（速報）

民間在庫の累年データについては、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米(稻)・麦・大豆」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」から御覧いただけます。

【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukaku/aitaikakaku.html> 】

- 令和7年11月末の出荷及び販売段階における民間在庫は、対前年同月差+70万玄米トンの329万玄米トンとなっている。また、流通段階別でみると出荷段階で対前年同月差+47万玄米トンの247万玄米トン、販売段階で+22万玄米トンの82万玄米トンとなっている。

※ 出荷・販売段階別の在庫量は、「在庫-3、4」を参照。



資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注： 1 水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

4 期間については、7/8年であれば、令和7年7月～8年6月である。

5 令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米（入札及び随意契約による売渡し分）の数量（令和7年11月末時点で0.2万トン）を含む。

【令和7年11月末民間在庫量のポイント】

- 毎月公表している民間在庫量は、①500玄米トン以上の集荷業者、②4,000玄米トン以上の卸売業者が対象。およそ民間の流通在庫全体の78%をカバー(下記参考参照)。
- 令和7年産米の集荷数量が前年を上回ったこと等により、令和7年11月末の民間在庫量は329万玄米トンと、前年同月に比べ70万玄米トン増加（うち売り渡した政府備蓄米の数量は0.2万玄米トン）。

※ 在庫率は上記対象事業者の在庫量を全体の需要で割ったもの。

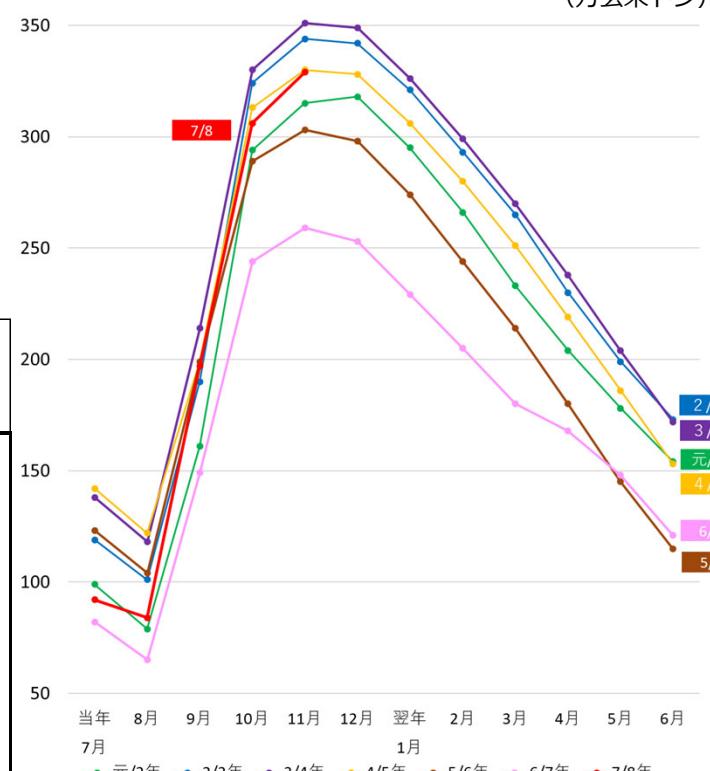
○出荷・販売段階別の民間在庫量（うるち米）

(万玄米トン)

	出荷段階	販売段階	合計
6年11月末	200	59	259
前年差	▲49	+5	▲44
7年11月末	247	82	329
前年差	+47	+22	+70

○民間在庫量の月別の推移（うるち米）

(万玄米トン)

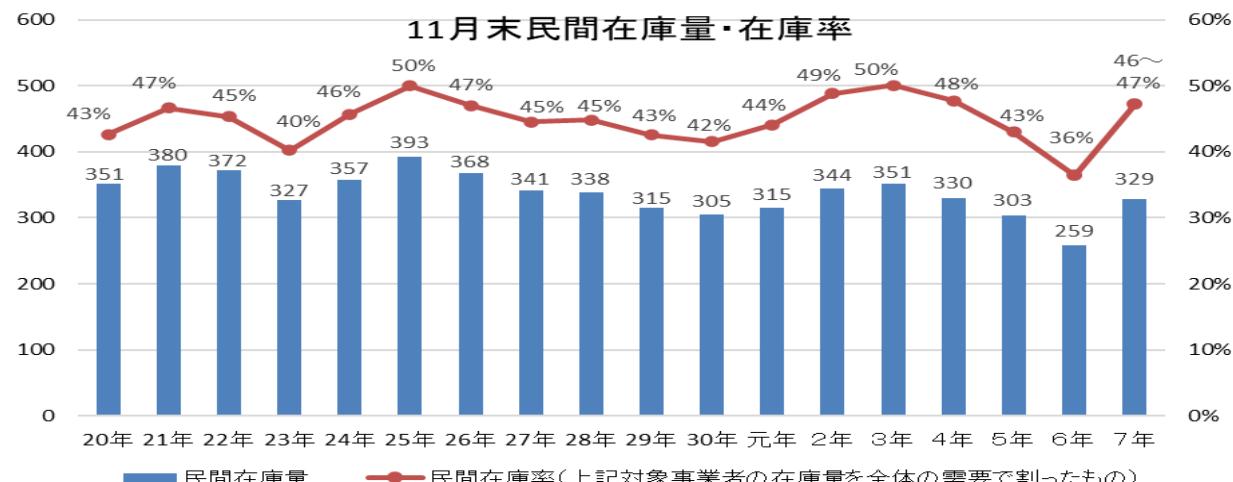


(参考) 每月公表している民間在庫量の調査対象の範囲

	出荷段階	販売段階	生産段階	(単位: 万玄米トン)	
				年間取扱 500万玄米トン以上	年間取扱 4,000万玄米トン以上
うるち米	【毎月調査ベース】 6月末在庫 121万トン ➡ 11月末在庫 329万トン (対前年+70万トン)	【出荷段階】 6月末 84万トン ➡ 11月末 247万トン (対前年+47万トン)	【販売段階】 6月末 37万トン ➡ 11月末 82万トン (対前年+22万トン)		
もち米					

155万トン
(※6月末のみ調査)

11月末民間在庫量・在庫率



※22年以前は、政府備蓄米の運営を回転備蓄方式で実施していたため、政府備蓄米がこの他に主食用米として販売されている。
※出荷段階は玄米仕入数量が500t以上の集荷業者等、販売段階は玄米仕入数量が4,000t以上の卸売業者等を対象。

※令和7年の在庫率は、7/8年の需要見通し（697～711万玄米トン）により算出。

※令和7年は、売り渡した政府備蓄米（入札及び随意契約による売渡し分）の数量（0.2万玄米トン：うち出荷段階0.0万玄米トン、販売段階0.2万玄米トン）を含む。

【全国段階の民間在庫の推移(うるち米)】

【出荷+販売段階】

(単位:万玄米トン)												
	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
元/2年	99	79	161	294	315	318	295	266	233	204	178	154
対前年差	▲3	▲9	+10	+6	+10	+17	+13	+7	+6	+11	+16	+23
元年産米	0	10	115	255	283	294	276	250	221	193	169	146
1年古米(30年産)	95	66	43	34	25	16	12	9	7	5	4	3
2/3年	119	101	190	324	344	342	321	293	265	230	199	173
対前年差	+20	+21	+29	+30	+29	+24	+26	+27	+31	+27	+21	+19
2年産米	0	12	124	266	297	304	291	269	245	214	185	162
1年古米(元年産)	112	84	61	51	40	31	23	17	13	11	9	7
3/4年	138	118	214	330	351	349	326	299	270	238	204	172
対前年差	+19	+17	+24	+6	+6	+7	+5	+6	+6	+7	+5	▲1
3年産米	0	11	129	253	285	293	278	258	236	208	179	149
1年古米(2年産)	129	99	77	68	57	47	39	33	28	23	19	17
4/5年	142	122	199	313	330	328	306	280	251	219	186	153
対前年差	+4	+4	▲15	▲18	▲21	▲21	▲20	▲19	▲20	▲18	▲19	▲18
4年産米	1	12	112	236	263	273	259	240	217	191	163	134
1年古米(3年産)	124	94	71	59	49	40	33	26	21	17	14	11
5/6年	123	104	199	289	303	298	274	244	214	180	145	115
対前年差	▲20	▲18	±0	▲23	▲26	▲31	▲32	▲36	▲37	▲39	▲40	▲38
5年産米	1	14	131	232	254	260	245	221	195	165	133	105
1年古米(4年産)	106	78	56	46	36	27	21	15	13	10	7	5
6/7年	82	65	149	244	259	253	229	205	180	168	148	121
対前年差	▲40	▲39	▲51	▲45	▲44	▲45	▲45	▲39	▲34	▲12	+3	+6
6年産米	1	13	112	213	234	234	215	193	170	155	128	106
1年古米(5年産)	74	47	31	23	18	11	7	5	4	9	15	11
7/8年	92	84	197	306	329							
対前年差	+10	+19	+48	+62	+70							
7年産米	0	16	146	261	290							
1年古米(6年産)	82	62	44	36	30							

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

4 期間については、7/8年であれば、令和7年7月～8年6月である。

5 年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、当該年産米と1年古米の計と一致しない。

6 令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米（入札及び随意契約による売渡し分）の数量（令和7年11月末時点で0.2万トン）を含む（下表を参照）。

(参考)売り渡した政府備蓄米の民間在庫

(単位:万玄米トン)

	7年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
出荷+販売段階	0.2	16.4	19.7	11.9	5.3	1.8	1.0	0.4	0.2
6年産米	0.1	11.2	6.9	3.3	1.3	0.4	0.2	0.1	0.0
5年産米	0.1	5.3	12.8	8.3	3.8	1.2	0.6	0.2	0.1
出荷段階	0.0	14.5	16.4	7.8	2.5	0.1	0.0	0.0	0.0
6年産米	0.0	9.8	4.8	1.5	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
5年産米	0.0	4.6	11.6	6.3	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0
販売段階	0.2	2.0	3.3	4.1	2.7	1.7	1.0	0.4	0.2
6年産米	0.1	1.3	2.2	1.8	1.1	0.4	0.2	0.1	0.0
5年産米	0.1	0.6	1.2	2.1	1.4	1.2	0.6	0.2	0.1

【出荷段階】

(単位:万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
元/2年	74	55	128	238	257	261	244	219	184	157	138	109
対前年差	▲2	▲8	+8	+2	+5	+13	+9	+4	+1	+7	+11	+8
元年産米	0	7	99	222	246	254	238	214	181	155	136	108
1年古米(30年産)	73	47	28	14	9	6	4	3	2	2	1	1
2/3年	84	70	151	265	285	284	269	245	217	186	162	132
対前年差	+10	+15	+23	+27	+27	+22	+26	+27	+33	+29	+24	+23
2年産米	0	9	108	236	263	268	258	237	211	182	158	129
1年古米(元年産)	82	60	42	28	20	14	10	7	5	4	3	3
3/4年	106	90	178	277	298	296	279	256	226	196	169	139
対前年差	+22	+20	+27	+12	+13	+12	+10	+11	+9	+10	+7	+7
3年産米	0	8	115	227	255	261	249	231	206	179	154	126
1年古米(2年産)	103	80	61	47	40	33	28	24	19	16	14	13
4/5年	116	98	166	262	277	276	259	236	204	176	149	121
対前年差	+10	+8	▲12	▲15	▲21	▲20	▲20	▲20	▲22	▲20	▲20	▲18
4年産米	0	9	97	208	231	239	228	210	185	160	136	110
1年古米(3年産)	103	78	58	44	36	29	24	19	14	11	9	7
5/6年	95	78	161	235	249	246	228	202	171	139	112	84
対前年差	▲21	▲20	▲5	▲27	▲28	▲31	▲31	▲34	▲33	▲36	▲38	▲37
5年産米	0	10	113	200	220	225	212	190	163	134	108	81
1年古米(4年産)	86	61	42	30	24	17	13	10	6	4	3	2
6/7年	58	44	113	187	200	196	179	159	135	125	109	84
対前年差	▲38	▲34	▲49	▲49	▲49	▲49	▲49	▲43	▲36	▲14	▲3	±0
6年産米	0	9	90	172	189	190	175	156	133	119	95	76
1年古米(5年産)	55	34	21	12	8	5	3	2	2	6	13	7
7/8年	60	51	144	226	247							
対前年差	+2	+7	+31	+39	+47							
7年産米	0	10	116	208	234							
1年古米(6年産)	56	40	26	16	12							

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

【販売段階】

(単位:万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
元/2年	26	24	33	56	58	57	51	47	49	46	40	45
対前年差	±0	▲1	+2	+3	+4	+4	+4	+4	+5	+4	+5	+14
元年産米	0	3	16	32	37	40	38	36	40	38	33	38
1年古米(30年産)	22	18	15	20	15	10	8	6	5	4	3	2
2/3年	35	31	39	59	60	58	52	48	48	44	37	41
対前年差	+10	+7	+6	+3	+2	+1	+1	+1	▲2	▲2	▲3	▲4
2年産米	0	3	15	30	34	36	33	32	34	33	27	33
1年古米(元年産)	30	24	19	23	20	16	13	10	9	7	6	4
3/4年	32	28	36	53	53	53	46	43	44	42	35	32
対前年差	▲3	▲2	▲3	▲5	▲7	▲5	▲6	▲4	▲3	▲2	▲2	▲8
3年産米	0	3	14	26	30	32	29	28	30	30	25	24
1年古米(2年産)	25	20	16	20	16	14	11	9	9	7	5	4
4/5年	26	25	33	50	52	52	47	44	46	43	36	33
対前年差	▲6	▲4	▲3	▲3	▲1	▲1	+1	+1	+2	+2	+1	±0
4年産米	0	3	15	28	32	34	31	31	32	31	26	24
1年古米(3年産)	20	17	13	15	13	11	8	7	8	7	5	4
5/6年	27	26	38	54	54	52	46	42	43	41	34	31
対前年差	+1	+2	+5	+3	+2	±0	±0	▲3	▲3	▲3	▲3	▲2
5年産米	0	4	18	32	34	35	32	31	32	31	26	24
1年古米(4年産)	20	17	14	16	12	10	8	6	6	6	4	3
6/7年	25	21	36	58	59	56	50	46	45	43	40	37
対前年差	▲3	▲5	▲2	+4	+5	+4	+4	+4	+2	+2	+6	+6
6年産米	0	4	23	41	44	44	40	38	37	36	33	30
1年古米(5年産)	19	13	9	11	9	6	4	3	2	3	3	3
7/8年	32	33	53	81	82							
対前年差	+8	+12	+17	+23	+22							
7年産米	0	5	29	53	57							
1年古米(6年産)	26	22	18	20	18							

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

(2) 産地別民間在庫の状況（速報）

	6年 10月 ① (千玄米トン)	6年 11月 ② (千玄米トン)	7年 10月 ③ (千玄米トン)	対前年 同月差 ④=③-① (千玄米トン)	対前年 同月比 ⑤=③/① (%)	7年 11月 ⑥ (千玄米トン)	対前月差 ⑦=⑥-③ (千玄米トン)	対前年 同月差 ⑧=⑥-② (千玄米トン)	対前年 同月比 ⑨=⑥/② (%)
北海道	285.2	297.0	294.3	+ 9.1	+ 3.2%	310.4	16.1	+ 13.5	+ 4.5%
青森	124.5	130.5	180.2	+ 55.7	+ 44.7%	186.8	6.7	+ 56.3	+ 43.1%
岩手	98.9	114.5	106.3	+ 7.5	+ 7.6%	122.7	16.4	+ 8.3	+ 7.2%
宮城	128.6	136.4	159.1	+ 30.5	+ 23.7%	154.4	▲ 4.7	+ 18.0	+ 13.2%
秋田	206.4	220.5	273.8	+ 67.5	+ 32.7%	289.1	15.3	+ 68.6	+ 31.1%
山形	152.6	161.3	183.5	+ 30.9	+ 20.2%	202.5	19.0	+ 41.2	+ 25.5%
福島	162.0	168.8	206.4	+ 44.4	+ 27.4%	218.9	12.5	+ 50.1	+ 29.7%
茨城	112.0	105.2	151.8	+ 39.7	+ 35.5%	149.8	▲ 2.0	+ 44.6	+ 42.4%
栃木	120.1	131.9	143.8	+ 23.6	+ 19.7%	171.7	27.9	+ 39.8	+ 30.2%
群馬	2.3	11.2	5.5	+ 3.2	+ 135.1%	20.6	15.1	+ 9.4	+ 83.7%
埼玉	14.8	20.1	27.1	+ 12.3	+ 82.8%	32.1	5.0	+ 12.0	+ 59.8%
千葉	63.7	59.1	97.5	+ 33.8	+ 52.9%	90.0	▲ 7.5	+ 30.9	+ 52.2%
東京	0.0	0.0	0.0	+ 0.0		0.0	0.0	+ 0.0	-
神奈川	1.8	1.3	2.0	+ 0.3	+ 15.0%	1.8	▲ 0.3	+ 0.5	+ 36.8%
山梨	3.7	3.6	3.1	▲ 0.6	▲ 16.2%	3.1	0.1	▲ 0.5	▲ 13.2%
長野	58.3	65.1	58.9	+ 0.7	+ 1.1%	68.5	9.6	+ 3.5	+ 5.3%
静岡	17.0	16.3	24.2	+ 7.2	+ 42.4%	24.7	0.5	+ 8.4	+ 52.0%
新潟	256.9	248.8	321.0	+ 64.1	+ 24.9%	318.3	▲ 2.7	+ 69.5	+ 27.9%
富山	78.0	79.9	88.0	+ 9.9	+ 12.7%	89.6	1.6	+ 9.7	+ 12.1%
石川	64.3	57.5	77.4	+ 13.2	+ 20.5%	74.3	▲ 3.1	+ 16.8	+ 29.2%
福井	50.1	46.7	64.8	+ 14.8	+ 29.5%	63.7	▲ 1.1	+ 17.0	+ 36.5%
岐阜	12.7	21.5	19.0	+ 6.3	+ 49.1%	29.4	10.4	+ 7.9	+ 36.8%
愛知	18.7	24.7	23.7	+ 4.9	+ 26.3%	34.6	10.9	+ 9.9	+ 40.0%
三重	28.9	26.7	39.7	+ 10.8	+ 37.4%	39.3	▲ 0.5	+ 12.6	+ 47.2%
滋賀	43.0	44.1	50.2	+ 7.2	+ 16.8%	56.5	6.3	+ 12.4	+ 28.0%
京都	7.9	7.7	9.4	+ 1.6	+ 20.0%	11.2	1.8	+ 3.6	+ 46.8%
大阪	0.2	0.4	0.2	▲ 0.1	▲ 29.6%	0.4	0.3	+ 0.0	+ 1.7%
兵庫	26.4	32.4	33.8	+ 7.4	+ 27.9%	41.8	8.1	+ 9.5	+ 29.3%
奈良	5.1	6.9	4.9	▲ 0.2	▲ 3.7%	7.9	3.0	+ 1.1	+ 15.4%
和歌山	1.1	1.0	2.1	+ 1.0	+ 97.0%	2.4	0.3	+ 1.5	+ 152.8%
鳥取	18.9	20.4	31.5	+ 12.6	+ 66.4%	33.3	1.8	+ 12.9	+ 63.0%
島根	19.8	18.8	23.1	+ 3.3	+ 16.5%	23.3	0.2	+ 4.5	+ 24.2%
岡山	24.0	31.7	30.6	+ 6.6	+ 27.4%	38.3	7.7	+ 6.7	+ 21.0%
広島	32.2	30.8	31.2	▲ 1.0	▲ 3.0%	31.2	0.0	+ 0.3	+ 1.1%
山口	23.9	24.2	29.5	+ 5.6	+ 23.3%	30.9	1.4	+ 6.7	+ 27.5%
徳島	7.0	6.1	11.9	+ 5.0	+ 71.5%	11.1	▲ 0.8	+ 5.0	+ 81.3%
香川	8.3	13.4	12.0	+ 3.7	+ 44.3%	17.6	5.6	+ 4.2	+ 31.6%
愛媛	7.8	9.0	8.9	+ 1.1	+ 13.8%	11.3	2.4	+ 2.3	+ 25.9%
高知	6.0	5.5	8.8	+ 2.8	+ 45.8%	8.5	▲ 0.3	+ 3.0	+ 55.3%
福岡	23.7	36.5	36.7	+ 13.1	+ 55.3%	52.6	15.9	+ 16.1	+ 44.0%
佐賀	18.2	20.5	22.6	+ 4.4	+ 24.5%	27.5	4.9	+ 7.0	+ 34.0%
長崎	4.8	6.1	7.1	+ 2.2	+ 46.6%	10.3	3.2	+ 4.2	+ 68.1%
熊本	21.9	29.0	36.3	+ 14.5	+ 66.1%	42.9	6.6	+ 13.9	+ 47.9%
大分	7.9	12.8	15.4	+ 7.4	+ 93.6%	18.9	3.5	+ 6.1	+ 47.4%
宮崎	6.7	7.1	11.6	+ 4.9	+ 73.5%	11.4	▲ 0.2	+ 4.3	+ 60.9%
鹿児島	8.4	11.8	16.4	+ 8.0	+ 95.3%	22.5	6.0	+ 10.6	+ 89.7%
沖縄	0.1	0.1	0.2	+ 0.2	+ 185.9%	0.3	0.1	+ 0.2	+ 274.9%
全 国	244万トン	259万トン	306万トン	+ 62万トン	+ 25.4%	329万トン	+ 23万トン	+ 70万トン	+ 27.0%

資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注： 1 水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）、米穀の販売の事業を行なう者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

3 令和7年10月及び11月には、売り渡した政府備蓄米の数量（7年10月：0.4万トン、7年11月：0.2万トン）を含む。

(3) 令和6・7年産の産地別民間在庫の推移（うるち米）（速報）

(北海道から秋田)

(単位:千玄米トン)

		7年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
北海道	出荷+販売段階	102.7	75.4	214.8	294.3	310.4							
	7年産米		0.0	165.0	255.7	278.9							
	1年古米(6年産)	99.2	74.0	49.3	38.3	31.2							
	出荷段階	70.1	50.0	164.7	216.9	235.8							
	7年産米		0.0	133.0	198.2	222.1							
	1年古米(6年産)	68.4	49.9	31.7	18.7	13.7							
	販売段階	32.6	25.3	50.1	77.4	74.6							
	7年産米		0.0	32.0	57.5	56.9							
	1年古米(6年産)	30.7	24.2	17.6	19.5	17.5							
青森	出荷+販売段階	57.9	38.5	139.0	180.2	186.8							
	7年産米			111.6	156.1	167.9							
	1年古米(6年産)	47.2	34.7	24.9	22.9	18.2							
	出荷段階	35.4	19.5	116.5	138.3	143.7							
	7年産米			103.5	129.5	137.2							
	1年古米(6年産)	28.3	19.5	13.0	8.8	6.5							
	販売段階	22.5	19.0	22.5	41.8	43.1							
	7年産米			8.1	26.6	30.7							
	1年古米(6年産)	18.9	15.2	11.9	14.1	11.6							
岩手	出荷+販売段階	42.0	33.2	53.7	106.3	122.7							
	7年産米			32.4	88.1	108.1							
	1年古米(6年産)	40.2	32.2	20.9	18.1	14.4							
	出荷段階	28.7	20.9	35.5	70.6	84.7							
	7年産米			24.0	63.1	79.9							
	1年古米(6年産)	28.1	20.8	11.4	7.5	4.8							
	販売段階	13.3	12.3	18.2	35.8	38.1							
	7年産米			8.4	25.0	28.2							
	1年古米(6年産)	12.1	11.4	9.4	10.6	9.6							
宮城	出荷+販売段階	63.9	47.7	86.9	159.1	154.4							
	7年産米		0.0	54.8	131.6	134.8							
	1年古米(6年産)	61.9	47.1	31.7	27.3	19.4							
	出荷段階	49.4	36.3	69.2	119.5	116.6							
	7年産米		0.0	47.0	106.9	108.5							
	1年古米(6年産)	48.7	36.1	22.1	12.5	8.1							
	販売段階	14.5	11.5	17.7	39.6	37.8							
	7年産米		0.0	7.8	24.6	26.3							
	1年古米(6年産)	13.2	11.0	9.6	14.8	11.3							
秋田	出荷+販売段階	62.6	43.3	140.0	273.8	289.1							
	7年産米			110.5	249.2	266.6							
	1年古米(6年産)	57.5	41.2	28.7	24.0	22.2							
	出荷段階	40.7	23.0	116.2	229.2	239.9							
	7年産米			101.4	218.9	231.5							
	1年古米(6年産)	37.6	22.9	14.7	10.3	8.4							
	販売段階	21.9	20.3	23.8	44.6	49.3							
	7年産米			9.0	30.3	35.1							
	1年古米(6年産)	19.9	18.3	13.9	13.7	13.8							

資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注： 1 水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

4 令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米（入札及び随意契約による売渡し分）の数量（令和7年11月末時点0.2万トン）を含む。

(山形から埼玉)

(単位:千玄米トン)

		7年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
山形	出荷+販売段階	75.7	61.2	98.0	183.5	202.5							
	7年産米		0.0	51.3	139.3	161.0							
	1年古米(6年産)	70.8	58.4	44.4	42.5	40.1							
	出荷段階	56.5	42.6	75.1	150.2	167.0							
	7年産米			46.7	126.0	147.2							
	1年古米(6年産)	54.3	41.9	28.1	23.9	19.6							
	販売段階	19.3	18.6	22.9	33.3	35.5							
	7年産米		0.0	4.6	13.3	13.9							
	1年古米(6年産)	16.5	16.5	16.4	18.6	20.5							
福島	出荷+販売段階	67.6	47.8	81.1	206.4	218.9							
	7年産米		0.0	47.8	178.1	196.7							
	1年古米(6年産)	60.2	44.8	31.8	27.3	21.4							
	出荷段階	38.5	21.1	56.6	162.3	173.8							
	7年産米		0.0	43.1	154.3	167.8							
	1年古米(6年産)	34.6	21.0	13.5	7.9	6.0							
	販売段階	29.1	26.7	24.5	44.1	45.1							
	7年産米		0.0	4.7	23.8	28.9							
	1年古米(6年産)	25.6	23.9	18.4	19.3	15.4							
茨城	出荷+販売段階	22.8	39.9	128.3	151.8	149.8							
	7年産米		22.8	115.8	143.0	142.6							
	1年古米(6年産)	21.9	16.5	11.8	8.3	6.7							
	出荷段階	8.1	19.4	77.1	92.4	93.8							
	7年産米		14.4	74.0	90.9	92.6							
	1年古米(6年産)	8.0	4.9	3.0	1.4	1.1							
	販売段階	14.6	20.5	51.2	59.4	56.0							
	7年産米		8.4	41.8	52.1	50.0							
	1年古米(6年産)	14.0	11.6	8.8	6.9	5.5							
栃木	出荷+販売段階	41.3	30.2	96.4	143.8	171.7							
	7年産米		0.3	74.8	128.0	158.9							
	1年古米(6年産)	39.7	29.4	21.0	15.5	12.6							
	出荷段階	24.3	17.2	66.7	99.5	123.9							
	7年産米		0.2	55.0	92.8	119.4							
	1年古米(6年産)	23.3	16.8	11.6	6.7	4.5							
	販売段階	17.1	13.0	29.7	44.2	47.8							
	7年産米		0.1	19.8	35.2	39.5							
	1年古米(6年産)	16.4	12.6	9.4	8.9	8.1							
群馬	出荷+販売段階	7.7	6.5	5.2	5.5	20.6							
	7年産米			0.0	2.5	18.6							
	1年古米(6年産)	7.5	6.3	5.1	2.8	1.8							
	出荷段階	6.1	4.8	3.8	2.1	17.0							
	7年産米			0.0	1.6	16.9							
	1年古米(6年産)	6.1	4.8	3.8	0.5	0.1							
	販売段階	1.6	1.7	1.4	3.4	3.6							
	7年産米			0.0	0.9	1.7							
	1年古米(6年産)	1.5	1.5	1.3	2.3	1.7							
埼玉	出荷+販売段階	5.3	4.5	12.3	27.1	32.1							
	7年産米	0.0	0.9	10.1	25.3	30.9							
	1年古米(6年産)	5.1	3.5	2.2	1.7	1.1							
	出荷段階	2.3	1.7	6.6	16.6	21.1							
	7年産米	0.0	0.5	6.3	16.4	21.0							
	1年古米(6年産)	2.3	1.2	0.3	0.2	0.1							
	販売段階	2.9	2.8	5.7	10.5	11.0							
	7年産米		0.4	3.8	8.9	9.9							
	1年古米(6年産)	2.8	2.3	1.9	1.6	1.0							

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

(千葉から静岡)

(単位:千玄米トン)

		7年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
千葉	出荷+販売段階	12.3	65.9	104.6	97.5	90.0							
	7年産米	0.1	56.5	97.9	92.8	86.4							
	1年古米(6年産)	11.8	9.1	6.5	4.5	3.4							
	出荷段階	4.8	47.4	70.0	64.5	60.6							
	7年産米		44.9	68.2	63.1	59.4							
	1年古米(6年産)	4.8	2.5	1.8	1.4	1.2							
	販売段階	7.5	18.5	34.6	33.0	29.4							
	7年産米	0.1	11.6	29.7	29.7	27.0							
	1年古米(6年産)	7.0	6.6	4.7	3.1	2.2							
東京	出荷+販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
	7年産米				0.0	0.0							
	1年古米(6年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
	出荷段階												
	7年産米												
	1年古米(6年産)												
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
	7年産米				0.0	0.0							
	1年古米(6年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
神奈川	出荷+販売段階	0.3	0.3	0.6	2.0	1.8							
	7年産米				0.4	2.0	1.7						
	1年古米(6年産)	0.3	0.3	0.2	0.1	0.0							
	出荷段階	0.3	0.2	0.6	1.9	1.7							
	7年産米				0.4	1.9	1.7						
	1年古米(6年産)	0.3	0.2	0.2	0.0	0.0							
	販売段階	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0							
	7年産米				0.0	0.1	0.0						
	1年古米(6年産)	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0							
山梨	出荷+販売段階	1.4	1.2	1.8	3.1	3.1							
	7年産米				0.8	2.3	2.5						
	1年古米(6年産)	1.3	1.1	0.9	0.7	0.6							
	出荷段階	1.2	0.9	1.5	2.7	2.7							
	7年産米				0.8	2.1	2.2						
	1年古米(6年産)	1.2	0.9	0.7	0.6	0.5							
	販売段階	0.2	0.3	0.3	0.4	0.4							
	7年産米				0.0	0.2	0.3						
	1年古米(6年産)	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1							
長野	出荷+販売段階	21.3	16.8	28.7	58.9	68.5							
	7年産米				0.0	16.5	47.6	59.5					
	1年古米(6年産)	20.9	16.5	11.9	11.0	8.9							
	出荷段階	16.7	13.0	23.9	48.5	57.6							
	7年産米				0.0	14.6	42.4	53.0					
	1年古米(6年産)	16.7	13.0	9.3	6.1	4.6							
	販売段階	4.6	3.8	4.8	10.4	10.9							
	7年産米				0.0	1.9	5.2	6.5					
	1年古米(6年産)	4.2	3.5	2.6	4.9	4.2							
静岡	出荷+販売段階	4.5	7.7	18.9	24.2	24.7							
	7年産米				4.3	16.8	23.0	23.7					
	1年古米(6年産)	4.4	3.3	2.1	1.2	1.0							
	出荷段階	1.6	2.8	10.0	14.2	14.7							
	7年産米				1.7	9.5	14.1	14.6					
	1年古米(6年産)	1.6	1.1	0.5	0.1	0.1							
	販売段階	2.9	4.8	8.9	10.0	10.0							
	7年産米				2.5	7.3	9.0	9.1					
	1年古米(6年産)	2.8	2.2	1.5	1.0	0.9							

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

		7年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
新潟	出荷+販売段階	74.8	53.4	231.2	321.0	318.3							
	7年産米		1.2	194.7	291.4	293.5							
	1年古米(6年産)	69.0	49.3	35.2	28.8	24.1							
	出荷段階	55.7	37.4	201.7	275.5	274.5							
	7年産米		1.1	176.6	257.2	260.0							
	1年古米(6年産)	52.0	35.4	24.8	18.1	14.4							
	販売段階	19.1	16.0	29.4	45.5	43.7							
	7年産米		0.1	18.1	34.1	33.6							
	1年古米(6年産)	17.1	13.9	10.4	10.7	9.7							
富山	出荷+販売段階	28.3	24.6	66.0	88.0	89.6							
	7年産米		2.4	48.6	78.0	81.2							
	1年古米(6年産)	26.6	21.1	16.8	9.6	8.1							
	出荷段階	19.9	16.1	52.9	72.8	74.7							
	7年産米		1.4	42.6	69.0	72.3							
	1年古米(6年産)	19.5	14.7	10.3	3.9	2.3							
	販売段階	8.4	8.5	13.1	15.1	14.9							
	7年産米		1.1	6.0	9.0	8.9							
	1年古米(6年産)	7.1	6.4	6.5	5.8	5.8							
石川	出荷+販売段階	16.3	20.5	63.4	77.4	74.3							
	7年産米		10.4	56.2	71.7	69.8							
	1年古米(6年産)	13.7	8.7	6.2	5.0	4.0							
	出荷段階	9.6	12.6	41.3	49.4	47.7							
	7年産米		6.9	36.9	46.3	45.3							
	1年古米(6年産)	8.2	5.6	4.3	2.9	2.3							
	販売段階	6.6	7.9	22.1	28.1	26.6							
	7年産米		3.5	19.3	25.4	24.5							
	1年古米(6年産)	5.5	3.2	2.0	2.1	1.8							
福井	出荷+販売段階	16.0	21.5	45.9	64.8	63.7							
	7年産米		10.1	37.5	59.9	59.5							
	1年古米(6年産)	14.0	10.7	8.0	4.9	4.1							
	出荷段階	9.8	9.1	22.1	33.4	34.0							
	7年産米		3.0	17.7	33.1	33.7							
	1年古米(6年産)	8.3	6.1	4.4	0.3	0.3							
	販売段階	6.2	12.5	23.9	31.5	29.7							
	7年産米		7.1	19.8	26.8	25.8							
	1年古米(6年産)	5.7	4.6	3.6	4.6	3.9							
岐阜	出荷+販売段階	7.8	7.7	9.2	19.0	29.4							
	7年産米		1.1	4.5	15.0	26.2							
	1年古米(6年産)	7.4	6.4	4.6	3.9	3.2							
	出荷段階	5.1	4.5	5.6	12.7	22.7							
	7年産米		0.7	3.2	11.5	21.7							
	1年古米(6年産)	5.1	3.8	2.4	1.1	1.0							
	販売段階	2.7	3.2	3.6	6.3	6.8							
	7年産米		0.4	1.3	3.5	4.5							
	1年古米(6年産)	2.3	2.6	2.2	2.8	2.2							
愛知	出荷+販売段階	8.6	9.5	14.5	23.7	34.6							
	7年産米		2.6	9.9	20.5	32.1							
	1年古米(6年産)	8.4	6.7	4.5	3.1	2.4							
	出荷段階	6.7	7.0	9.7	16.4	27.2							
	7年産米		1.6	7.3	16.1	26.9							
	1年古米(6年産)	6.7	5.4	2.4	0.3	0.2							
	販売段階	1.9	2.5	4.8	7.3	7.4							
	7年産米		1.0	2.6	4.4	5.2							
	1年古米(6年産)	1.7	1.4	2.1	2.8	2.2							

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

(三重から奈良)

(単位:千玄米トン)

		7年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
三重	出荷+販売段階	6.5	15.3	35.5	39.7	39.3							
	7年産米		10.7	32.0	37.0	36.9							
	1年古米(6年産)	6.3	4.5	3.4	2.7	2.4							
	出荷段階	3.5	9.9	25.8	28.6	28.5							
	7年産米		7.7	24.1	27.3	27.4							
	1年古米(6年産)	3.5	2.2	1.7	1.3	1.1							
	販売段階	3.0	5.4	9.7	11.2	10.8							
	7年産米		3.1	7.9	9.7	9.5							
	1年古米(6年産)	2.8	2.3	1.8	1.4	1.2							
滋賀	出荷+販売段階	10.6	12.7	41.1	50.2	56.5							
	7年産米		5.1	34.9	45.0	52.2							
	1年古米(6年産)	10.2	7.2	5.8	4.8	3.9							
	出荷段階	7.1	9.1	33.2	39.4	46.4							
	7年産米		4.6	30.7	37.5	44.8							
	1年古米(6年産)	7.1	4.5	2.5	1.9	1.6							
	販売段階	3.5	3.6	7.9	10.8	10.1							
	7年産米		0.5	4.2	7.5	7.4							
	1年古米(6年産)	3.1	2.7	3.3	2.9	2.3							
京都	出荷+販売段階	2.6	1.9	6.4	9.4	11.2							
	7年産米		0.0	5.4	9.0	11.0							
	1年古米(6年産)	2.6	1.8	1.1	0.4	0.3							
	出荷段階	2.1	1.4	5.8	8.3	10.2							
	7年産米		0.0	5.0	8.3	10.2							
	1年古米(6年産)	2.1	1.4	0.8	0.0	0.0							
	販売段階	0.4	0.5	0.7	1.1	1.1							
	7年産米		0.0	0.4	0.7	0.8							
	1年古米(6年産)	0.4	0.5	0.3	0.4	0.3							
大阪	出荷+販売段階	0.1	0.1	0.1	0.2	0.4							
	7年産米		0.0	0.1	0.1	0.4							
	1年古米(6年産)	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0							
	出荷段階	0.1	0.1	0.1	0.1	0.4							
	7年産米			0.1	0.1	0.4							
	1年古米(6年産)	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0							
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
	7年産米		0.0	0.0	0.0	0.0							
	1年古米(6年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
兵庫	出荷+販売段階	11.9	9.7	20.5	33.8	41.8							
	7年産米		0.2	13.8	29.4	38.9							
	1年古米(6年産)	11.4	9.0	6.3	4.0	2.5							
	出荷段階	10.1	8.1	18.3	29.1	36.7							
	7年産米		0.2	12.8	26.5	35.2							
	1年古米(6年産)	9.8	7.6	5.2	2.2	1.1							
	販売段階	1.8	1.6	2.1	4.6	5.1							
	7年産米		0.0	1.0	2.9	3.7							
	1年古米(6年産)	1.7	1.5	1.1	1.7	1.4							
奈良	出荷+販売段階	1.5	1.2	1.4	4.9	7.9							
	7年産米			0.6	4.5	7.6							
	1年古米(6年産)	1.5	1.1	0.8	0.4	0.3							
	出荷段階	0.7	0.5	0.8	3.6	6.1							
	7年産米			0.5	3.6	6.0							
	1年古米(6年産)	0.7	0.5	0.3	0.0	0.0							
	販売段階	0.8	0.7	0.6	1.3	1.9							
	7年産米			0.1	0.9	1.5							
	1年古米(6年産)	0.7	0.6	0.5	0.4	0.3							

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

(和歌山から山口)

(単位:千玄米トン)

		7年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
和 歌 山	出荷+販売段階	0.4	0.4	1.2	2.1	2.4							
	7年産米		0.0	0.9	1.9	2.2							
	1年古米(6年産)	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2							
	出荷段階	0.3	0.2	0.9	1.7	2.0							
	7年産米		0.0	0.8	1.7	2.0							
	1年古米(6年産)	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0							
	販売段階	0.1	0.1	0.3	0.4	0.4							
	7年産米			0.0	0.2	0.2							
	1年古米(6年産)	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1							
鳥 取	出荷+販売段階	9.9	9.0	14.4	31.5	33.3							
	7年産米		0.7	8.0	24.4	27.4							
	1年古米(6年産)	9.7	8.2	6.4	7.0	5.8							
	出荷段階	8.1	7.3	12.6	26.4	27.9							
	7年産米		0.7	7.5	22.8	24.9							
	1年古米(6年産)	8.0	6.5	5.0	3.6	3.0							
	販売段階	1.8	1.7	1.9	5.0	5.4							
	7年産米			0.5	1.6	2.5							
	1年古米(6年産)	1.7	1.7	1.4	3.4	2.9							
島 根	出荷+販売段階	7.0	5.6	15.0	23.1	23.3							
	7年産米		0.5	11.1	20.8	21.4							
	1年古米(6年産)	6.9	5.1	3.8	2.3	1.9							
	出荷段階	5.0	4.1	12.8	18.2	18.5							
	7年産米		0.4	10.0	17.9	18.2							
	1年古米(6年産)	5.0	3.7	2.8	0.3	0.3							
	販売段階	1.9	1.4	2.2	4.9	4.8							
	7年産米		0.0	1.1	2.9	3.1							
	1年古米(6年産)	1.9	1.4	1.0	2.0	1.6							
岡 山	出荷+販売段階	19.1	14.9	17.2	30.6	38.3							
	7年産米		0.0	6.1	22.9	32.7							
	1年古米(6年産)	18.5	14.3	10.7	7.4	5.4							
	出荷段階	14.1	10.0	9.9	18.3	24.4							
	7年産米		0.0	4.0	16.4	23.6							
	1年古米(6年産)	14.0	10.0	5.8	1.8	0.8							
	販売段階	5.1	4.9	7.3	12.3	14.0							
	7年産米		0.0	2.0	6.4	9.1							
	1年古米(6年産)	4.5	4.4	4.9	5.6	4.6							
広 島	出荷+販売段階	8.0	6.2	17.6	31.2	31.2							
	7年産米		0.1	13.4	28.7	28.9							
	1年古米(6年産)	7.6	5.8	3.9	2.3	2.2							
	出荷段階	3.7	2.6	13.6	25.4	25.4							
	7年産米		0.0	11.9	25.2	25.1							
	1年古米(6年産)	3.6	2.5	1.6	0.3	0.2							
	販売段階	4.3	3.6	4.0	5.8	5.8							
	7年産米		0.0	1.5	3.5	3.8							
	1年古米(6年産)	3.9	3.2	2.2	2.1	1.9							
山 口	出荷+販売段階	8.8	7.6	14.6	29.5	30.9							
	7年産米		0.5	9.3	23.4	26.1							
	1年古米(6年産)	8.8	7.0	5.2	6.1	4.8							
	出荷段階	7.6	6.4	12.8	24.4	26.4							
	7年産米		0.4	8.5	21.7	24.3							
	1年古米(6年産)	7.6	6.0	4.3	2.7	2.0							
	販売段階	1.2	1.2	1.7	5.0	4.5							
	7年産米		0.2	0.8	1.6	1.8							
	1年古米(6年産)	1.1	1.0	0.9	3.4	2.7							

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

(徳島から佐賀)

(単位:千玄米トン)

		7年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
徳島	出荷+販売段階	1.5	5.9	12.1	11.9	11.1							
	7年 産 米	0.0	4.7	11.0	11.1	10.4							
	1年 古 米 (6年 産)	1.2	1.0	0.9	0.8	0.7							
	出荷段階	0.1	2.9	7.3	7.3	6.4							
	7年 産 米	0.0	2.8	7.3	7.3	6.4							
	1年 古 米 (6年 産)	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0							
	販売段階	1.5	3.1	4.8	4.7	4.7							
	7年 産 米		1.8	3.8	3.8	3.9							
	1年 古 米 (6年 産)	1.1	1.0	0.9	0.8	0.7							
香川	出荷+販売段階	3.6	3.2	5.3	12.0	17.6							
	7年 産 米		0.7	3.3	10.5	16.4							
	1年 古 米 (6年 産)	3.6	2.5	2.0	1.4	1.2							
	出荷段階	2.2	1.8	3.1	8.8	14.4							
	7年 産 米		0.2	1.9	7.9	13.7							
	1年 古 米 (6年 産)	2.2	1.6	1.2	0.9	0.7							
	販売段階	1.4	1.5	2.2	3.2	3.2							
	7年 産 米		0.5	1.4	2.6	2.7							
	1年 古 米 (6年 産)	1.4	0.9	0.7	0.5	0.5							
愛媛	出荷+販売段階	1.9	3.0	4.5	8.9	11.3							
	7年 産 米	0.1	1.6	3.5	8.2	10.8							
	1年 古 米 (6年 産)	1.7	1.2	0.8	0.6	0.5							
	出荷段階	1.7	2.6	4.0	8.3	10.8							
	7年 産 米		1.4	3.2	7.7	10.3							
	1年 古 米 (6年 産)	1.5	1.1	0.8	0.6	0.5							
	販売段階	0.3	0.3	0.4	0.6	0.5							
	7年 産 米	0.1	0.2	0.3	0.5	0.5							
	1年 古 米 (6年 産)	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0							
高知	出荷+販売段階	1.8	7.7	7.5	8.8	8.5							
	7年 産 米	0.5	6.7	6.7	8.1	7.8							
	1年 古 米 (6年 産)	1.1	0.9	0.7	0.6	0.6							
	出荷段階	0.3	2.7	2.5	3.3	3.1							
	7年 産 米	0.2	2.6	2.5	3.3	3.1							
	1年 古 米 (6年 産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
	販売段階	1.6	5.0	5.0	5.5	5.4							
	7年 産 米	0.3	4.0	4.2	4.8	4.7							
	1年 古 米 (6年 産)	1.1	0.8	0.7	0.6	0.6							
福岡	出荷+販売段階	12.5	9.4	19.0	36.7	52.6							
	7年 産 米		1.1	13.4	31.5	48.2							
	1年 古 米 (6年 産)	12.5	8.3	5.6	5.3	4.4							
	出荷段階	10.2	6.8	12.1	24.5	40.5							
	7年 産 米		0.4	8.0	22.1	38.6							
	1年 古 米 (6年 産)	10.2	6.4	4.1	2.3	1.8							
	販売段階	2.3	2.7	6.8	12.3	12.2							
	7年 産 米		0.7	5.3	9.3	9.6							
	1年 古 米 (6年 産)	2.3	1.9	1.5	3.0	2.6							
佐賀	出荷+販売段階	8.4	7.3	7.5	22.6	27.5							
	7年 産 米		0.8	3.3	20.1	25.2							
	1年 古 米 (6年 産)	8.4	6.5	4.2	2.5	2.3							
	出荷段階	7.0	6.0	6.2	18.6	23.1							
	7年 産 米		0.7	2.8	18.6	23.1							
	1年 古 米 (6年 産)	7.0	5.3	3.4									
	販売段階	1.4	1.3	1.3	4.0	4.4							
	7年 産 米		0.1	0.5	1.4	2.1							
	1年 古 米 (6年 産)	1.4	1.2	0.8	2.5	2.3							

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

(長崎から沖縄)

(単位:千玄米トン)

		7年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
長崎	出荷+販売段階	2.6	2.6	2.8	7.1	10.3							
	7年 産 米		0.5	1.2	5.6	8.8							
	1年 古 米 (6年 産)	2.6	2.1	1.6	1.5	1.5							
	出荷段階	2.5	2.4	2.6	5.8	8.4							
	7年 産 米		0.4	1.1	4.9	7.6							
	1年 古 米 (6年 産)	2.5	2.0	1.5	0.8	0.8							
	販売段階	0.1	0.2	0.2	1.3	2.0							
	7年 産 米		0.0	0.1	0.7	1.2							
	1年 古 米 (6年 産)	0.1	0.1	0.1	0.6	0.8							
熊本	出荷+販売段階	9.8	9.5	13.3	36.3	42.9							
	7年 産 米	0.0	2.7	8.7	33.4	40.6							
	1年 古 米 (6年 産)	9.4	6.4	4.3	2.6	2.0							
	出荷段階	5.7	4.0	6.6	22.0	27.0							
	7年 産 米	0.0	1.1	5.0	21.4	26.6							
	1年 古 米 (6年 産)	5.7	3.0	1.5	0.6	0.4							
	販売段階	4.2	5.4	6.7	14.4	16.0							
	7年 産 米	0.0	1.7	3.6	12.0	14.0							
	1年 古 米 (6年 産)	3.8	3.4	2.8	2.0	1.6							
大分	出荷+販売段階	3.8	3.6	5.3	15.4	18.9							
	7年 産 米		0.7	3.4	13.7	17.5							
	1年 古 米 (6年 産)	3.8	2.9	1.9	1.7	1.4							
	出荷段階	1.9	1.8	3.1	9.5	12.3							
	7年 産 米		0.5	2.4	9.0	11.9							
	1年 古 米 (6年 産)	1.9	1.4	0.7	0.5	0.4							
	販売段階	1.9	1.8	2.2	5.8	6.6							
	7年 産 米		0.2	1.0	4.7	5.7							
	1年 古 米 (6年 産)	1.8	1.5	1.1	1.2	1.0							
宮崎	出荷+販売段階	3.0	4.7	5.7	11.6	11.4							
	7年 産 米	1.6	4.0	5.0	11.2	11.1							
	1年 古 米 (6年 産)	1.3	0.7	0.7	0.4	0.3							
	出荷段階	1.4	0.6	0.2	4.8	4.6							
	7年 産 米	0.7	0.4	0.0	4.8	4.5							
	1年 古 米 (6年 産)	0.7	0.2	0.2	0.0	0.0							
	販売段階	1.5	4.2	5.5	6.8	6.9							
	7年 産 米	0.9	3.6	4.9	6.4	6.6							
	1年 古 米 (6年 産)	0.6	0.5	0.5	0.3	0.3							
鹿児島	出荷+販売段階	6.8	7.0	8.3	16.4	22.5							
	7年 産 米	0.3	1.3	3.9	12.9	19.2							
	1年 古 米 (6年 産)	6.1	5.2	4.1	3.3	3.0							
	出荷段階	5.5	5.1	5.4	12.5	17.9							
	7年 産 米	0.0	0.4	1.6	9.4	14.9							
	1年 古 米 (6年 産)	5.1	4.4	3.5	2.9	2.7							
	販売段階	1.3	1.8	3.0	3.9	4.5							
	7年 産 米	0.3	0.9	2.4	3.5	4.3							
	1年 古 米 (6年 産)	1.0	0.8	0.6	0.4	0.2							
沖縄	出荷+販売段階	0.4	0.5	0.3	0.2	0.3							
	7年 産 米	0.4	0.5	0.3	0.2	0.3							
	1年 古 米 (6年 産)	0.0	0.0										
	出荷段階	0.3	0.4	0.3	0.2	0.3							
	7年 産 米	0.3	0.4	0.3	0.2	0.3							
	1年 古 米 (6年 産)												
	販売段階	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0							
	7年 産 米	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0							
	1年 古 米 (6年 産)	0.0	0.0										

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

2 米の価格情報

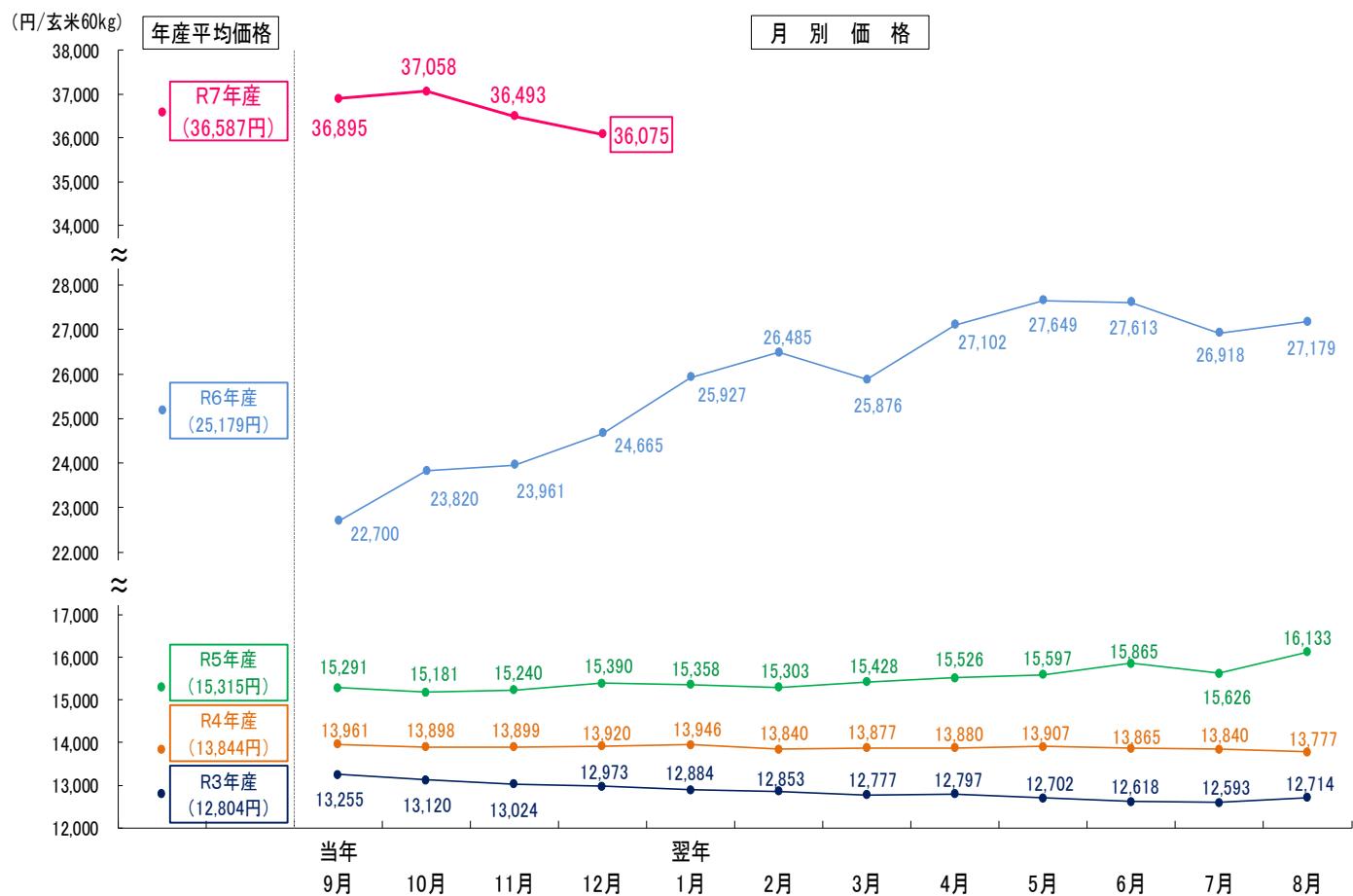
1 相対取引価格・数量

相対取引価格の累年データについては、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米(稻)・麦・大豆」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」から御覧いただけます。【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatsu/aitaikakaku.html> 】

(1) 年産別の相対取引価格（速報）

- 令和7年産米の令和7年12月の相対取引価格は、全銘柄平均で36,075円/玄米60kgとなり、対前年同月+11,410円(+46%)、対前月▲418円(▲1%)となったところ。また、取引数量は、34.1万トン(対前年同月比+66%)となった。
- 年産平均価格は36,587円/玄米60kgとなり、対前年+11,408円(+45%)となった。

相対取引価格の推移（税込）（全銘柄平均価格）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

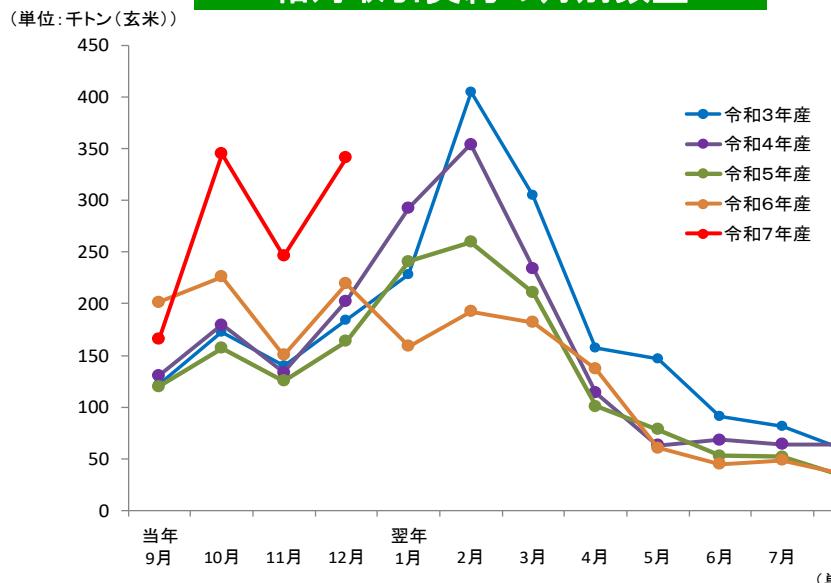
注1：運賃、包装代、消費税相当額を含む1等米の価格である。

2：グラフ左側の年産平均価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで（7年産は出回りから令和7年12月までの速報値）の通年平均価格、右側は月ごとの価格の推移。

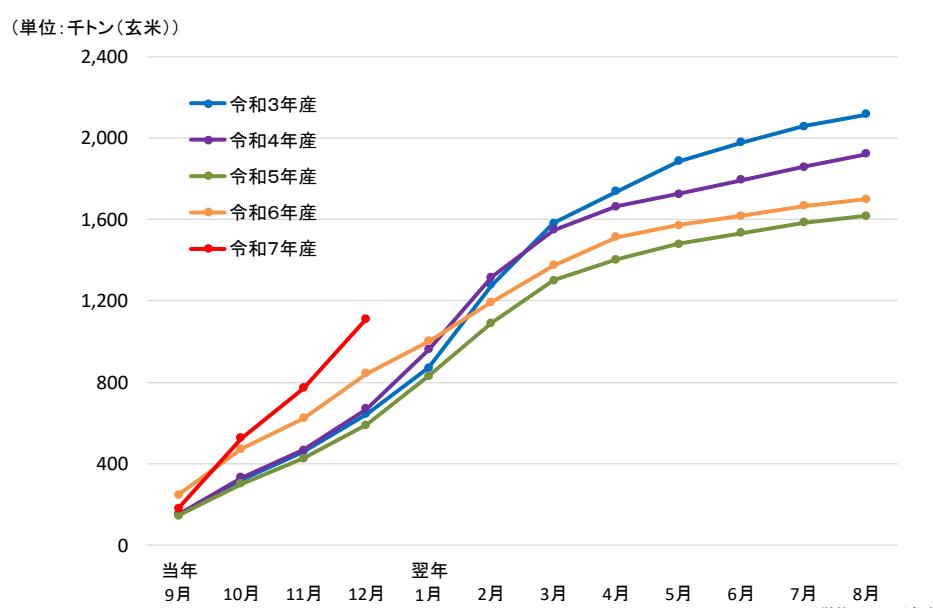
(参考) 相対取引契約数量の推移

- 令和7年産米の令和7年12月の相対取引契約数量は、34.1万トンとなり、出回りからの契約数量は前年同期差+27.0万トンの111.2万トンとなったところ。

相対取引契約の月別数量



相対取引契約の累積数量



資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注： 1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 相対取引契約数量は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の数量の合計（7年産は速報値）であり、公表後の契約変更等を含む。

3 相対取引契約数量の年産計欄は、出回りから生産年の翌年10月までの数量であるため、各月の合計と一致しない。

(2) 相対取引価格・数量（令和7年産米、産地品種銘柄別、令和7年12月分）（速報）

相対取引価格・数量（北海道から愛知まで）

注:本表の注意点は次頁の脚注を参照

相対取引価格・数量（三重から鹿児島まで）

産地	品種銘柄	7年産米 令和7年12月		月別価格				年産平均価格				取引数量				取引数量 累計													
		価格 ①		数量 ②		7年産米 (7年11月)		対前月比 (1)/(3)		6年産米 (6年12月)		7年産米 出回り～ 7年12月 (5)		6年産米 出回り～ 7年10月 (6)		対前年比 (5)/(6)		7年産米 (7年11月)		対前月比 (2)/(7)		6年産米 (6年12月)		7年産米 出回り～ 6年11月 (9)		6年産米 出回り～ 6年11月 (10)		対前年 同期比 (9)/(10)	
		③	①/(3)	①/(4)	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓					
三重	コシヒカリ(一般)	-	-	-	-	24,752	39,464	23,303	169%	-	-	-	-	346	4,440	3,984	111%	-	-	-	-	-	-	-	-				
三重	コシヒカリ(伊賀)	-	-	-	-	39,722	23,672	168%	-	-	-	-	-	4,006	2,095	191%	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
三重	キヌヒカリ	-	-	-	-	38,502	22,429	172%	-	-	-	-	-	193	448	43%	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
滋賀	コシヒカリ	35,217	1,560	-	-	35,162	100%	146%	24,157	35,082	23,771	148%	-	1,860	84%	131%	1,189	6,203	6,850	91%	-	-	-	-	-				
滋賀	みずかがみ	34,794	575	-	-	34,737	100%	150%	23,173	34,803	23,782	146%	-	2,348	24%	101%	569	4,074	5,170	79%	-	-	-	-	-				
滋賀	キヌヒカリ	34,993	339	-	-	33,529	104%	161%	21,729	33,886	24,177	140%	-	1,532	22%	60%	565	2,596	2,287	113%	-	-	-	-	-				
京都	コシヒカリ	36,802	103	-	-	35,260	104%	158%	23,203	36,638	22,946	160%	-	2,36	44%	92%	112	2,875	2,619	110%	-	-	-	-	-				
京都	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	33,537	20,348	165%	-	-	-	-	-	-	224	452	50%	-	-	-	-	-				
京都	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	35,915	22,074	163%	-	-	-	-	-	-	135	302	45%	-	-	-	-	-				
兵庫	コシヒカリ	38,234	1,300	-	-	38,010	101%	167%	22,922	38,129	23,954	159%	-	682	191%	302%	430	3,556	3,658	97%	-	-	-	-	-				
兵庫	ヒノヒカリ	35,571	128	-	-	-	-	169%	21,063	35,178	23,327	151%	-	-	-	41%	314	378	617	61%	-	-	-	-	-				
兵庫	キヌヒカリ	35,122	342	-	-	-	-	165%	21,275	35,411	22,613	157%	-	-	-	174%	196	619	942	66%	-	-	-	-	-				
奈良	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	21,684	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
鳥取	きぬむすめ	36,380	313	-	-	36,016	101%	171%	21,241	36,178	24,575	147%	-	139	225%	248%	126	1,060	1,197	89%	-	-	-	-	-				
鳥取	コシヒカリ	36,721	102	-	-	-	-	171%	21,415	36,612	23,519	156%	-	-	-	67%	152	933	1,305	71%	-	-	-	-	-				
鳥取	ひとめぼれ	36,367	217	-	-	36,442	100%	168%	21,637	36,108	23,777	152%	-	133	163%	115%	188	753	999	75%	-	-	-	-	-				
島根	きぬむすめ	35,177	338	-	-	34,556	102%	166%	21,128	34,343	19,943	172%	-	1,712	20%	164%	206	12,025	9,872	122%	-	-	-	-	-				
島根	コシヒカリ	35,916	886	-	-	35,293	102%	-	-	36,032	20,761	174%	-	-	790	112%	-	-	8,130	8,107	100%	-	-	-	-	-			
島根	つや姫	36,473	275	-	-	36,273	101%	168%	21,771	35,808	20,464	175%	-	-	361	76%	138%	200	4,118	4,485	92%	-	-	-	-	-			
岡山	アケボノ	35,165	1,633	-	-	-	-	132%	26,712	35,137	25,558	137%	-	-	-	1054%	155	2,165	308	703%	-	-	-	-	-				
岡山	きぬむすめ	35,719	1,679	-	-	36,100	99%	152%	23,452	35,755	25,351	141%	-	126	1333%	724%	232	2,793	2,039	137%	-	-	-	-	-				
岡山	コシヒカリ	36,826	1,124	-	-	-	-	161%	22,883	36,535	25,341	144%	-	-	-	865%	130	2,636	2,332	113%	-	-	-	-	-				
広島	コシヒカリ	35,125	850	-	-	36,107	97%	157%	22,347	36,018	22,696	159%	-	283	300%	81%	1,055	2,819	2,610	108%	-	-	-	-	-				
広島	あさきかり	34,565	237	-	-	-	-	167%	20,721	35,409	21,511	165%	-	-	-	60%	393	777	1,027	76%	-	-	-	-	-				
広島	あきらまん	34,711	464	-	-	-	-	-	35,247	22,305	158%	-	-	-	-	-	-	840	430	196%	-	-	-	-	-				
山口	コシヒカリ	35,937	157	-	-	35,577	101%	160%	22,530	35,619	22,575	158%	-	229	69%	11%	1,441	1,241	3,187	39%	-	-	-	-	-				
山口	ひとめぼれ	34,988	368	-	-	35,032	100%	160%	21,916	35,046	22,173	158%	-	478	77%	17%	2,191	1,522	3,264	47%	-	-	-	-	-				
山口	きぬむすめ	34,977	807	-	-	34,834	100%	159%	21,953	34,971	22,245	157%	-	456	177%	27%	3,031	2,191	3,538	62%	-	-	-	-	-				
徳島	コシヒカリ	-	-	-	-	34,996	-	-	22,885	36,199	23,568	154%	-	285	-	-	240	1,302	3,404	38%	-	-	-	-	-				
徳島	あさきかり	-	-	-	-	32,605	-	-	-	32,708	22,633	145%	-	-	240	-	-	481	736	65%	-	-	-	-	-				
香川	ヒノヒカリ	34,225	196	-	-	34,225	100%	153%	22,345	34,225	22,552	152%	-	131	150%	27%	719	403	1,147	35%	-	-	-	-	-				
香川	コシヒカリ	34,765	281	-	-	34,765	100%	152%	22,885	34,765	22,515	154%	-	186	151%	14%	1,940	808	3,601	22%	-	-	-	-	-				
香川	あさきかり	34,225	129	-	-	34,225	100%	155%	22,129	34,225	22,127	155%	-	105	123%	18%	719	382	1,314	29%	-	-	-	-	-				
愛媛	コシヒカリ	38,274	218	-	-	-	-	-	38,245	21,469	178%	-	-	-	-	-	-	755	1,986	38%	-	-	-	-	-				
愛媛	ひめの凜	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
愛媛	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
高知	コシヒカリ	-	-	-	-	35,299	-	-	22,339	35,299	22,339	158%	-	109	-	-	-	1,528	4,206	8,212	51%	-	-	-	-	-			
高知	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	21,367	34,327	21,367	161%	-	-	-	-	-	268	264	532	50%	-	-	-	-	-				
福岡	夢つぐし	34,784	4,087	-	-	31,785	109%	148%	23,542	34,079	24,163	141%	-	470	870%	341%	1,198	5,685	5,625	101%	-	-	-	-	-				
福岡	ヒノヒカリ	33,851	4,237	-	-	34,795	97%	138%	24,576	34,030	24,616	138%	-	1,262	336%	506%	838	6,058	3,446	176%	-	-	-	-	-				
福岡	元気つくし	34,639	6,018	-	-	33,660	103%	142%	24,343	34,486	25,241	137%	-	905	665%	226%	2,662	8,132	5,023	162%	-	-	-	-	-				
佐賀	さがびより	36,203	483	-	-	36,139	100%	166%	21,874	36,103	22,228	162%	-	470	103%	70%	686	1,111	1,495	74%	-	-	-	-	-				
佐賀	夢しづく	37,462	631	-	-	36,602	102%	174%	21,531	36,538	21,691	168%	-	179	353%	119%	530	1,203	2,065	58%	-	-	-	-	-				
佐賀	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
長崎	にこまる	35,197	1,050	-	-	-	-	148%	23,777	35,196	24,307	145%	-	-	-	550%	191	1,413	407	347%	-	-	-	-	-				
長崎	なつほのか	34,981	420	-	-	34,978	100%	-	-	34,981	24,089	145%	-	-	121	347%	-	-	721	239	302%	-	-	-	-	-			
長崎	ヒノヒカリ	34,765	223	-	-	-	-	150%	23,209	34,765	23,743	146%	-	-	-	162%	138	324	268	121%	-	-	-	-	-				
熊本	ヒノヒカリ	35,931	105	-	-	-	-	146%	24,559	36,484	25,821	141%	-	-	-	55%	190	371	521	71%	-	-	-	-	-				
熊本	森のくまさん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
熊本	コシヒカリ	35,046	133	-	-	34,544	101%	142%	24,735	34,810	24,406	143%	-	-	-	192	69%	50%	267	541	1,292	42%	-	-	-	-	-		
大分	ヒノヒカリ	35,033	1,213	-	-	35,401	99%	144%	24,327	35,113	24,265	145%	-	-	-	126													

(3) 相対取引価格（月別・年産平均価格）（令和6・7年産米、産地品種銘柄別）（速報）

相対取引価格（北海道から愛知まで）

(単位:円／玄米60kg税込)

産地品種銘柄	6年産 6年 12月 ①	6年産 7年 1月	6年産 7年 2月	6年産 7年 3月	6年産 7年 4月	6年産 7年 5月	6年産 7年 6月	6年産 7年 7月	6年産 7年 8月	6年産 出回り～ 7年10月 ②	7年産 7年 9月	7年産 7年 10月	7年産 7年 11月	7年産 7年 12月 ③	対前年 同月差 ③-①	7年産 出回り～ 7年12月 ④	対前年差 ④-②
	6年産 6年 12月 ①	6年産 7年 1月	6年産 7年 2月	6年産 7年 3月	6年産 7年 4月	6年産 7年 5月	6年産 7年 6月	6年産 7年 7月	6年産 7年 8月	6年産 出回り～ 7年10月 ②	7年産 7年 9月	7年産 7年 10月	7年産 7年 11月	7年産 7年 12月 ③	対前年 同月差 ③-①	7年産 出回り～ 7年12月 ④	対前年差 ④-②
北海道 ななつぼし	26,241	29,409	28,020	27,684	28,237	27,772	27,832	28,197	27,661	27,035	36,540	36,416	34,761	36,600	+ 10,359	36,105	+ 9,070
北海道 ゆめひりか	27,728	28,342	30,221	29,540	28,856	28,776	24,899	26,817	29,382	28,034	37,701	37,708	36,147	37,938	+ 10,210	37,358	+ 9,324
北海道 きらら3 9 7	26,885	28,351	27,786	26,577	24,872	26,189	23,323	21,594	28,419	26,349	-	35,881	34,998	36,174	+ 9,289	35,662	+ 9,313
青森 ましげら	25,623	26,716	31,357	24,971	30,602	32,020	31,717	28,457	31,162	26,297	36,825	36,885	36,777	34,992	+ 9,369	36,156	+ 9,859
青森 はれわたり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36,572	37,298	36,495	35,850	-	36,862	-
岩手 ひとめぼれ	23,573	25,419	25,005	23,651	23,661	25,216	23,450	23,752	23,650	24,101	37,048	37,255	36,604	36,340	+ 12,767	36,995	+ 12,894
岩手 銀河のしづく	25,022	26,054	26,099	22,575	23,572	24,009	-	-	-	24,387	37,470	37,455	37,381	37,514	+ 12,492	37,461	+ 13,074
岩手 あきたこまち	26,338	26,437	25,601	27,954	-	-	-	-	-	25,413	38,878	38,219	38,597	34,218	+ 7,880	38,136	+ 12,723
宮城 ひとめぼれ	21,464	25,531	26,477	25,687	25,010	24,650	26,135	25,799	25,587	24,315	37,244	38,129	36,887	36,888	+ 15,424	37,227	+ 12,912
宮城 つや姫	23,836	27,703	28,441	35,455	25,110	28,191	-	26,684	25,701	24,276	39,174	38,816	28,586	37,189	+ 13,353	36,113	+ 11,837
宮城 ササニシキ	24,245	-	24,187	23,901	-	-	-	-	-	24,726	39,040	39,352	38,774	37,982	+ 13,737	38,610	+ 13,884
秋田 あきたこまち	26,768	27,671	25,634	26,208	26,937	26,940	28,000	27,124	28,090	24,806	38,631	39,126	38,903	38,322	+ 11,554	38,648	+ 13,842
秋田 めんこいな	22,910	24,320	24,639	25,226	23,754	26,929	25,775	28,310	31,255	23,770	36,961	37,727	37,697	37,437	+ 14,527	37,567	+ 13,797
秋田 ひめぼれ	-	23,456	22,650	23,097	23,974	33,150	31,510	27,261	27,706	22,285	37,393	37,387	37,413	34,385	-	35,794	+ 13,509
山形 はえぬき	25,997	26,539	26,630	25,113	24,804	27,275	27,483	26,561	27,064	25,804	36,974	36,364	35,853	35,251	+ 9,254	35,874	+ 10,070
山形 つや姫	28,212	28,756	28,282	28,939	29,322	29,461	29,766	28,803	28,591	28,137	39,754	40,159	39,842	39,717	+ 11,505	40,004	+ 11,867
山形 雪若丸	26,887	27,075	26,864	27,033	26,486	28,231	28,716	28,334	26,456	26,676	37,984	37,317	37,368	36,450	+ 9,563	37,145	+ 10,469
福島 コシヒカリ（中通り）	26,102	26,212	28,606	26,556	27,662	29,624	33,680	27,317	27,121	27,013	35,643	36,421	37,639	36,001	+ 9,899	37,039	+ 10,026
福島 コシヒカリ（会津）	24,375	29,825	27,129	28,032	27,377	34,782	32,158	28,892	31,210	26,437	-	38,786	38,859	35,453	+ 11,078	36,864	+ 10,427
福島 コシヒカリ（浜通り）	26,261	28,681	26,788	-	-	29,431	-	-	-	26,069	-	36,275	37,568	38,004	+ 11,743	37,344	+ 11,275
福島 天のつぶ	25,247	27,076	25,668	24,701	23,654	30,083	29,251	28,992	28,075	24,772	-	35,740	35,825	34,420	+ 9,173	35,404	+ 10,632
福島 ひとめぼれ	23,343	26,376	28,102	24,867	26,433	30,202	31,511	27,979	25,924	26,343	35,670	36,471	37,081	35,889	+ 12,546	36,574	+ 10,231
茨城 コシヒカリ	28,596	28,619	34,567	32,582	40,883	36,991	34,201	-	-	28,223	38,130	38,094	37,477	37,485	+ 8,889	37,684	+ 9,461
茨城 あきたこまち	-	27,831	40,218	-	-	-	-	-	-	26,462	36,159	36,271	36,330	35,960	-	36,091	+ 9,629
茨城 にじのきらめき	24,154	26,870	28,275	26,690	30,704	27,284	-	26,981	27,026	26,785	35,748	36,019	35,713	35,713	+ 11,559	35,801	+ 9,016
枥木 コシヒカリ	27,111	26,261	26,702	27,062	25,994	27,223	25,675	26,445	26,778	25,295	37,563	38,129	35,910	35,932	+ 8,821	36,693	+ 11,398
枥木 とちぎの星	26,401	25,104	25,985	25,817	24,152	26,350	26,737	26,243	26,003	24,927	35,024	36,871	33,881	32,516	+ 6,115	33,513	+ 8,586
枥木 あさひの夢	26,129	-	-	-	24,046	-	-	-	26,905	24,600	-	37,021	35,719	31,601	+ 5,472	33,871	+ 9,271
群馬 あさひの夢	26,827	26,978	27,427	-	26,271	25,979	26,074	26,083	26,389	27,033	-	-	36,048	35,610	+ 8,783	35,755	+ 8,722
群馬 にじのきらめき	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉 彩のきずな	21,292	21,014	-	-	27,056	28,041	-	-	-	23,846	-	34,494	34,661	34,678	+ 13,386	34,613	+ 10,767
埼玉 彩のかがやき	-	-	-	-	-	-	28,182	-	-	26,145	-	-	34,580	-	34,581	+ 8,436	
埼玉 コシヒカリ	-	21,076	21,098	-	28,712	-	-	-	-	24,746	-	35,682	35,523	35,767	-	35,669	+ 10,923
千葉 コシヒカリ	22,653	24,705	24,281	23,629	25,984	23,852	23,882	23,022	23,854	24,169	37,142	36,880	36,841	35,910	+ 13,257	36,886	+ 12,717
千葉 ふさごかね	22,360	26,046	23,719	23,302	22,200	22,398	-	22,329	-	23,591	34,254	34,271	33,295	33,704	+ 11,344	33,938	+ 10,347
千葉 ふさおとめ	22,195	23,199	22,609	23,011	22,945	23,110	28,503	23,220	23,384	33,721	33,821	33,308	33,540	+ 11,345	33,456	+ 10,072	
山梨 コシヒカリ	19,637	19,695	19,833	19,588	19,859	19,854	19,798	19,921	19,758	35,956	36,175	-	-	-	-	36,372	+ 16,614
長野 コシヒカリ	22,510	28,474	25,060	22,585	32,319	-	-	31,425	-	23,438	35,958	37,821	37,236	34,855	+ 12,345	36,390	+ 12,952
長野 あきたこまち	23,884	29,710	24,692	22,678	-	-	-	31,765	-	23,015	35,009	35,587	34,782	35,668	+ 11,784	35,201	+ 12,186
静岡 コシヒカリ	-	25,604	-	-	-	26,672	-	-	-	23,512	-	-	29,256	34,356	-	33,358	+ 9,846
静岡 きぬむすめ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22,393	-	-	-	-	-	26,263	+ 3,870
静岡 にじまる	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24,397	-	-	-	-	-	-	-
新潟 コシヒカリ（一般）	24,147	23,471	25,786	24,969	25,290	27,207	28,129	27,805	28,873	25,636	38,613	39,280	39,476	37,295	+ 13,148	38,873	+ 13,237
新潟 コシヒカリ（魚沼）	26,103	26,478	26,446	28,912	32,738	27,393	27,763	27,655	24,191	26,517	42,257	42,049	43,098	41,789	+ 15,686	42,207	+ 15,690
新潟 コシヒカリ（佐渡）	-	-	24,715	38,965	27,602	44,585	45,490	-	-	25,253	39,568	40,021	39,277	37,173	-	39,318	+ 14,065
新潟 コシヒカリ（岩船）	-	-	24,922	26,169	26,216	26,574	26,708	29,077	-	25,140	39,173	39,056	40,893	37,534	-	38,981	+ 13,841
新潟 こしいぶき	22,375	19,921	22,548	23,455	23,352	26,201	27,760	25,646	26,705	23,552	34,792	35,407	35,932	33,626	+ 11,251	34,918	+ 11,366
富山 コシヒカリ	24,934	25,138	25,748	24,203	32,729	31,082	28,041	29,376	28,179	26,635	36,185	36,625	37,134	33,100	+ 8,166	36,200	+ 9,565
富山 てんたく	23,766	-	23,981	23,446	30,257	29,499	25,877	-	-	24,725	35,779	36,217	32,341	32,079	+ 8,313	35,203	+ 10,478
富山 富富富	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34,809	36,036	-	31,922	-	33,302	
石川 コシヒカリ	24,657	24,690	24,498	24,470	-	-	-	-	-	23,317	36,584	35,566	36,945	36,690	+ 12,033	36,133	+ 12,816
石川 ゆめみづほ	22,050	-	-	23,469	-	-	-	-	-	21,948	33,856	32,331	33,727	33,707	+ 11,657	33,566	+ 11,618
石川 ひやまん穀	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38,027	38,023	38,027	-	-	38,025	
福井 コシヒカリ	20,683	24,044	22,678	-	23,385	-	-	-	-	2							

相対取引価格（三重から鹿児島まで）

(単位:円／玄米60kg税込)

产地品種銘柄		6年産 6年 12月 ①	6年産 6年 1月 ①	6年産 7年 2月 ①	6年産 7年 3月 ①	6年産 7年 4月 ①	6年産 7年 5月 ①	6年産 7年 6月 ①	6年産 7年 7月 ①	6年産 7年 8月 ①	6年産 出回り～ 7年10月 ②	7年産 7年 9月 ②	7年産 7年 10月 ②	7年産 7年 11月 ②	7年産 7年 12月 ③	対前年 同月差 ③-①	7年産 出回り～ 7年12月 ④	対前年差 ④-②	
		6年産 6年 12月 ①	6年産 6年 1月 ①	6年産 7年 2月 ①	6年産 7年 3月 ①	6年産 7年 4月 ①	6年産 7年 5月 ①	6年産 7年 6月 ①	6年産 7年 7月 ①	6年産 7年 8月 ①	6年産 出回り～ 7年10月 ②	7年産 7年 9月 ②	7年産 7年 10月 ②	7年産 7年 11月 ②	7年産 7年 12月 ③	対前年 同月差 ③-①	7年産 出回り～ 7年12月 ④	対前年差 ④-②	
三重	コシヒカリ(一般)	24,752	26,031	23,795	25,544	24,181	-	-	-	-	23,303	41,612	37,952	-	-	-	39,464	+ 16,161	
三重	コシヒカリ(伊賀)	-	24,458	24,722	24,721	-	-	-	-	-	23,672	41,256	38,092	-	-	-	39,722	+ 16,050	
三重	キヌヒカリ	-	-	-	23,469	-	-	-	-	-	22,429	38,713	-	-	-	-	38,502	+ 16,073	
滋賀	コシヒカリ	24,157	23,677	23,926	23,737	24,493	26,844	28,339	24,983	24,208	23,771	34,927	35,010	35,162	35,217	+ 11,060	35,082	+ 11,311	
滋賀	みずかがみ	23,173	24,016	24,463	24,000	28,154	-	31,683	25,570	-	23,782	35,293	34,518	34,737	34,794	+ 11,621	34,803	+ 11,021	
滋賀	コシヒカリ	21,729	22,633	23,312	24,883	32,867	31,507	31,081	-	-	24,177	33,784	34,223	33,529	34,993	+ 13,264	33,886	+ 9,709	
京都	コシヒカリ	23,203	24,578	-	-	-	21,172	-	-	-	22,946	36,914	35,750	35,260	36,602	+ 13,399	36,638	+ 13,692	
京都	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20,348	36,155	-	-	-	-	33,537	+ 13,189	
京都	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22,074	-	-	-	-	-	35,915	+ 13,841	
兵庫	コシヒカリ	22,922	24,313	24,845	25,627	26,308	-	-	-	-	23,954	38,049	38,253	38,010	38,234	+ 15,312	38,129	+ 14,175	
兵庫	ヒノヒカリ	21,063	20,848	21,436	24,692	-	-	-	-	-	23,327	-	34,352	-	35,571	+ 14,508	35,178	+ 11,851	
兵庫	キヌヒカリ	21,275	20,899	21,303	23,631	25,272	25,272	-	-	25,277	22,613	-	36,418	-	35,122	+ 13,847	35,411	+ 12,798	
奈良	ヒノヒカリ	-	-	-	21,602	-	-	-	-	-	21,684	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取	きぬむすめ	21,241	24,143	-	23,487	22,356	-	-	-	-	24,575	-	36,094	36,016	36,380	+ 15,139	36,178	+ 11,603	
鳥取	コシヒカリ	21,415	21,250	-	26,262	25,521	-	-	-	-	23,519	36,587	36,481	-	36,721	+ 15,306	36,612	+ 13,093	
鳥取	ひとめぼれ	21,637	-	-	24,228	24,550	-	-	-	-	23,777	36,019	35,738	36,442	36,367	+ 14,730	36,108	+ 12,331	
鳥根	きぬむすめ	21,128	20,774	21,023	20,995	-	-	-	-	-	19,943	34,267	34,281	34,556	35,177	+ 14,049	34,343	+ 14,400	
鳥根	コシヒカリ	-	21,166	22,330	21,640	-	-	-	-	-	20,761	36,249	36,129	35,293	35,916	-	36,032	+ 15,271	
鳥根	つや姫	21,771	-	-	-	-	-	-	-	-	20,464	35,465	35,983	36,273	36,473	+ 14,702	35,808	+ 15,344	
岡山	アカボク	26,712	26,503	23,460	26,194	-	-	-	-	-	25,558	-	35,019	-	35,165	+ 8,453	35,137	+ 9,579	
岡山	きぬむすめ	23,452	25,116	26,186	26,482	-	-	-	-	-	25,351	-	35,771	36,100	35,719	+ 12,267	35,755	+ 10,404	
岡山	コシヒカリ	22,883	24,895	26,987	27,502	27,741	-	-	27,609	27,632	25,341	35,936	36,980	-	36,826	+ 13,943	36,535	+ 11,194	
広島	コシヒカリ	22,347	22,814	23,203	23,430	23,407	23,617	23,625	25,266	25,111	22,696	36,507	36,328	36,107	35,125	+ 12,778	36,018	+ 13,322	
広島	あさきさり	20,721	22,002	21,895	22,120	21,740	22,101	22,615	23,157	24,249	21,511	35,937	35,571	-	34,565	+ 13,844	35,409	+ 13,898	
広島	あさきさりん	-	-	22,504	22,915	-	-	23,084	-	-	22,305	35,575	36,045	-	34,711	-	35,247	+ 12,942	
山口	コシヒカリ	22,530	23,400	23,156	23,355	23,232	23,048	-	-	-	22,575	35,590	35,535	35,577	35,937	+ 13,407	35,619	+ 13,044	
山口	ひとめぼれ	21,916	22,829	22,290	22,943	23,180	-	-	23,377	23,257	22,173	35,101	35,070	35,032	34,988	+ 13,072	35,046	+ 12,873	
山口	きぬむすめ	21,953	22,835	22,872	22,959	23,140	23,249	-	23,278	-	22,245	-	35,030	34,834	34,977	+ 13,024	34,971	+ 12,726	
徳島	コシヒカリ	22,885	-	-	-	-	-	-	-	-	23,568	37,022	35,771	34,996	-	-	36,199	+ 12,631	
徳島	あさきさり	-	22,237	-	23,117	-	-	-	-	-	22,633	32,810	-	32,605	-	-	32,708	+ 10,075	
香川	ヒノヒカリ	22,345	22,345	23,101	23,101	-	-	-	-	-	22,552	-	-	34,225	34,225	+ 11,880	34,225	+ 11,673	
香川	コシヒカリ	22,885	22,885	23,641	23,641	-	-	-	-	-	22,515	-	34,765	34,765	+ 11,880	34,765	+ 12,250		
香川	あさきさり	22,129	22,129	22,885	22,885	-	-	-	-	-	22,127	-	34,225	34,225	+ 12,096	34,225	+ 12,098		
媛媛	コシヒカリ	-	25,510	-	-	-	-	-	-	-	21,469	38,257	38,267	-	38,274	-	38,245	+ 16,776	
媛媛	ひめの凜	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
媛媛	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23,901	-	-	-	-	-	-	-	
高知	コシヒカリ	22,339	-	-	-	-	-	-	-	-	22,339	35,299	-	35,299	-	-	35,299	+ 12,960	
高知	ヒノヒカリ	21,367	-	-	21,367	-	-	-	-	-	21,367	-	34,327	-	-	-	34,327	+ 12,960	
福岡	夢づし	23,542	25,778	25,937	26,654	26,880	26,617	26,823	26,666	-	24,163	33,312	31,469	31,785	34,784	+ 11,242	34,079	+ 9,916	
福岡	ヒノヒカリ	24,576	26,544	26,117	-	-	-	-	26,188	-	24,616	-	33,660	34,795	33,851	+ 9,275	34,030	+ 9,414	
福岡	元気づし	24,343	26,725	26,614	-	26,695	26,614	26,971	26,927	-	25,241	-	34,310	33,660	34,639	+ 10,296	34,486	+ 9,245	
佐賀	さがひより	21,874	22,954	22,598	21,943	22,463	22,330	22,188	22,136	22,035	22,228	-	35,694	36,139	36,203	+ 14,329	36,103	+ 13,875	
佐賀	夢しづく	21,531	23,982	22,732	20,793	21,782	22,265	21,721	21,387	21,353	21,691	-	35,285	36,602	37,462	+ 15,931	36,538	+ 14,847	
佐賀	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎	にこまる	23,777	-	23,641	24,740	-	-	-	-	-	24,307	-	35,197	-	35,197	+ 11,420	35,196	+ 10,889	
長崎	なつほのか	-	-	23,425	24,466	-	-	-	-	-	24,089	-	34,981	34,978	34,981	-	34,981	+ 10,892	
長崎	ヒノヒカリ	23,209	-	23,160	24,288	-	-	-	-	-	23,743	-	34,765	-	34,765	+ 11,556	34,765	+ 11,022	
熊本	ヒノヒカリ	24,559	24,751	26,247	26,453	27,202	27,423	27,367	26,589	26,589	25,821	-	36,722	-	35,931	+ 11,372	36,484	+ 10,663	
熊本	森のくまさん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23,519	-	-	-	-	-	-	-	
熊本	コシヒカリ	24,735	24,553	24,892	24,882	24,140	24,766	25,523	25,435	25,435	24,406	-	37,361	34,544	35,046	+ 10,311	34,810	+ 10,404	
大分	ヒノヒカリ	24,327	24,648	23,976	23,965	24,643	-	-	-	-	24,265	-	35,363	35,401	35,033	+ 10,706	35,113	+ 10,848	
大分	なつほのか	24,256	24,669	-	24,505	-	-	-	-	-	24,358	-	35,378	35,163	34,921	+ 10,665	35,102	+ 10,744	
大分	ひとめぼれ	25,053	24,516	-	-	-	-	-	-	-	24,246	-	-	-	35,013	+ 9,960	34,993	+ 10,747	
宮崎	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22,600	-	-	-	-	-	36,508	+ 13,908	
宮崎	ヒノヒカリ	27,091	-	-	-	-	-	-	27,060	-	-	27,076	-	-	-	36,275	+ 9,184	36,275	+ 9,199
鹿児島	ヒノヒカリ	-	-	31,455	-	-	-	-	-	-	29,258	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島	あきほなみ	-	-	35,681	-	-	-	-	-	-	32,303	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21,140	32,098	-	-	-	-	31,683	+ 10,543	
全路線平均		24,665	25,927	26,485	25,876	27,102	27,649	27,613	26,918	27,179	25,179	36,895	37,058	36,493	36,075	+ 11,410	36,587	+ 11,408	

資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

資料1 農林省小売業「不穀の取引に係るの報告」
注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 産地品種銘柄ごとの価格は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税を含む1等米の価格）を加重平均したものであり、数量は、同契約の数量の合計である。

3 価格に含む消費税は、軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。

4 加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以東(東日本)の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西(西日本)の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。

5 相对取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用される価格であり、実際の引取状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。また、算定に当たっては、契約価格に運賃を含めない産地在の取引分も対象としている。

6 報告対象産地品種銘柄ごとの年産平均価格は、当該報告対象産地品種銘柄の出回りから当該月までの相対取引数量ウェイトで加重平均により算定している（7年産は速報値）。

7 今銘柄平均価格は、報告対象産地品種銘柄ごとの前年度検査数量ウェイトで加重平均により算定している

「一」は当該月の相対取引契約がなかったもの又は当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公示は全銘柄平均価格には、報告対象産地品銘柄ごとの前牛座検査数量ウェイトで加重平均により算定している。

8. まことに、当該月の相対取引実績がなくかつてのものは又は当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。また、谷牛産米の平年平均価格について、令和7年産米は、当該月までの相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。令和6年産米は、当該年産において報告対象としていない産地品種銘柄であり、価格の公表を行わないものである。

9 全銘柄平均価格 合計数量欄に公表していない地産品種銘柄分を含んでいたため、産地の合計と一致しない。
 10 令和6年産米の令和7年3月以降の取引きは政府備蓄米を含む。（なお、産地区分のない、福島県産コシヒカリは「コシヒカリ（中通り）」に、新潟県産

コシヒカリは「コシヒカリ（一般）」に含めて算定している。）

価格-6

2 米取引関係者の判断（米穀機構による調査、令和7年12月分）

調査結果は、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。

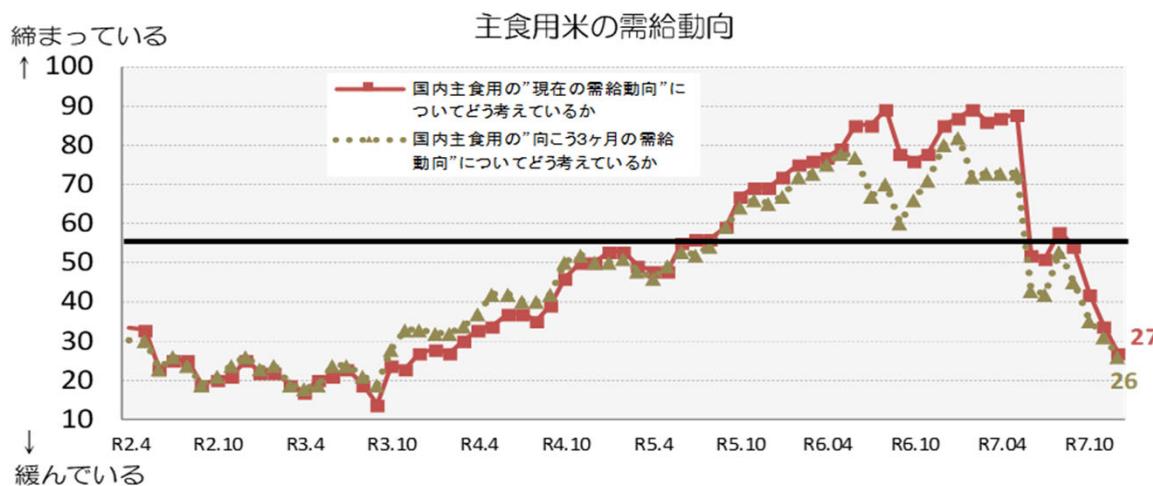
【 <https://www.komenet.jp/> 】

- 米穀機構の米取引関係者の判断に関する調査(令和7年12月分)によると、主食用米の需給動向の現状判断は前回調査と比べて▲7ポイントの「大幅に減少」、見通し（向こう3ヶ月）判断は▲5ポイントの「やや減少」。
- 米価水準の現状判断は前回調査と比べて▲3ポイントの「やや減少」、見通し（向こう3ヶ月）判断は▲5ポイントの「減少」。

1. 国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断（全体）

① 主食用米の需給動向

- (ア) 現状判断 D I 前回からの増減 ▲ 7 (今月の数値 27)
(イ) 見通し判断 D I (向こう3ヶ月) 前回からの増減 ▲ 5 (今月の数値 26)



※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」／「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」／「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

② 主食用米の米価水準

- (ア) 現状判断 D I 前回からの増減 ▲ 3 (今月の数値 88)
(イ) 見通し判断 D I (向こう3ヶ月) 前回からの増減 ▲ 5 (今月の数値 27)



※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「米価水準が高い」／「米価水準が高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「米価水準が低い」／「米価水準が低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

2. 自社の取引状況に関する判断(業態ごと)

①主食用米の販売数量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「増えた」 / 「(将来)増える」 という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「減った」 / 「(将来)減る」 という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の販売数量に関する現状判断 D I

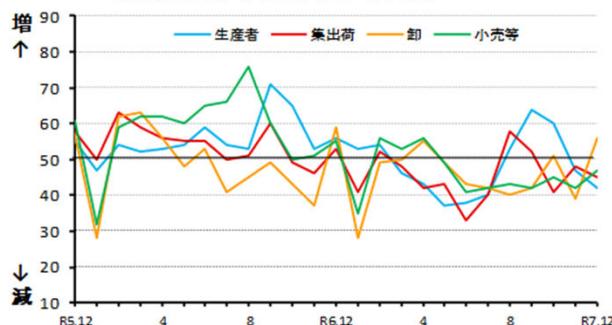
a. 先月との比較

生産者	前回からの増減	▲5	(今月の数値 42)
集出荷	前回からの増減	▲3	(今月の数値 45)
卸	前回からの増減	+17	(今月の数値 56)
小売等	前回からの増減	+5	(今月の数値 47)

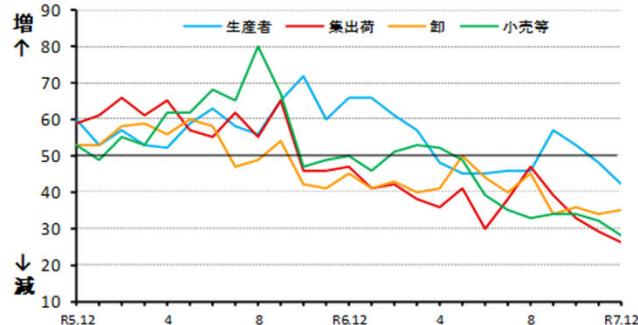
b. 前年同月との比較

生産者	前回からの増減	▲6	(今月の数値 42)
集出荷	前回からの増減	▲3	(今月の数値 26)
卸	前回からの増減	+1	(今月の数値 35)
小売等	前回からの増減	▲4	(今月の数値 28)

①-ア-a 貴社の“今月”的主食用米の”販売数量”について、
“先月と比較”するといかがですか。



①-ア-b 貴社の“今月”的主食用米の”販売数量”について、
“前年 同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の販売数量に関する見通し D I

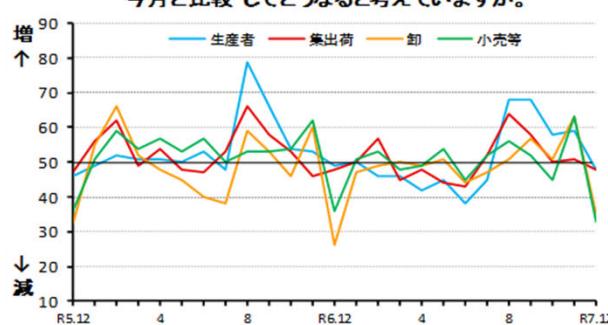
a. 今月との比較

生産者	前回からの増減	▲11	(今月の数値 48)
集出荷	前回からの増減	▲3	(今月の数値 48)
卸	前回からの増減	▲28	(今月の数値 35)
小売等	前回からの増減	▲30	(今月の数値 33)

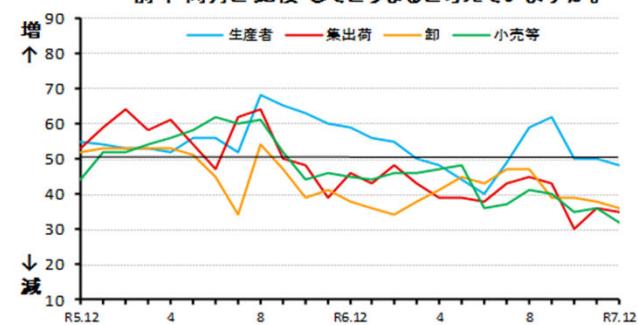
b. 前年同月との比較

生産者	前回からの増減	▲2	(今月の数値 48)
集出荷	前回からの増減	▲1	(今月の数値 35)
卸	前回からの増減	▲2	(今月の数値 36)
小売等	前回からの増減	▲4	(今月の数値 32)

①-イ-a 貴社の“来月”的主食用米の”販売数量”について、
“今月と比較”してどうなると考えていますか。



①-イ-b 貴社の“来月”的主食用米の”販売数量”について、
“前年 同月と比較”してどうなると考えていますか。



②主食用米の価格

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の価格に関する現状判断 D I

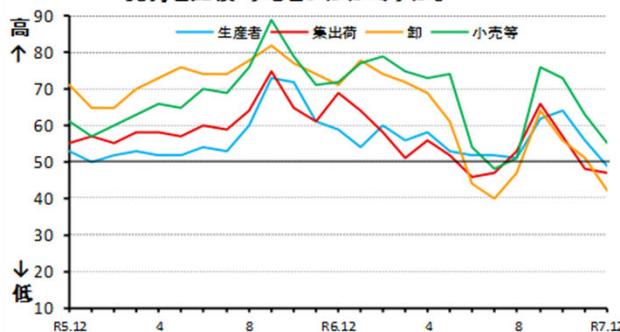
a. 先月との比較

生産者	前回からの増減	▲ 7	(今月の数値 49)
集出荷	前回からの増減	▲ 1	(今月の数値 47)
卸	前回からの増減	▲ 9	(今月の数値 42)
小売等	前回からの増減	▲ 8	(今月の数値 55)

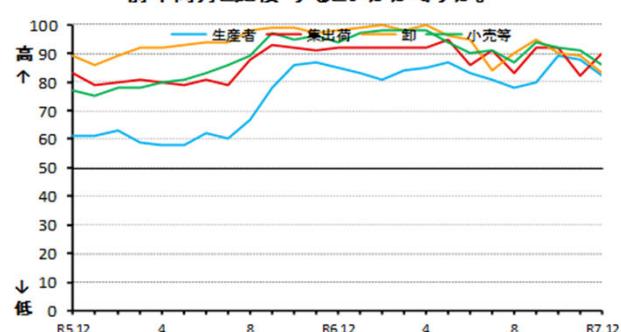
b. 前年同月との比較

生産者	前回からの増減	▲ 6	(今月の数値 82)
集出荷	前回からの増減	+ 8	(今月の数値 90)
卸	前回からの増減	▲ 6	(今月の数値 83)
小売等	前回からの増減	▲ 5	(今月の数値 86)

②-ア-a 貴社の“今月”的主食用米の“価格”について、
“先月と比較”するといかがですか。



②-ア-b 貴社の“今月”的主食用米の“価格”について、
“前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の価格に関する見通し D I

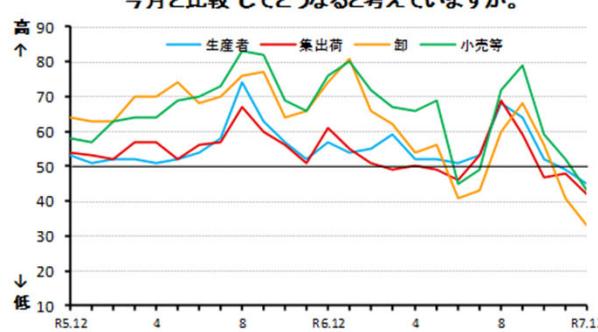
a. 今月との比較

生産者	前回からの増減	▲ 4	(今月の数値 45)
集出荷	前回からの増減	▲ 6	(今月の数値 42)
卸	前回からの増減	▲ 8	(今月の数値 33)
小売等	前回からの増減	▲ 9	(今月の数値 43)

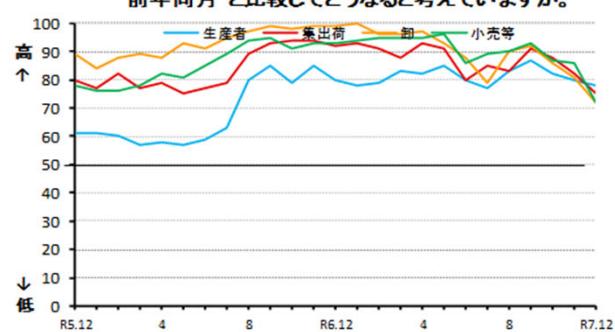
b. 前年同月との比較

生産者	前回からの増減	▲ 2	(今月の数値 78)
集出荷	前回からの増減	▲ 7	(今月の数値 75)
卸	前回からの増減	▲ 9	(今月の数値 72)
小売等	前回からの増減	▲ 14	(今月の数値 72)

②-イ-a 貴社の“来月”的主食用米の“価格”について、
“今月と比較”してどうなると考えていますか。



②-イ-b 貴社の“来月”的主食用米の“価格”について、
“前年同月”と比較してどうなると考えていますか。



③主食用米の在庫量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「多くなった」 / 「(将来)多くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「少なくなった」 / 「(将来)少なくなる」という見方が前月より強くなつた傾向を示します。

(ア) 今月の在庫量に関する現状判断 D I

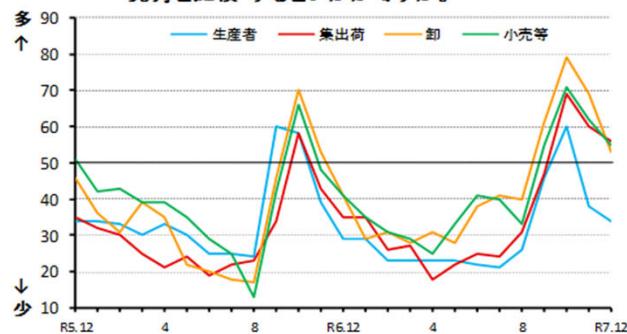
a. 先月との比較

生産者	前回からの増減	▲ 4 (今月の数値 34)
集出荷	前回からの増減	▲ 4 (今月の数値 56)
卸	前回からの増減	▲ 16 (今月の数値 53)
小売等	前回からの増減	▲ 7 (今月の数値 55)

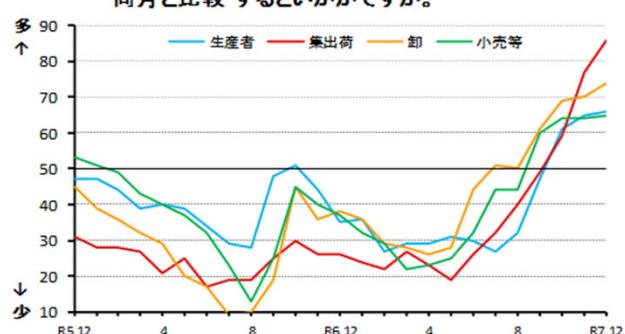
b. 前年同月との比較

生産者	前回からの増減	+ 1 (今月の数値 66)
集出荷	前回からの増減	+ 9 (今月の数値 86)
卸	前回からの増減	+ 4 (今月の数値 74)
小売等	前回からの増減	+ 1 (今月の数値 65)

③-ア-a 貴社の“今月”的主食用米の“在庫量”について、“先月と比較”するといかがですか。



③-ア-b 貴社の“今月”的主食用米の“在庫量”は、“前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の在庫量に関する見通し D I

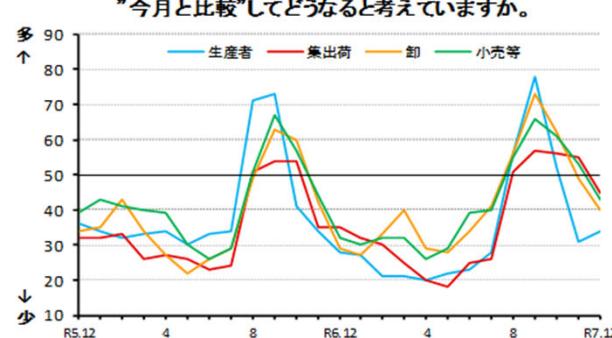
a. 今月との比較

生産者	前回からの増減	+ 3 (今月の数値 34)
集出荷	前回からの増減	▲ 10 (今月の数値 45)
卸	前回からの増減	▲ 9 (今月の数値 40)
小売等	前回からの増減	▲ 10 (今月の数値 43)

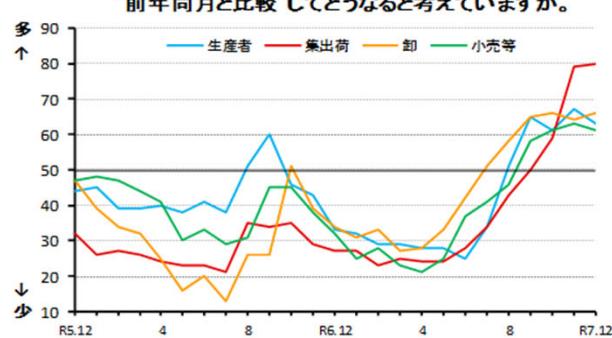
b. 前年同月との比較

生産者	前回からの増減	▲ 4 (今月の数値 63)
集出荷	前回からの増減	+ 1 (今月の数値 80)
卸	前回からの増減	+ 2 (今月の数値 66)
小売等	前回からの増減	▲ 2 (今月の数値 61)

③-イ-a 貴社の“来月”的主食用米の“在庫量”について、“今月と比較”してどうなると考えていますか。



③-イ-b 貴社の“来月”的主食用米の“在庫量”について、“前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



取引関係者が1の①及び②の判断を行うに当たり、主に考慮した要因

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他		作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
R5.12	12%	23%	3%	46%	12%	4%	0%	R6.12	3%	26%	2%	57%	7%	3%	1%
R6.1	9%	28%	2%	46%	10%	3%	2%	R7.1	1%	25%	7%	54%	7%	4%	3%
R6.2	9%	27%	1%	51%	8%	4%	0%	R7.2	0%	24%	28%	40%	4%	3%	1%
R6.3	7%	29%	0%	53%	8%	2%	1%	R7.3	3%	32%	17%	42%	2%	2%	1%
R6.4	3%	29%	2%	52%	9%	3%	1%	R7.4	1%	31%	19%	42%	4%	3%	1%
R6.5	6%	30%	1%	55%	4%	2%	1%	R7.5	1%	29%	21%	41%	5%	4%	0%
R6.6	5%	34%	1%	49%	7%	3%	1%	R7.6	1%	18%	49%	26%	5%	1%	1%
R6.7	6%	35%	3%	46%	7%	3%	1%	R7.7	5%	24%	21%	42%	4%	2%	2%
R6.8	2%	43%	2%	45%	5%	1%	1%	R7.8	18%	15%	5%	50%	5%	3%	5%
R6.9	6%	24%	1%	52%	11%	3%	2%	R7.9	11%	23%	4%	51%	5%	4%	2%
R6.10	7%	22%	2%	54%	10%	3%	2%	R7.10	5%	32%	6%	40%	13%	3%	0%
R6.11	10%	17%	2%	53%	12%	6%	1%	R7.11	3%	41%	3%	36%	13%	4%	0%
R6.12	10%	17%	2%	53%	12%	6%	1%	R7.12	1%	44%	4%	34%	12%	5%	2%

《アンケート方法等》

○調査期間：毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答

○調査方法：電子メールを利用したアンケート調査

○調査対象者：全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の180客体

※ 米取引関係者の動向をより適切に反映したものとなるよう、
令和5年4月にアンケート対象事業者の一部入替を行いました。

○有効回答数：134客体

生産者…………… 25
集出荷業者／団体…………… 22
卸売業者（主に主食用米）…………… 26
小売業者／中食・外食業者…………… 47
その他…………… 14

〔※「その他」は以下の業者です。
・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者
・加工原材料米穀を使用し、加工食品（酒類を含む）を製造・販売する者〕

○結果公表：翌月上旬（公表日時は半期ごとにホームページに掲載）

《利用上の注意》

○表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

《DIの算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断（評価）にそれぞれ点数（評価点）を与え、これらを各回答区分の構成比（%）に乗じてDIを算出します。

ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ（量感）を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

（DIの算出例）

問：国内の主食用米の“向こう3ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”してどうなると考えていますか。

	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)			48.4		

3 米の契約・販売情報

1 事前契約（播種前契約）の取組状況

（1）近年の事前契約（播種前契約）数量の推移

米の事前契約について、農林水産省では需要に応じた生産・販売に繋げていく観点から、「米取引の事前契約研究会」での議論等も踏まえ、「収穫前契約から播種前契約への転換」、「実需と結びついた契約の拡大」を推進しています。

これに伴い、今後の事前契約の取組状況については、従来の「収穫前契約」に代えて、「播種前契約」に関する取組状況を掲載することとします。

【米取引の事前契約研究会ページ】

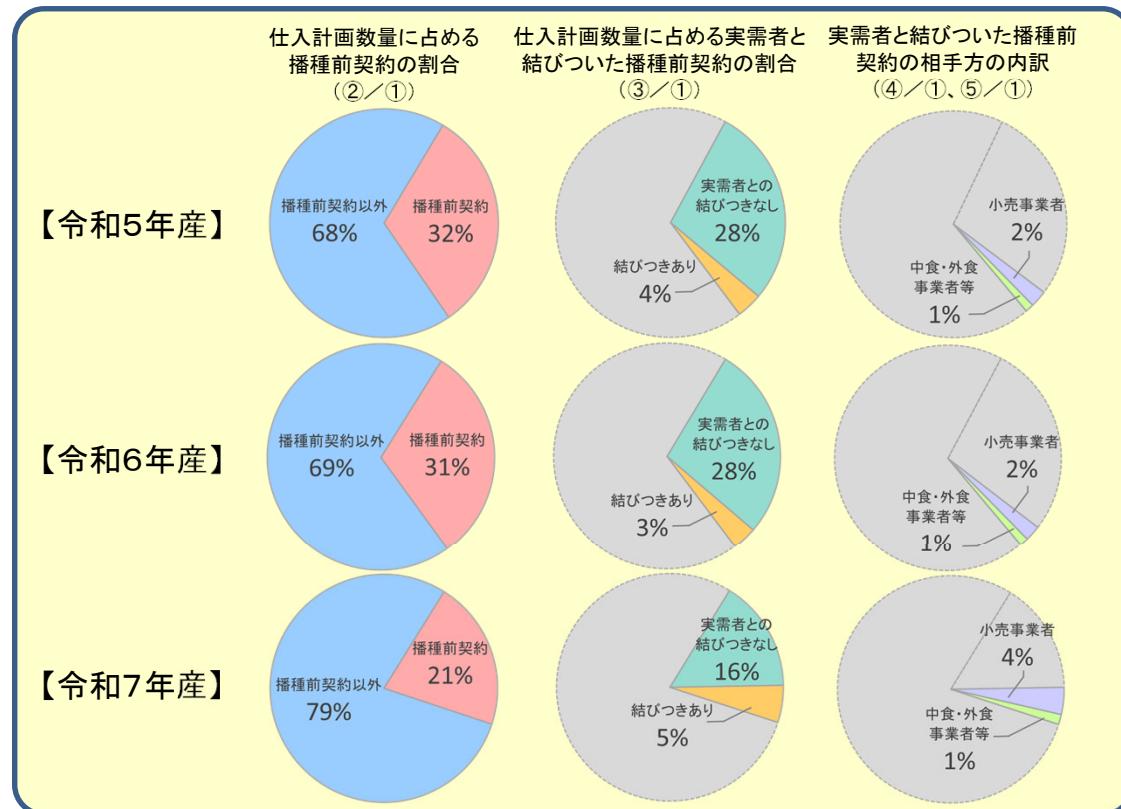
<https://www.maff.go.jp/i/syouan/keikaku/soukaku/jizenn.html>

- 事前契約（播種前契約）の取組状況について、一定規模以上の集出荷業者を対象に調査を実施。
- 7年産の仕入計画数量に占める播種前契約（複数年契約を含む）の割合は21%。
7年産の仕入計画数量に占める実需者と結びついた播種前契約の割合は5%。

【播種前契約の状況】

年産	仕入計画 数量	播種前契約 数量	うち実需者との結びつき		
			うち実需者との結びつき		
			計	中食・外食等	小売
3年産	3,699	1,026 (28%)	184 (5%)	95 (3%)	89 (2%)
4年産	3,451	1,001 (29%)	108 (3%)	69 (2%)	40 (1%)
5年産	3,504	1,115 (32%)	127 (4%)	42 (1%)	85 (2%)
6年産	3,549	1,104 (31%)	123 (3%)	44 (1%)	79 (2%)
7年産	3,548	752 (21%)	187 (5%)	51 (1%)	137 (4%)

【近年の播種前契約の状況】



注1：調査対象は、年間取扱数量500トン以上の集出荷業者。

2：仕入計画数量は、卸売業者や小売事業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の3月末時点の仕入(集荷)計画数量（見込含む）として調査。

3：播種前契約数量は、生産年の3月末までに締結した事前契約（確認書等により販売数量が決定しているもの）の数量をいう。

4：中食・外食等は、小売以外の実需者（学校給食や事業所給食など）との契約を含む。

5：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

(2) 令和6・7年産米の産地別事前契約（播種前契約）の取組状況（速報）

	6年産			7年産		
	仕入計画 数量	うち播種前契約		うち 複数年契約 契約数量 ③	うち播種前契約	
		契約数量 ②	契約比率 ②/①		契約数量 ⑤	契約比率（前年差） ⑤/④
	①	②	②/①	③	⑤	④
北海道	385	176	46%	176	403	144 (▲32)
青森	181	41	23%	34	181	44 (+3)
岩手	138	67	48%	62	167	39 (▲28)
宮城	186	125	67%	101	191	93 (▲31)
秋田	285	130	46%	114	277	135 (+5)
山形	244	54	22%	41	244	19 (▲35)
福島	194	40	21%	37	190	13 (▲27)
茨城	124	26	21%	1	153	2 (▲24)
栃木	169	59	35%	59	190	60 (+1)
群馬	26	5	20%	-	24	1 (▲5)
埼玉	40	8	20%	1	41	4 (▲4)
千葉	118	10	8%	8	123	1 (▲9)
東京	-	-	-	-	-	-
神奈川	4	-	-	-	3	-
山梨	6	-	-	-	7	-
長野	95	37	39%	37	80	36 (▲1)
静岡	13	-	-	-	13	-
新潟	347	117	34%	79	331	72 (▲44)
富山	95	0	0%	0	88	0 (+0)
石川	66	17	26%	-	68	19 (+2)
福井	49	7	15%	7	47	7 (▲0)
岐阜	34	10	30%	3	31	4 (▲6)
愛知	48	1	2%	0	42	4 (+3)
三重	44	28	65%	-	43	7 (▲22)
滋賀	59	20	34%	8	30	12 (▲8)
京都	18	3	19%	1	17	2 (▲1)
大阪	2	-	-	-	2	-
兵庫	37	16	43%	-	29	1 (▲15)
奈良	10	-	-	-	10	-
和歌山	3	-	-	-	-	-
鳥取	25	0	1%	0	37	0 (▲0)
島根	35	-	-	-	33	-
岡山	42	1	1%	1	45	1 (+0)
広島	40	22	55%	-	40	-
山口	40	14	35%	0	40	-
徳島	16	-	-	-	20	-
香川	20	-	-	-	17	-
愛媛	16	7	44%	-	17	-
高知	9	-	-	-	9	-
福岡	64	31	49%	-	66	14 (▲17)
佐賀	41	18	44%	15	38	19 (+1)
長崎	10	7	70%	-	11	-
熊本	58	-	-	-	54	-
大分	22	7	33%	1	21	-
宮崎	33	-	-	-	20	-
鹿児島	24	-	-	-	25	-
沖縄	1	-	-	-	1	-
全国	3,549	1,104	31%	788	3,548	752 (▲352)
						21% (▲10%)
						677 (▲111)

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、年間の玄米仕入数量が500トン以上の出荷業者。

2 仕入計画数量は、卸売業者や小売業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の3月末時点の仕入（集荷）計画数量（見込含む）として調査。

3 播種前契約は、生産年の3月末までに締結した事前契約（確認書等により販売数量が決定しているもの。）をいう。

4 複数年契約は、播種前契約のうち、複数年にわたる契約をいう。

5 ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

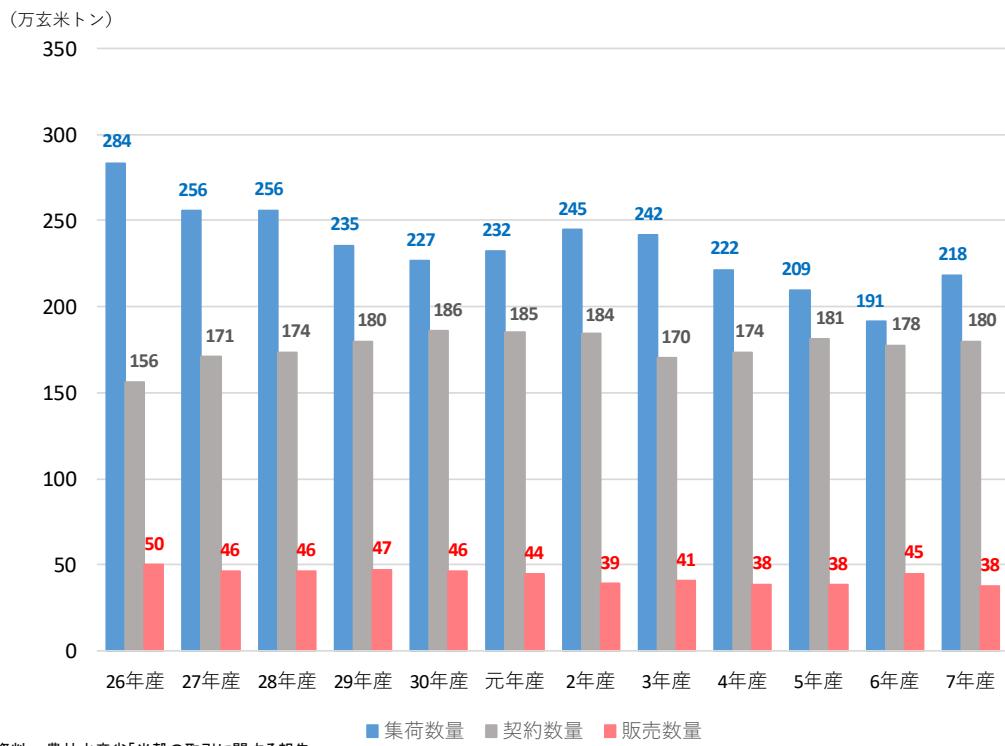
6 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

2 産地別契約・販売状況

(1) 集荷業者の米の集荷・契約・販売状況の推移

- 令和7年産米の令和7年11月末現在の集荷数量は218.4万玄米トン（対前年同月+27.3万玄米トン）、契約数量は179.9万玄米トン（対前年同月+2.2万玄米トン）、販売数量は37.5万玄米トン（対前年同月▲7.5万玄米トン）。

○ 集荷・契約・販売状況（出回りから生産年の11月末までの累計）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告書」

注：1 本調査は、平成25年産米の平成26年2月末現在より調査開始。

2 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

3 報告対象米穀は、水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。

4 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

5 契約数量は、報告対象業者が自ら販売するために契約を締結（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）した数量である。

6 販売数量は、集荷数量のうち契約のあと実際に卸売業者等に引き取られた数量である。

（単位：万玄米トン）

年産	年月	集荷数量	契約数量	販売数量
26年産	26年11月末	283.6	155.8	49.8
27年産	27年11月末	255.5	170.8	46.1
28年産	28年11月末	255.8	173.6	46.4
29年産	29年11月末	235.4	179.9	47.2
30年産	30年11月末	226.5	185.8	46.4
元年産	元年11月末	232.2	184.8	44.3
2年産	2年11月末	244.6	184.1	38.8
3年産	3年11月末	241.8	169.9	40.6
4年産	4年11月末	221.6	173.6	38.4
5年産	5年11月末	209.3	181.1	38.2
6年産	6年11月末	191.1	177.7	45.0
7年産	7年11月末	218.4	179.9	37.5
	前年差 (前年比)	+27.3 (114%)	+2.2 (101%)	▲7.5 (83%)

(2) 令和7年産米の産地別契約・販売状況
(累計、うるち米、令和7年11月末現在) (速報)

集荷・契約・販売数量(北海道から静岡まで)

(単位:千玄米トン)

	集荷数量	契約数量	販売数量	参考:前年同月比 (6年産の同時期との比較)		
				集荷数量	契約数量	販売数量
北海道	241.2	228.9	61.8	102%	102%	94%
ななつぼし	117.9	125.6	28.7	103%	110%	106%
ゆめびりか	67.1	59.5	17.0	103%	105%	113%
きらら397	16.7	14.8	3.4	94%	88%	172%
青 森	139.8	82.8	18.4	173%	114%	148%
まっしぐら	111.8	61.6	12.7	198%	115%	177%
はれわたり	18.0	11.8	3.1
岩 手	82.3	60.0	7.6	108%	86%	74%
ひとめぼれ	58.9	40.3	5.5	109%	83%	80%
銀河のしづく	15.2	14.4	1.7	116%	93%	64%
あきたこまち	4.6	4.1	0.1	94%	104%	24%
宮 城	104.0	132.1	10.1	95%	112%	65%
ひとめぼれ	72.9	99.7	6.6	91%	111%	64%
つや姫	12.3	13.3	1.0	96%	114%	67%
ササニシキ	6.6	8.7	0.8	110%	123%	47%
秋 田	216.1	199.3	22.9	121%	92%	83%
あきたこまち	177.2	160.9	19.4	119%	88%	82%
めんこいな	9.6	8.5	0.3	170%	119%	40%
ひとめぼれ	10.5	17.2	0.9	123%	99%	98%
山 形	137.3	90.7	10.9	113%	108%	70%
はえぬき	66.6	43.8	3.2	118%	113%	74%
つや姫	31.5	26.7	4.1	108%	112%	65%
雪若丸	24.1	12.0	1.1	124%	108%	58%
福 島	125.4	90.1	6.0	124%	196%	64%
コシヒカリ(中通り)	34.1	21.4	1.4	111%	255%	59%
コシヒカリ(会津)	16.4	17.6	1.1	90%	92%	86%
コシヒカリ(浜通り)	3.3	0.9	0.1	130%	39%	65%
天のつぶ	29.5	23.7	1.1	177%	403%	44%
ひとめぼれ	23.8	14.7	1.1	125%	193%	60%
茨 城	62.4	59.7	10.3	119%	105%	58%
コシヒカリ	31.0	32.9	4.1	102%	90%	40%
あきたこまち	6.9	7.4	3.2	103%	100%	67%
にじのきらめき	16.4	14.4	1.7	192%	200%	153%
栃 木	92.8	71.8	5.0	128%	117%	92%
コシヒカリ	56.9	52.5	2.9	106%	105%	71%
とちぎの星	27.0	14.1	1.4	220%	202%	245%
あさひの夢	4.6	3.3	0.3	172%	123%	192%
群 馬	12.4	1.0	0.0	206%	20%	30%
あさひの夢	8.2	0.9	—	214%	20%	...
にじのきらめき	3.0	—	—
埼 玉	10.7	9.2	0.8	183%	100%	49%
彩のきずな	4.2	3.9	0.5	179%	106%	59%
彩のかがやき	2.6	2.6	0.0	452%	90%	21%
コシヒカリ	1.6	2.4	0.1	102%	110%	52%
千 葉	53.8	33.9	26.7	117%	70%	88%
コシヒカリ	19.5	12.0	9.6	91%	50%	72%
ふさこがね	16.2	9.0	8.8	139%	83%	98%
ふさおとめ	10.5	9.0	6.3	121%	110%	95%
東 京	—	—	—
神奈川	2.1	0.8	0.8	96%	48%	48%
山 梨	2.7	0.4	0.4	84%	42%	42%
コシヒカリ	2.2	0.4	0.4	82%	42%	42%
長 野	51.0	37.8	4.5	95%	95%	68%
コシヒカリ	41.5	31.1	3.3	95%	97%	70%
あきたこまち	3.5	3.9	0.5	90%	97%	62%
静 岡	8.1	7.2	0.6	114%	100%	37%
コシヒカリ	4.0	4.5	0.4	92%	100%	29%
きぬむすめ	1.5	1.2	0.1	140%	100%	96%
にこまる	1.0	0.4	0.0	137%	100%	136%

注:本表の注意点は次々頁の脚注を参照

集荷・契約・販売数量(新潟から岡山まで)

(単位:千玄米トン)

	集荷数量	契約数量	販売数量	参考:前年同月比 (6年産の同時期との比較)		
				集荷数量	契約数量	販売数量
新潟	274.1	229.2	47.0	117%	108%	91%
コシヒカリ(一般)	118.4	108.6	16.6	107%	99%	79%
コシヒカリ(魚沼)	30.4	22.3	6.4	99%	94%	79%
コシヒカリ(佐渡)	12.7	11.7	1.9	108%	93%	85%
コシヒカリ(岩船)	11.9	11.4	1.4	114%	103%	69%
こしいぶき	47.5	39.8	9.3	148%	191%	103%
富山	70.6	58.1	9.4	107%	116%	74%
コシヒカリ	41.8	39.3	6.1	99%	121%	67%
てんたかく	8.1	7.3	1.8	126%	137%	115%
富富富	10.6	4.8	0.9
石川	25.9	13.8	3.7	96%	54%	82%
コシヒカリ	8.3	7.4	1.4	81%	76%	76%
ゆめみづほ	6.3	3.6	1.0	93%	109%	125%
ひやくまん穀	9.7	2.4	1.1
福井	41.2	28.3	7.4	99%	71%	64%
コシヒカリ	13.1	8.9	1.4	88%	58%	50%
ハナエチゼン	11.4	8.5	4.5	99%	69%	76%
あきさかり	3.2	2.5	0.2	85%	81%	28%
岐阜	9.9	11.7	1.9	119%	199%	72%
ハツシモ	3.5	6.2	0.5	155%	255%	85%
コシヒカリ	2.9	3.1	0.5	96%	277%	56%
ほしじるし	0.6	0.2	-	132%	47%	...
愛知	26.1	22.1	4.1	114%	63%	58%
あいちのかおり	13.7	13.0	1.2	124%	72%	66%
コシヒカリ	6.8	4.4	1.2	105%	52%	40%
大地の風	1.1	0.1	0.1	134%	10%	90%
三重	13.8	12.0	2.6	98%	54%	54%
コシヒカリ(一般)	5.1	5.5	1.1	93%	47%	43%
コシヒカリ(伊賀)	4.4	4.0	0.7	114%	86%	67%
キヌヒカリ	0.6	0.3	0.1	142%	28%	23%
滋賀	33.6	26.7	6.6	114%	124%	53%
コシヒカリ	12.0	7.0	2.7	113%	94%	57%
みずかがみ	7.3	6.2	2.0	103%	111%	52%
キヌヒカリ	3.9	4.1	0.7	97%	123%	44%
京都	5.1	3.6	0.8	96%	91%	39%
コシヒカリ	3.2	2.5	0.5	100%	115%	36%
キヌヒカリ	0.4	0.1	0.1	84%	20%	28%
ヒノヒカリ	0.3	0.1	0.0	58%	62%	37%
大阪	-	-	-
兵庫	22.1	13.1	2.6	125%	87%	62%
コシヒカリ	10.9	8.6	1.8	113%	107%	66%
ヒノヒカリ	3.8	1.2	0.2	167%	50%	78%
キヌヒカリ	3.4	1.2	0.2	132%	57%	39%
奈良	6.7	0.7	0.7	106%	65%	65%
ヒノヒカリ	5.6	0.4	0.4	106%	57%	57%
和歌山	3.1	3.1	1.1	374%	374%	585%
鳥取	21.1	12.1	2.3	147%	87%	68%
きぬむすめ	7.3	4.0	0.6	161%	107%	63%
コシヒカリ	6.2	3.8	0.7	149%	83%	76%
ひとめぼれ	3.2	1.8	0.4	161%	73%	48%
島根	21.0	24.5	2.7	98%	86%	47%
きぬむすめ	8.9	11.7	0.9	99%	100%	40%
コシヒカリ	7.1	7.4	1.1	94%	75%	46%
つや姫	3.4	3.9	0.5	101%	74%	50%
岡山	23.0	25.0	2.8	82%	81%	41%
アケボノ	1.4	1.8	0.1	37%	85%	41%
きぬむすめ	4.4	5.2	0.2	91%	74%	24%
コシヒカリ	3.9	4.4	0.9	83%	76%	37%

注:本表の注意点は次頁の脚注を参照

集荷・契約・販売数量(広島から沖縄まで、全国計)

(単位:千玄米トン)

	集荷数量	契約数量	販売数量	参考:前年同月比 (6年産の同時期との比較)		
				集荷数量	契約数量	販売数量
広 島	24.4	26.8	3.1	93%	97%	56%
コシヒカリ	9.1	11.7	1.0	92%	100%	45%
あきさかり	5.0	6.0	0.4	99%	99%	38%
あきろまん	2.1	2.6	0.2	90%	100%	53%
山 口	29.7	17.8	5.3	110%	133%	86%
コシヒカリ	6.3	3.7	2.2	101%	101%	81%
ひとめぼれ	7.5	4.5	1.4	103%	118%	75%
きぬむすめ	6.5	3.5	0.3	116%	162%	74%
徳 島	4.3	1.5	1.0	122%	71%	55%
コシヒカリ	1.9	0.8	0.5	132%	74%	51%
あきさかり	2.1	0.5	0.2	118%	67%	51%
香 川	15.3	15.3	0.6	122%	73%	20%
ヒノヒカリ	4.6	4.6	0.1	100%	76%	31%
コシヒカリ	4.1	4.1	0.2	105%	69%	11%
あきさかり	3.1	3.1	0.1	102%	78%	18%
愛 媛	7.8	1.8	1.6	112%	40%	56%
コシヒカリ	2.4	1.0	0.9	96%	48%	52%
ひめの凜	2.1	0.2	0.2
ヒノヒカリ	0.6	0.2	0.2	81%	33%	68%
高 知	8.2	5.1	5.1	115%	94%	107%
コシヒカリ	6.1	4.2	4.2	113%	111%	111%
ヒノヒカリ	0.8	0.2	0.2	109%	48%	82%
福 岡	28.9	30.8	4.7	100%	84%	50%
夢つくし	10.2	8.2	2.1	98%	69%	48%
ヒノヒカリ	5.9	7.8	0.5	97%	78%	31%
元気つくし	10.0	11.5	1.5	103%	104%	63%
佐 賀	25.0	30.8	2.8	114%	128%	57%
さがびより	9.1	15.2	0.7	115%	128%	75%
夢しづく	8.4	8.9	0.8	103%	120%	38%
ヒノヒカリ	1.4	0.8	0.1	44%	28%	24%
長 崎	5.2	6.3	0.6	122%	88%	66%
にこまる	1.9	3.0	0.1	145%	93%	49%
なつほのか	1.2	1.5	0.1	157%	77%	70%
ヒノヒカリ	0.5	0.9	0.0	62%	92%	41%
熊 本	9.8	2.5	2.5	62%	36%	36%
ヒノヒカリ	2.2	0.5	0.5	39%	18%	18%
森のくまさん	0.2	0.0	0.0	10%	3%	3%
コシヒカリ	4.2	1.5	1.5	97%	76%	76%
大 分	11.2	3.0	1.2	130%	32%	66%
ヒノヒカリ	4.0	0.5	0.3	124%	15%	61%
なつほのか	2.3	0.1	0.1	146%	6%	47%
ひとめぼれ	1.5	1.0	0.2	116%	79%	53%
宮 崎	13.9	13.9	10.8	200%	200%	172%
コシヒカリ	8.2	8.2	8.2	184%	184%	184%
ヒノヒカリ	4.2	4.2	1.4	223%	223%	110%
鹿児島	6.6	6.6	6.6	115%	115%	131%
ヒノヒカリ	0.6	0.6	0.6	50%	50%	98%
あきほなみ	0.7	0.7	0.7	203%	203%	273%
コシヒカリ	2.5	2.5	2.5	105%	105%	105%
沖 縄	1.1	1.1	0.8	103%	103%	81%
全国 ①	2,184	1,799	375	114%	101%	83%
参考	前年同月(令和6年産)②	1,911	1,777	450		
	前年同月差(①-②)	+ 273	+ 22	▲ 75		

資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注： 1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 報告対象米穀は、水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。

3 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

4 契約数量は、報告対象業者が自ら販売するために契約を締結（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）した数量である。

5 販売数量は、集荷数量のうち契約のあと実際に卸売業者等に引き取られた数量である。

6 銘柄ごとの集荷数量、契約数量、販売数量は、当該産地の内数として掲載している。

7 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

8 「-」は、集荷数量、契約数量、販売数量に該当がないものである。

3 令和6年産備蓄米の政府買入入札結果

令和6年産備蓄米の政府買入入札は、全7回を実施。
買入予定数量205,509トンに対して、172,016トン（83.7%）の落札。

令和6年産備蓄米の買入入札結果

(単位:トン)

産地	買入予定数量 (優先枠) ①	落札数量 ②	落札率 ②/①
北海道	4,686	4,686	100.0%
青森	28,586	24,416	85.4%
岩手	3,415	3,415	100.0%
宮城	11,276	11,276	100.0%
秋田	21,322	14,512	68.1%
山形	20,195	20,195	100.0%
福島	26,313	26,313	100.0%
茨城	1,086	616	56.7%
栃木	6,184	5,773	93.4%
群馬			
埼玉	204	204	100.0%
千葉	662	642	97.0%
東京			
神奈川			
新潟	24,499	24,499	100.0%
富山	11,880	10,261	86.4%
石川	7,841	874	11.1%
福井	4,597	2,500	54.4%
山梨			
長野	1,449	1,352	93.3%
岐阜	423	423	100.0%
静岡	19	19	100.0%
愛知	835	722	86.5%
三重	262	—	0.0%
滋賀	1,327	1,159	87.3%
京都			
大阪			

産地	買入予定数量 (優先枠) ①	落札数量 ②	落札率 ②/①
兵庫			
奈良			
和歌山			
鳥取	389	389	100.0%
島根	126	126	100.0%
岡山	822	191	23.2%
広島	28	28	100.0%
山口			
徳島	933	235	25.2%
香川			
愛媛			
高知	10	10	100.0%
福岡	52	35	67.3%
佐賀	214	—	0.0%
長崎			
熊本	274	—	0.0%
大分	91	91	100.0%
宮崎			
鹿児島			
優先枠計 ①	180,000	154,962	86.1%
一般枠 ②	25,509	17,054	66.9%
合計 (①+②)	205,509	172,016	83.7%
うちCPTPP分		5,509	

(参考) 買入入札結果の推移

(単位:トン)

年産	買入予定数量 ①	落札数量 ②	落札率 ②/①
平成23年産	200,000	67,638	33.8%
平成24年産	200,000	83,390	41.7%
平成25年産	250,000	183,092	73.2%
平成26年産	250,000	250,000	100.0%
平成27年産	250,000	250,000	100.0%
平成28年産	225,000	225,000	100.0%
平成29年産	200,000	197,728	98.9%
平成30年産	200,000	122,949	61.5%
令和元年産	209,140	185,314	88.6%
令和2年産	207,000	207,000	100.0%
令和3年産	207,000	207,000	100.0%
令和4年産	207,000	207,000	100.0%
令和5年産	208,000	201,725	97.0%
令和6年産	205,509	172,016	83.7%

4 政府備蓄米の買戻し条件付売渡し

(1) 入札結果

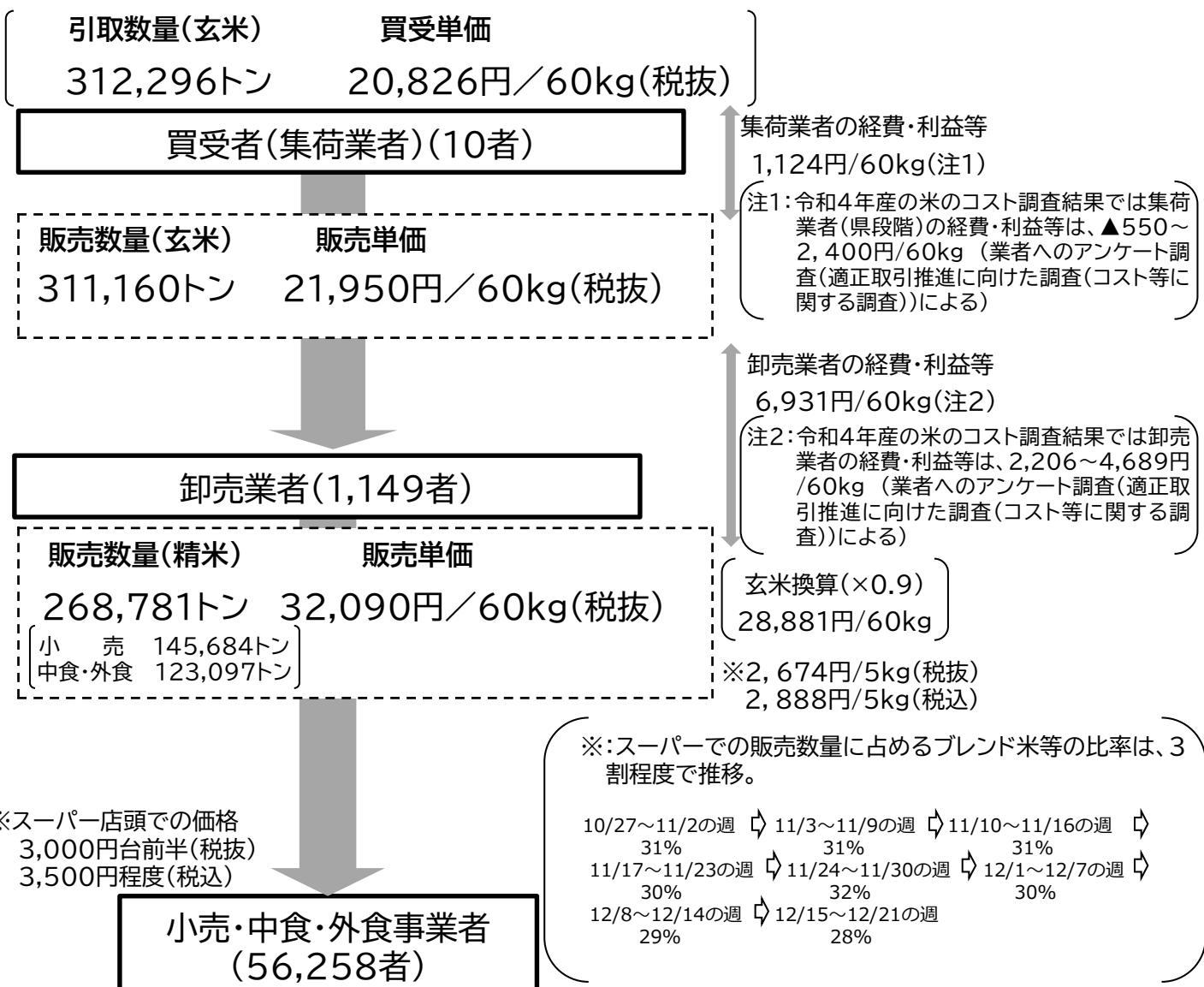
一定期間後に買戻すことを条件として、3回の入札を実施し、約31万トンが落札されています。

回数	実施日	参加者	落札数量	落札価格(※1)
第1回	令和7年3月10日(月)～12日(水)	7事業者	141,796トン	21,217円(税抜き) 22,914円(税込み)
第2回	令和7年3月26日(水)～28日(金)	4事業者	70,336トン	20,722円(税抜き) 22,380円(税込み)
第3回	令和7年4月23日(水)～25日(金)	6事業者	100,164トン	20,302円(税抜き) 21,926円(税込み)
計		10事業者 (※2)	312,296トン	20,812円(税抜き) 22,477円(税込み)

※1：落札された販売区分の加重平均価格であり、容器包装込みの玄米60キログラム当たりの金額

※2：第1回から第3回の合計（ただし、重複を除く）

(2) 政府備蓄米の買戻し条件付売渡しに係る流通実績（3/17～12/21）



注 事業者数は、異なる買受者から同一の卸売業者、複数の卸売業者から同一の小売・中食・外食事業者への販売もあることから、延べ数としてカウント。販売数量は、実トン。()内の値の販売金額は、60実kg当たりの単価。

5 隨意契約による政府備蓄米の売渡し

政府備蓄米を「随意契約（※）」により売渡しています。

※随意契約とは、競争入札によらず、任意に特定の契約の相手方を選定して、その者と契約を締結します。契約の性質又は目的が競争を許さない場合等に認められます。

（1）随意契約による政府備蓄米の売渡しの状況

販売対象者

- ① 大手小売業者
(年間 10,000 トン以上の取扱数量（見込み含む）)
- ② 中小小売業者
(年間 1,000 トン以上、10,000 トン未満の取扱数量（見込み含む）)（これらの共同購入を含む）
- ③ 精米能力を有する米穀小売店
(これらの共同購入を含む)
- ④ 中食・外食（給食等）事業者
(これらの共同購入を含む)

販売価格（税抜）

令和 4 年産：11,010円／60kg
令和 3 年産：10,080円／60kg
令和 2 年産：9,140円／60kg

買受者からの販売状況の報告・公表

- ・販売数量・金額を隔週で農林水産省へ報告
- ・POSデータを毎週報告（④には求める）
- ・報告内容は当省で取りまとめ、農林水産省HPで公表

販売対象米穀・数量（9月30日時点）

（1）5月26日・27日申込受付

＜対象・数量＞

- ①大手小売業者 22万トン（4年産20万トン、3年産2万トン）
→申込確定：200,638トン[59社] （4年産187,940トン、3年産12,698トン）

（2）5月30日～申込受付

＜対象・数量＞

- ②中小小売業者：6万トン（3年産）
③精米能力を有する米穀小売店：2万トン（3年産）
→申込確定：②28,074トン[185社] ③10,531トン[269社]

（3）6月11日～申込受付

＜対象＞

- ①大手小売業者、②中小小売業者、③精米能力を有する米穀小売店
④中食・外食（給食等）事業者（6月20日～申込受付）

＜数量＞

- 3年産10万トン、2年産10万トン
うち3年産10万トンと中小小売業者向けの残余の約2万トン（3年産）を先行して売渡し
→申込確定：①16,913トン[15社] ②5,192トン[56社] ③7,766トン[140社]
④10,862トン[182社]

合計 申込確定数量 279,976トン[906社]

※数量は玄米ベース

(2) 販売状況

- 随意契約により売り渡した政府備蓄米は、販売実績等について隔週・月ごとにとりまとめ、公表しています。

(令和8年1月9日公表分)

随意契約による政府備蓄米の売渡しの販売数量等報告結果（隔週の速報） (12/8～12/21期分)

※ 買受金額及び販売金額の「(単価)」の単位は、円/60キログラム(税抜き)とする。
※ 買受金額(単価)は、実際に引き渡した備蓄米の年度及び等級間格差を差し引いた加重平均価格であり、国が提示した販売価格と一致しない場合がある。
※ 買受数量は、買受資格者から申告のあたた数量であり、当該期に国が引き渡した数量と一致しない場合がある。
※ 販売実績の「事業者数」は、買受者ごとの報告の積み上げであり、重複して計上される場合がある。
※ 5kg詰精米換算(店頭価格)は、報告結果の価格を対象として農林水産省が作成したものである。
※ 商取引等に支障を来たすおそれがあるため、買受者数が4者以下の場合にあっては随意契約に係る政府備蓄米買受者数は記載しない(「-」と表記する。)
※ ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

I. 買受者：大手・中小小売業者、精米能力を有する米穀小売店

報告期	買受実績			販売実績					
	事業者数 (者)	買受数量 (玄米トン)	買受金額 (単価) (千円(税抜き))	事業者数 (者)	販売数量 (米トン)	販売金額 (単価) (千円(税抜き))	5kg詰精米換算(販売価格)		
							最低価格 (円(税抜き))	中央値 (円(税抜き))	最高価格 (円(税抜き))
5/26～6/8	23	16,130	2,953,599 (10,987)	24	1,945	764,414 (23,576)	1,768	1,963	2,000
6/9～6/22	63	32,005	5,767,529 (10,812)	114	17,797	6,881,258 (23,200)	1,599	1,965	2,037
6/23～7/6	155	34,398	6,250,837 (10,903)	219	27,010	10,283,164 (22,843)	1,100	1,802	2,195
7/7～7/20	262	32,471	5,750,682 (10,626)	410	25,958	9,738,814 (22,511)	1,243	1,799	2,213
7/21～8/3	343	29,383	4,879,705 (9,964)	445	26,395	9,867,901 (22,431)	1,246	1,796	2,250
8/4～8/17	362	26,852	4,753,108 (10,621)	469	25,057	9,294,593 (22,256)	1,226	1,800	2,250
8/18～8/31	337	11,333	2,027,192 (10,732)	410	20,641	7,654,421 (22,251)	1,237	1,780	2,300
9/1～9/14	52	10,460	1,792,722 (10,283)	239	9,295	3,397,871 (21,933)	1,261	1,784	2,278
9/15～9/28	67	13,872	2,425,010 (10,489)	274	12,790	4,782,908 (22,438)	1,250	1,800	2,220
9/29～10/12	36	7,591	1,371,060 (10,837)	215	11,075	4,154,826 (22,509)	1,248	1,800	2,314
10/13～10/26	30	8,146	1,445,986 (10,651)	192	8,030	3,001,421 (22,427)	1,000	1,842	2,258
10/27～11/9	14	3,813	689,016 (10,843)	148	5,669	2,146,767 (22,721)	1,278	1,850	2,274
11/10～11/23	18	5,630	993,180 (10,584)	125	6,168	2,381,430 (23,165)	1,254	1,852	2,200
11/24～12/7	10	5,865	1,057,649 (10,820)	113	4,836	1,843,888 (22,877)	1,252	1,852	2,212
12/8～12/21	10	4,896	865,177 (10,602)	77	5,241	2,033,892 (23,283)	1,252	1,925	2,271
合計	1,782	242,846	43,022,452 (10,630)	3,474	207,906	78,227,568 (22,576)	—	—	—

II. 買受者：外食事業者・中食事業者、給食事業者

報告期	買受実績			使用実績			
	事業者数 (者)	買受数量 (玄米トン)	買受金額 (単価) (千円(税抜き))	事業者数		使用数量 (米トン)	(者)
				(者)	(米トン)		
5/26～6/8	—	—	—	—	—	—	—
6/9～6/22	—	—	—	—	—	—	—
6/23～7/6	—	—	—	—	—	—	—
7/7～7/20	—	500	84,000 (10,080)	—	—	192	—
7/21～8/3	9	806	135,427 (10,076)	9	—	561	—
8/4～8/17	12	3,339	555,858 (9,988)	18	—	1,943	—
8/18～8/31	64	2,872	480,900 (10,048)	83	—	2,434	—
9/1～9/14	13	533	88,974 (10,023)	67	—	744	—
9/15～9/28	17	618	103,653 (10,067)	70	—	749	—
9/29～10/12	16	303	50,883 (10,063)	79	—	846	—
10/13～10/26	18	661	110,944 (10,071)	70	—	385	—
10/27～11/9	13	647	108,703 (10,077)	62	—	369	—
11/10～11/23	15	291	48,575 (10,024)	74	—	564	—
11/24～12/7	—	43	7,278 (10,080)	60	—	391	—
12/8～12/21	—	108	17,339 (9,661)	36	—	224	—
合計	—	10,721	1,792,533 (10,032)	—	—	9,403	—

6 令和7年産の水田における作付状況（令和7年9月15日時点）

- 令和7年産の主食用米の作付面積は、前年実績(125.9万ha)から10.8万ha(6月末時点の作付意向から0.4万ha)増加し、136.7万haとなった。
- 戦略作物等の作付面積は、いずれの品目も減少するとともに、畠地化面積については、0.8万haとなった。

(1) 主食用米、備蓄米及び戦略作物等の作付状況

年 産	主食用米	備蓄米	戦略作物等									(万ha)
			加工用米	新規 需要米	新市場 開拓用米 (輸出用米等)	米粉用米	飼料用米	WCS用稻 (稻発酵粗 飼料用稻)	麦	大 豆	飼料作物 そば なたね	
H30年産	138.6	2.2	5.1	13.1	0.4	0.5	8.0	4.3	9.7	8.8	10.2	47.0
R元年産	137.9	3.3	4.7	12.4	0.4	0.5	7.3	4.2	9.7	8.6	10.2	45.6
R2年産	136.6	3.7	4.5	12.6	0.6	0.6	7.1	4.3	9.8	8.5	10.2	45.6
R3年産	130.3	3.6	4.8	17.4	0.7	0.8	11.6	4.4	10.2	8.5	10.2	51.2
R4年産	125.1	3.6	5.0	20.6	0.7	0.8	14.2	4.8	10.6	8.9	9.9	54.9
R5年産	124.2	3.5	4.9	20.4	0.9	0.8	13.4	5.3	10.5	8.8	8.5	53.1
R6年産	125.9	3.0	5.0	17.3	1.1	0.6	9.9	5.6	10.3	8.4	7.4	48.3
R7年産	136.7	—	4.4	10.8	0.9	0.4	4.6	4.9	9.5	7.5	6.7	38.8
対前年差	10.8	▲ 3.0	▲ 0.6	▲ 6.5	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 5.3	▲ 0.8	▲ 0.8	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 9.5
畠地化面積	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	0.1	0.3	※ 0.5

注1：加工用米及び新規需要米（新市場開拓用米、米粉用米、飼料用米及びWCS用稻）のR6年産以前の実績は、取組計画の認定面積。R7年産は取組計画の届出面積。

2：麦、大豆、飼料作物、そば及びなたねは、地方農政局等が都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。

3：備蓄米は、R7年産米の入札を当面中止。R6年産以前の実績は、地域農業再生協議会が把握した面積。

4：R7年産畠地化面積は、令和7年度に畠地化促進事業で採択された面積。また、戦略作物等合計面積欄の0.8万haについては、麦、大豆、飼料作物、そば、なたねのほか、高収益作物等を加えた面積。

5：単位未満で四捨五入しているため、表記上の数値による計算結果と一致しない場合がある。

(2) 令和7年産の水田における都道府県別の作付状況 (令和7年9月15日時点)

都道府県	主食用米	戦略作物等												【参考】 R7年産 畑地化 面積 (ha)						
		【参考】		加工用米	前年産 からの 増減	新規 需要米	前年産 からの 増減	新市場 開拓用米 (輸出用米等)	米粉 用米	飼料 用米	WCS用稻 稻米酵母 飼料用稻	その他	麦	大豆	飼料 作物	そば	なたね	戦略 作物等 合計		
		前年産 (6年産)	増減 ①-②																	
全国計	136.7万	125.9万	10.8万	44,190	▲ 6,007	107,502	▲ 65,288	9,003	3,514	46,004	48,896	84	94,809	74,900	43,840	22,151	533	387,923	7,800	
北海道	90,400	83,700	6,700	8,103	1,303	7,553	▲ 2,901	2,114	93	2,305	3,042	-	29,659	14,763	6,980	4,775	336	72,169	5,029	
青森	43,700	37,200	6,500	344	▲ 336	5,233	▲ 1,560	292	16	4,248	676	-	475	4,254	2,548	853	2	13,709	343	
岩手	46,900	43,100	3,800	798	▲ 479	5,267	▲ 2,520	350	19	2,894	2,004	1	3,332	3,716	5,412	532	12	19,069	244	
宮城	65,300	58,400	6,900	1,810	865	6,464	▲ 4,979	815	56	3,330	2,261	2	2,243	8,570	4,532	365	0	23,984	153	
秋田	81,200	72,200	9,000	5,581	▲ 2,838	2,451	▲ 2,189	453	171	809	1,016	2	117	7,328	1,637	3,391	-	20,504	144	
山形	57,100	52,400	4,700	4,698	390	4,847	▲ 1,764	450	53	3,109	1,230	5	100	4,049	2,072	3,652	2	19,419	809	
福島	67,000	56,500	10,500	946	518	2,423	▲ 5,836	98	20	1,440	865	0	367	804	1,523	1,297	103	7,465	113	
茨城	66,700	59,900	6,800	1,082	▲ 209	5,716	▲ 6,454	898	98	4,173	546	1	3,571	656	434	425	0	11,884	110	
栃木	58,100	49,000	9,100	1,693	▲ 219	7,190	▲ 7,666	48	176	5,014	1,952	-	6,632	360	2,555	1,206	6	19,642	103	
群馬	14,700	12,800	1,900	206	▲ 1,150	923	▲ 956	3	120	242	557	-	1,405	97	153	15	-	2,798	13	
埼玉	30,600	28,400	2,200	44	▲ 100	1,273	▲ 1,896	19	314	816	123	-	2,222	299	150	100	1	4,089	2	
千葉	53,100	48,300	4,800	1,514	▲ 558	3,159	▲ 4,958	81	42	2,065	971	-	429	171	239	5	-	5,515	24	
東京	112	107	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川	2,840	2,840	0	-	-	9	▲ 6	-	-	7	2	-	2	3	1	0	-	15	0	
新潟	108,600	101,400	7,200	6,642	▲ 118	4,234	▲ 2,538	1,546	723	1,334	630	0	226	3,307	277	680	-	15,366	31	
富山	33,700	31,200	2,500	1,271	128	2,621	▲ 509	364	258	1,472	528	-	2,923	3,581	301	250	22	10,969	17	
石川	22,100	21,200	900	595	67	449	▲ 507	28	189	121	112	-	1,107	798	28	145	-	3,123	1	
福井	23,300	21,900	1,400	787	294	1,337	▲ 743	277	85	851	125	-	4,985	45	35	524	-	7,712	3	
山梨	4,560	4,590	▲ 30	55	▲ 12	54	▲ 7	-	17	13	24	-	55	83	17	112	-	377	-	
長野	30,000	29,000	1,000	423	▲ 333	579	▲ 339	175	36	136	233	-	2,288	564	476	1,925	-	6,255	87	
岐阜	20,800	19,600	1,200	987	▲ 153	2,079	▲ 1,229	58	67	1,660	295	-	3,601	241	546	250	6	7,709	23	
静岡	14,700	14,400	300	26	▲ 72	614	▲ 500	1	6	290	317	-	170	20	36	24	0	891	7	
愛知	25,700	25,000	700	520	▲ 130	1,439	▲ 399	36	292	971	140	-	5,557	47	120	5	4	7,693	-	
三重	25,700	24,500	1,200	111	▲ 65	1,296	▲ 1,165	91	33	862	310	-	6,721	115	178	7	4	8,434	1	
滋賀	29,300	27,400	1,900	296	▲ 209	1,104	▲ 1,037	136	37	601	330	-	7,941	620	179	113	9	10,262	18	
京都	13,200	13,000	200	355	▲ 174	244	▲ 84	19	10	69	147	-	254	214	51	130	-	1,249	10	
大阪	4,100	4,290	▲ 190	0	▲ 0	7	▲ 6	-	1	1	5	-	1	5	1	-	-	15	4	
兵庫	33,600	32,200	1,400	563	▲ 104	1,387	▲ 604	193	29	250	910	6	1,810	1,351	648	94	8	5,861	61	
奈良	7,750	7,960	▲ 210	4	▲ 7	60	▲ 45	-	13	8	39	-	74	28	4	1	0	170	7	
和歌山	5,600	5,680	▲ 80	-	-	5	▲ 2	-	1	2	2	-	9	8	1	2	-	24	0	
鳥取	12,000	11,600	400	19	2	855	▲ 320	19	1	426	410	0	80	450	707	300	-	2,410	56	
島根	16,100	15,700	400	117	▲ 83	1,180	▲ 400	0	7	453	720	0	205	441	368	252	5	2,567	12	
岡山	28,100	27,200	900	98	▲ 183	1,018	▲ 936	216	27	297	477	-	898	706	781	96	-	3,596	38	
広島	20,200	20,100	100	165	▲ 193	855	▲ 388	38	67	113	638	0	254	180	841	222	-	2,517	33	
山口	16,300	15,800	500	828	▲ 143	1,128	▲ 429	93	18	589	427	-	749	605	718	30	0	4,058	4	
徳島	10,300	9,790	510	3	▲ 17	362	▲ 563	2	4	168	187	-	47	2	77	2	-	493	-	
香川	10,100	9,770	330	22	▲ 31	426	▲ 149	21	8	60	337	-	1,083	30	199	3	1	1,765	-	
愛媛	12,700	12,700	0	46	0	380	▲ 206	-	2	160	218	-	392	251	189	3	-	1,261	11	
高知	10,500	10,100	400	73	▲ 10	830	▲ 574	-	15	492	323	-	3	48	111	0	-	1,065	14	
福岡	34,500	32,200	2,300	180	▲ 34	3,134	▲ 1,577	3	235	937	1,958	-	1,195	6,673	374	37	1	11,592	74	
佐賀	23,700	22,000	1,700	320	▲ 56	2,230	▲ 784	15	12	451	1,753	-	210	6,281	329	12	0	9,384	33	
長崎	9,460	9,360	100	4	▲ 1	1,486	▲ 245	13	3	76	1,395	-	76	191	1,543	35	2	3,338	15	
熊本	31,900	28,800	3,100	282	▲ 385	8,896	▲ 2,118	26	59	564	8,202	45	632	1,741	1,666	153	6	13,376	118	
大分	18,900	17,800	1,100	119	▲ 40	3,342	▲ 1,263	5	56	1,015	2,266	-	599	795	825	72	1	5,753	16	
宮崎	13,500	12,400	1,100	1,550	▲ 559	7,570	▲ 766	8	16	768	6,758	19	12	187	2,640	26	0	11,986	11	
鹿児島	17,600	15,600	2,000	877	▲ 566	3,757	▲ 1,158	-	10	340	3,405	2	98	220	1,318	29	-	6,297	6	
沖縄	597	557	40	34	▲ 6	35	▲ 12	-	1	2	32	-	-	-	-	22	-	-	91	-

注1：主食用米は統計部公表の都道府県別の主食用米の面積。

2：加工用米及び新規需要米は、取組計画の届出面積。

3：麦、大豆、飼料作物、そば及びなたねは、地方農政局等が都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。

4：R7年産畠地化面積は、令和7年度に畠地化促進事業で採択された面積。

5：単位未満で四捨五入しているため、表記上の数値による計算結果と一致しない場合がある。

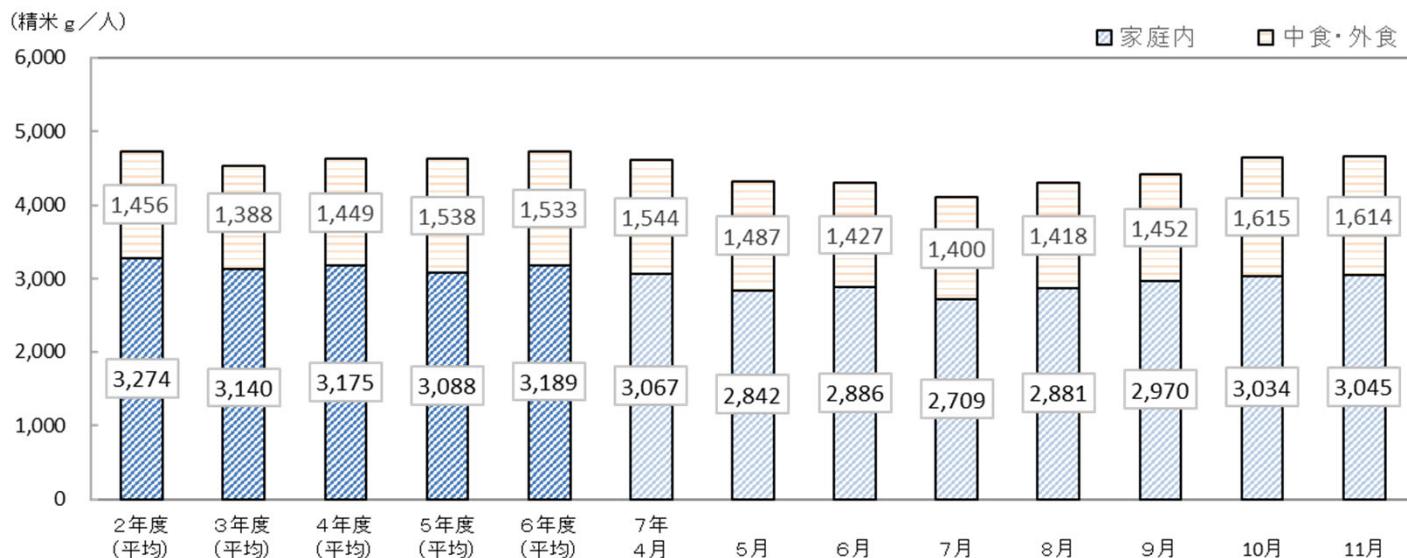
4 消費の動向

1 米の消費動向（米穀機構による調査）

調査結果の概要につきましては、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。
【 <https://www.komenet.jp/> 】

- 米穀機構が公表している「米の消費動向調査」(令和7年11月分)によると、1人1カ月当たりの精米消費量は、対前年同月比▲7.8%。
- このうち、家庭内での消費量は対前年同月比▲11.7%、中食・外食では+0.7%。

(1) 1人1カ月当たり精米消費量



(精米g／人、%)

	精米消費量(g)				内訳比率(%)				前年同月比(%)			
	合計	中・外食			家庭内	内訳比率(%)			合計	中・外食		
		家庭内	中食	外食		中食	外食	中食		中食	外食	中食
令和元年度	4,626	3,114	1,512	885	627	100.0	67.3	32.7	19.1	13.6	4.5	0.5
2年度	4,730	3,274	1,456	954	502	100.0	69.2	30.8	20.2	10.6	2.2	5.1
3年度	4,529	3,140	1,388	906	482	100.0	69.3	30.6	20.0	10.6	▲4.2	▲4.1
4年度	4,625	3,175	1,449	918	531	100.0	68.6	31.3	19.8	11.5	2.1	1.1
5年度	4,626	3,088	1,538	963	574	100.0	66.8	33.2	20.8	12.4	0.0	▲2.7
6年度	4,722	3,189	1,533	929	604	100.0	67.5	32.5	19.7	12.8	2.1	3.3
令和7年 4月	4,611	3,067	1,544	944	600	100.0	66.5	33.5	20.5	13.0	▲9.4	▲10.8
5月	4,329	2,842	1,487	905	582	100.0	65.7	34.3	20.9	13.4	▲9.5	▲13.5
6月	4,313	2,886	1,427	853	574	100.0	66.9	33.1	19.8	13.3	▲10.2	▲11.1
7月	4,108	2,709	1,400	836	563	100.0	65.9	34.1	20.4	13.7	▲9.1	▲10.6
8月	4,299	2,881	1,418	845	573	100.0	67.0	33.0	19.7	13.3	▲4.6	▲2.4
9月	4,422	2,970	1,452	866	586	100.0	67.2	32.8	19.6	13.3	▲1.8	▲1.3
10月	4,649	3,034	1,615	1,001	614	100.0	65.3	34.7	21.5	13.2	▲4.1	▲5.1
11月	4,659	3,045	1,614	969	645	100.0	65.4	34.6	20.8	13.8	▲7.8	▲11.7

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注1：令和7年11月分の有効調査世帯数は1,943世帯。

2：令和2～6年度は各年4月から翌年3月までの平均値である。

3：調査対象世帯の入れ替えや補充による調査結果の補正は行っていないため、調査結果の経年比較等の際には、留意が必要である。

4：家庭内消費量については、調査当月の月初と月末の精米在庫量及び精米購入数量から把握、中食・外食の消費量については、調査当月の家庭炊飯以外で食べた米飯の数量から推計。

5：集計に際しては、地域毎に世帯人員構成比が令和2～3年度は平成27年国勢調査、令和4～6年度は令和2年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で推計。

6：四捨五入の関係で合計と内訳が合わない場合がある。

- 精米購入時の動向について、入手経路は「スーパー・マーケット」が最も多く、次いで「家族・知人などから無償で入手」、「インターネットショップ」の順となっている。
- 精米購入経路別の購入単価は、「デパート」が最も高く、次いで「インターネットショップ」、「スーパー・マーケット」の順となっている※。
※購入割合が有効調査世帯数の1%に満たない精米購入経路を除いた順である。
- 令和7年11月の家庭内の月末在庫数量は、6.7kgとなっている。

(2) 精米購入時の動向

(ア) 入手経路(複数回答)

	デパート	スーパー・マーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンストア	生協（店舗・含む共）	農協（店舗・含む共）	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネット	から無償知入など	その他	有効調査世帯数
令和2年度	1.5	49.8	5.7	3.9	0.3	7.0	1.1	2.4	1.1	5.0	9.7	15.2	4.1	—
令和3年度	1.6	50.5	6.6	3.9	0.2	6.3	0.8	2.3	1.2	5.5	8.6	15.0	4.3	—
令和4年度	1.2	50.1	5.5	4.8	0.4	6.0	1.0	2.3	1.4	4.6	8.9	15.3	4.4	—
令和5年度	1.4	50.1	6.9	4.4	0.3	5.2	1.0	2.4	1.9	4.8	8.6	15.3	4.6	—
令和6年度	1.1	51.8	8.4	3.6	0.4	5.9	1.3	2.6	1.9	4.8	8.3	14.7	3.1	—
令和7年4月	1.6	54.5	8.1	4.3	0.1	5.3	1.9	3.4	1.8	5.1	8.0	12.8	3.8	—
5月	1.0	55.8	6.2	4.9	0.1	5.6	1.3	3.1	2.3	5.1	7.2	12.6	3.7	—
6月	1.5	55.3	7.5	3.9	0.9	4.6	1.0	2.6	1.0	4.5	12.6	12.8	2.9	—
7月	1.6	55.6	7.1	2.1	1.0	5.3	1.2	2.3	1.5	3.9	13.0	12.7	1.9	—
8月	1.3	52.1	8.2	4.4	1.0	5.9	0.8	2.0	1.6	3.7	12.6	13.4	3.0	—
9月	1.5	50.9	7.4	3.4	0.7	4.7	1.3	2.6	1.7	5.2	10.5	16.1	2.9	—
10月	1.3	50.0	7.6	4.3	0.3	5.2	0.8	2.7	1.8	6.4	9.0	15.8	4.5	—
11月	1.7	49.0	7.0	4.3	0.2	4.3	1.6	2.5	2.0	6.4	10.8	16.6	3.1	—

注：令和2～6年度は各年4月から翌年3月までの平均値である。

(イ) 精米購入経路別の購入単価(複数回答)

	デパート	スーパー・マーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンストア	（生店舗・共同購入）	（農店舗・共同購入）	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネット	有効調査世帯数
令和2年度	533	400	375	347	※547	434	397	477	415	358	492	—
令和3年度	541	373	357	315	※612	412	※417	485	451	358	471	—
令和4年度	505	371	328	313	※466	395	393	468	424	347	437	—
令和5年度	498	400	361	325	※427	414	406	515	435	338	513	—
令和6年度	711	588	555	526	※680	604	521	634	533	400	683	—
令和7年4月	947	828	811	785	※804	786	716	814	717	472	863	—
5月	861	827	812	810	※1216	796	696	788	833	622	940	—
6月	830	758	742	721	※474	794	588	793	941	545	735	—
7月	1,045	713	639	693	400	707	680	769	767	451	574	—
8月	653	719	614	606	384	708	※742	862	720	496	547	—
9月	740	786	660	628	※660	763	799	847	713	571	699	—
10月	893	797	705	645	※543	861	※733	866	790	592	795	—
11月	1,061	856	697	720	※804	786	716	814	717	472	863	—

注1：デパート、スーパー・マーケット、生協は、実店舗の購入単価であり、インターネットを利用した購入は含まない。

2：購入単価は消費税を除く本体価格である。

3：表中の※付きの単価は、当該経路での購入割合が有効調査世帯数の1%に満たないため参考値とする。

4：令和2～6年度は4月から翌年3月までの平均値である。

(ウ) 家庭内の月末在庫数量

(kg/世帯、%)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年比
2年度	月末在庫数量	7.1	6.5	6.6	6.2	6.0	6.3	6.4	6.8	6.7	6.6	6.5	6.4	6.5	4.8
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	-
3年度	月末在庫数量	6.2	6.1	5.8	5.8	5.7	6.2	6.9	7.1	6.9	6.8	6.8	6.7	6.4	▲ 1.5
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.32	2.33	2.32	2.32	2.32	2.32	2.33	-
4年度	月末在庫数量	6.6	6.6	6.4	6.5	6.4	6.3	6.6	6.8	7.0	6.8	6.5	6.6	6.6	3.1
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	-
5年度	月末在庫数量	6.0	6.1	6.1	6.0	5.8	5.8	5.9	6.0	6.1	6.0	5.9	5.6	5.9	▲ 10.6
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.22	2.22	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	-
6年度	月末在庫数量	5.9	5.7	5.9	5.6	5.8	6.0	6.4	6.6	6.9	6.6	6.2	6.1	6.1	3.4
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	-
7年度	月末在庫数量	6.2	5.9	6.1	6.3	6.3	6.6	6.7	6.7					6.4	4.9
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21					2.21	-

注 1：地域ごとの世帯人員構成比が令和 2～3 年度は平成27年国勢調査、令和 4～6 年度は令和 2 年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で集計した。

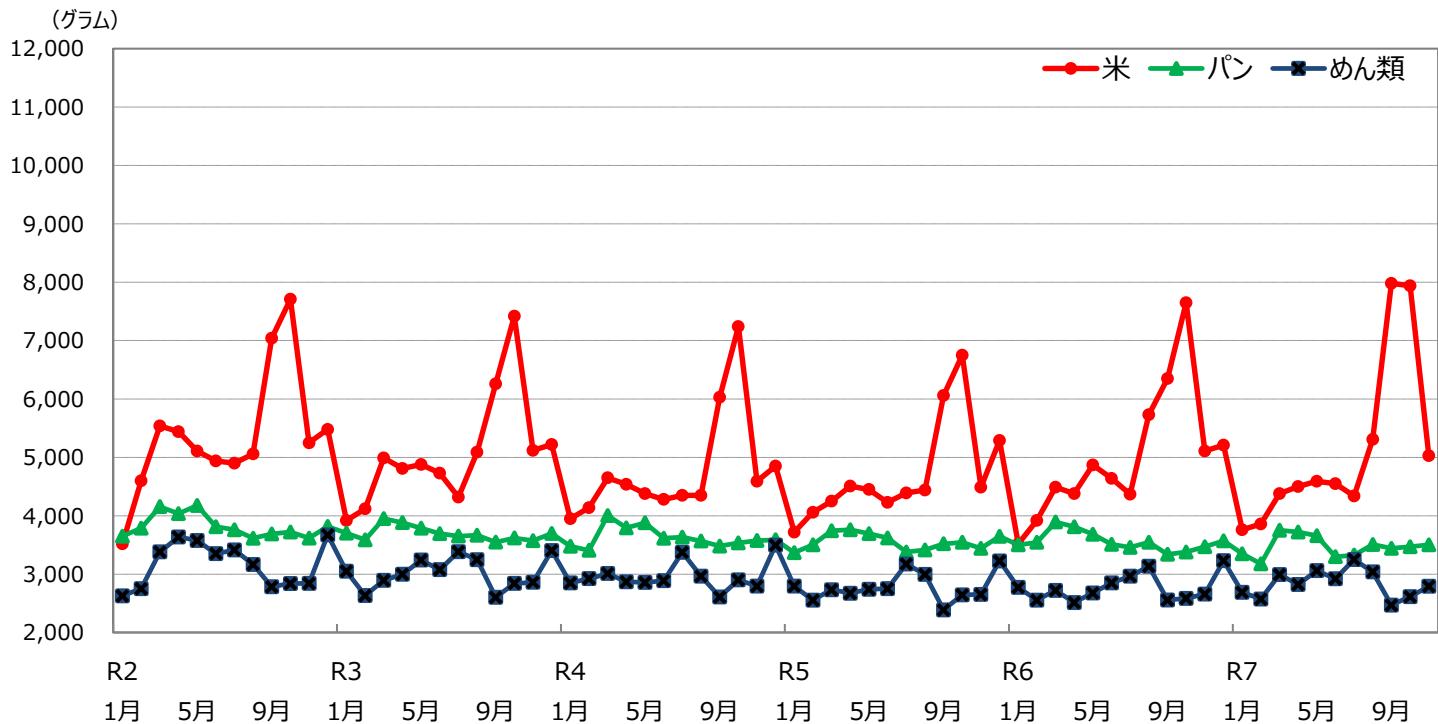
2：平均世帯人員は、各月の有効調査世帯の平均人員数である。

2 購入数量・支出金額の推移（家計調査）

家計調査、消費者物価指数、小売物価統計の累年データについては、総務省統計局HPから御覧いただけます。【 <https://www.stat.go.jp/data/index.html> 】

- 総務省が公表している家計調査によると、令和7年11月の米の購入数量は、対前年同月▲1.6%の5.0kg、パンは+1.0%の3.5kg、めん類は+5.1%の2.8kg。

1世帯当たり1か月間の購入数量の推移

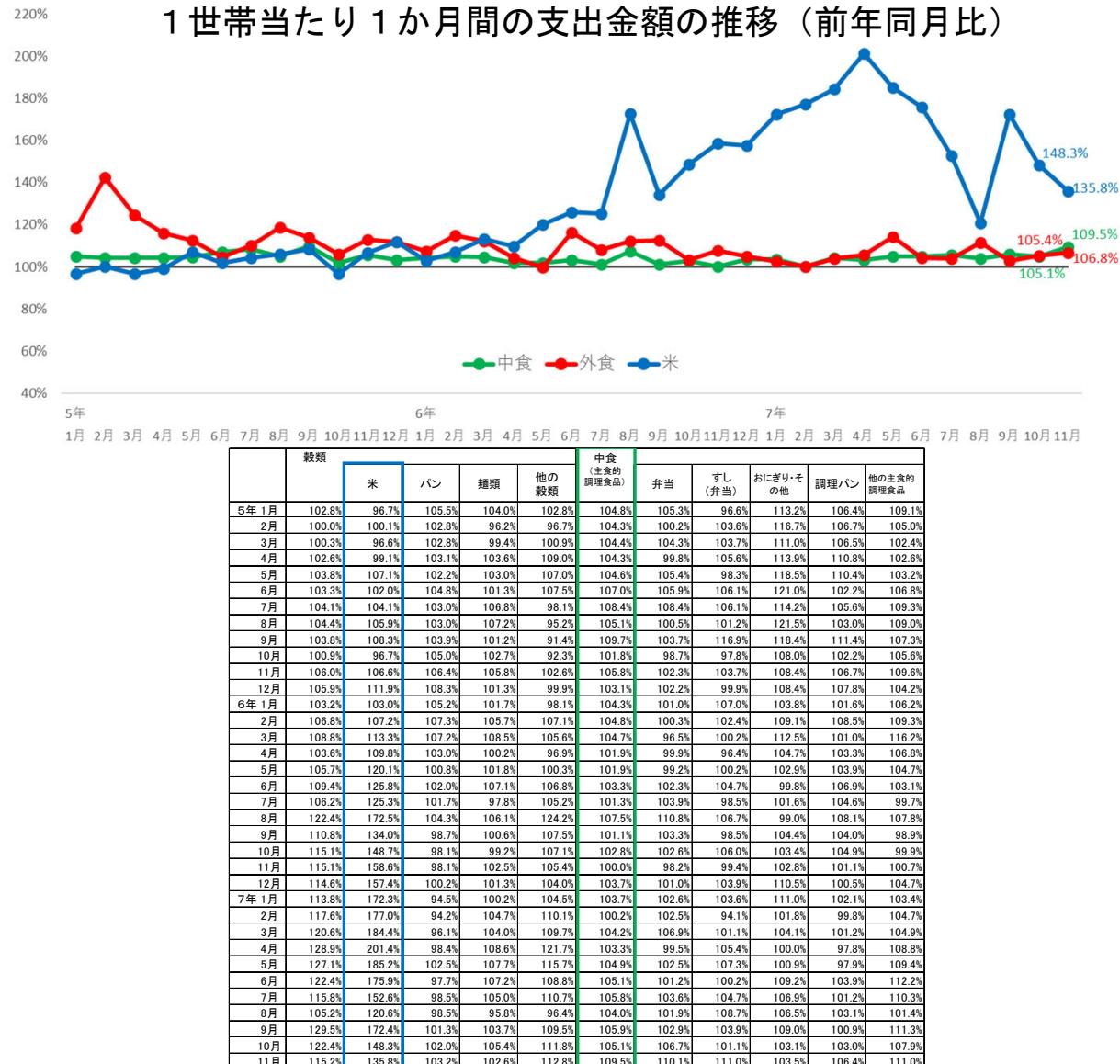


	米		パン		めん類	
	購入数量	前年（同月）比	購入数量	前年（同月）比	購入数量	前年（同月）比
令和2年	64,530	103.7%	45,857	99.7%	38,021	114.6%
3年	60,800	94.2%	44,345	96.7%	36,208	95.2%
4年	57,380	94.4%	43,571	98.3%	35,557	98.2%
5年	56,650	98.7%	42,680	98.0%	33,345	93.8%
6年	60,200	106.3%	42,702	100.1%	33,192	99.5%
令和7年 1月	3,760	106.8%	3,350	95.7%	2,688	96.9%
2月	3,860	98.5%	3,178	89.6%	2,574	100.7%
3月	4,380	97.6%	3,752	96.4%	2,994	110.0%
4月	4,500	102.7%	3,722	97.6%	2,824	112.3%
5月	4,590	94.3%	3,659	99.3%	3,061	114.3%
6月	4,550	98.1%	3,299	94.0%	2,922	102.5%
7月	4,340	99.3%	3,327	96.2%	3,251	109.6%
8月	5,310	92.7%	3,508	98.9%	3,039	96.9%
9月	7,980	125.7%	3,444	103.1%	2,471	96.6%
10月	7,940	103.8%	3,470	102.6%	2,615	101.2%
11月	5,030	98.4%	3,504	101.0%	2,793	105.1%

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯

注1：米は精米ベースである。

- ・ 総務省が公表している家計調査によると、1世帯当たり1か月間の令和7年11月の中食の支出金額は、対前年同月比+9.5%、外食は+6.8%。



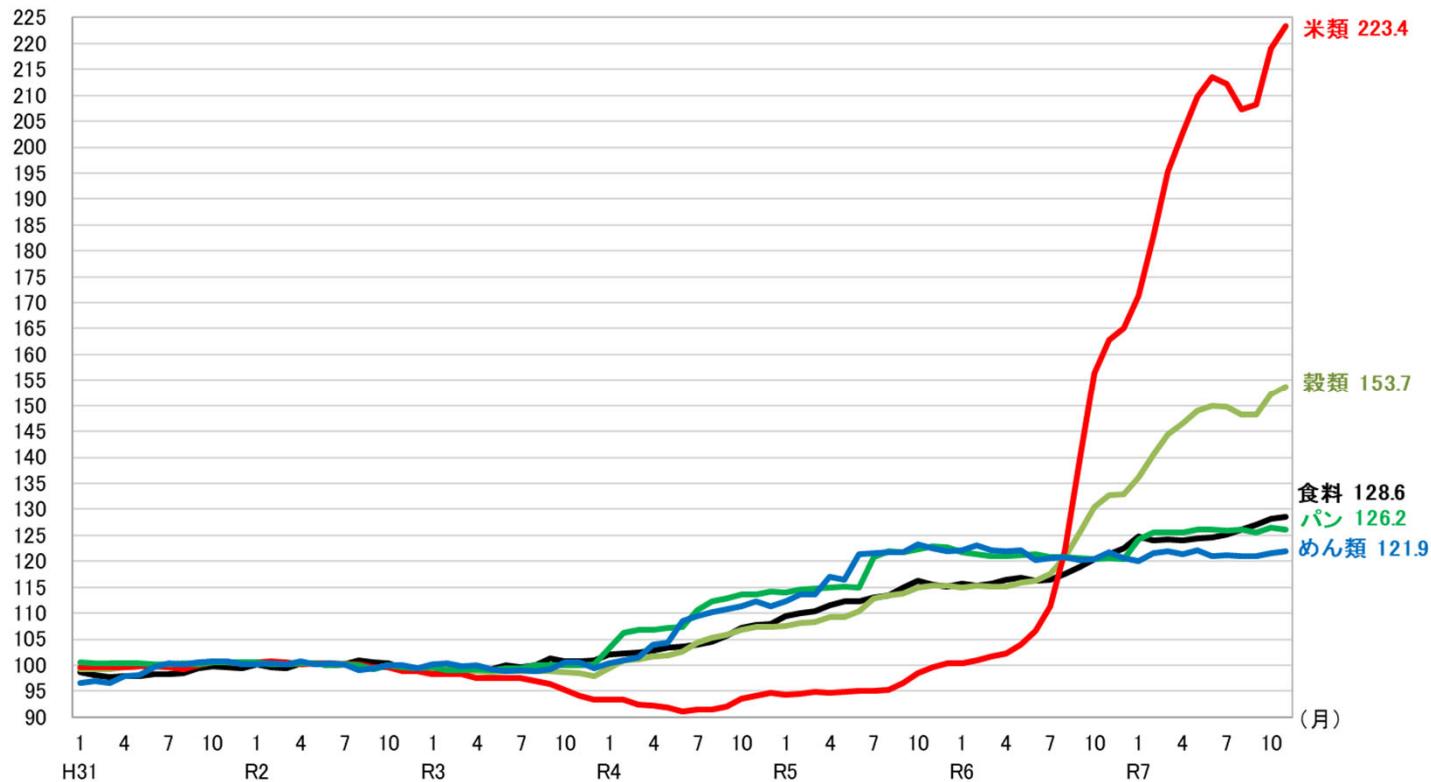
外食 (食事代)	外食 (食事代)								外食 (食事代)		
	日本そば・うどん	中華そば	他の麺類 外食	すし (外食)	和食	中華食	洋食	焼肉	ハンバー ガ	他の主食 の外食	
5年 1月	118.3%	114.1%	137.4%	119.3%	109.2%	117.2%	103.9%	137.3%	119.9%	115.7%	118.1%
2月	142.4%	137.4%	142.5%	142.7%	129.2%	143.9%	135.8%	147.1%	204.6%	97.5%	147.9%
3月	124.6%	127.2%	127.7%	119.5%	115.4%	126.8%	125.6%	127.0%	108.0%	98.6%	132.1%
4月	115.8%	115.4%	130.8%	125.4%	103.8%	110.6%	134.5%	121.8%	127.7%	108.5%	115.7%
5月	112.4%	110.3%	125.1%	106.3%	111.0%	114.4%	110.3%	108.0%	100.5%	100.7%	115.8%
6月	104.7%	111.7%	120.2%	108.9%	100.9%	107.4%	106.3%	106.8%	114.6%	101.3%	99.9%
7月	110.0%	119.7%	122.2%	116.9%	110.0%	112.6%	118.7%	119.0%	119.6%	104.1%	102.4%
8月	118.8%	122.1%	117.0%	134.9%	112.4%	121.8%	119.6%	122.4%	130.8%	100.7%	118.0%
9月	114.0%	105.8%	116.9%	123.5%	112.9%	117.7%	124.0%	121.2%	111.1%	110.2%	111.4%
10月	106.0%	103.5%	107.5%	104.1%	99.6%	108.0%	99.0%	112.9%	98.2%	107.9%	107.5%
11月	113.0%	113.7%	125.8%	113.2%	100.0%	117.1%	117.1%	109.9%	114.5%	107.4%	113.5%
12月	112.0%	111.9%	105.1%	116.9%	110.0%	104.4%	110.8%	117.8%	102.4%	101.3%	119.1%
6年 1月	107.3%	118.0%	109.9%	126.0%	93.6%	104.9%	122.5%	98.7%	115.1%	96.5%	112.5%
2月	115.1%	113.2%	116.8%	143.1%	106.6%	119.0%	112.9%	116.1%	131.8%	117.7%	111.4%
3月	112.3%	111.1%	115.9%	127.8%	100.1%	118.9%	104.3%	125.5%	132.2%	124.7%	105.4%
4月	104.3%	114.3%	107.1%	104.2%	102.7%	112.0%	99.1%	103.4%	81.9%	103.6%	104.2%
5月	100.0%	104.7%	103.3%	121.3%	90.5%	109.3%	100.5%	101.2%	85.0%	110.9%	97.5%
6月	116.4%	115.7%	113.3%	118.4%	113.6%	114.4%	116.0%	118.4%	120.0%	135.6%	115.7%
7月	108.0%	100.5%	108.5%	102.1%	100.2%	110.5%	98.7%	102.6%	95.9%	103.5%	105.1%
8月	112.1%	107.4%	115.9%	103.1%	104.8%	116.1%	106.2%	123.2%	104.6%	114.3%	112.3%
9月	112.5%	118.9%	109.7%	115.0%	118.4%	114.7%	107.5%	106.1%	111.0%	116.2%	111.1%
10月	103.1%	107.7%	108.2%	124.3%	107.8%	101.0%	96.3%	106.5%	90.5%	90.6%	103.4%
11月	107.8%	110.7%	103.3%	105.6%	127.8%	104.7%	91.8%	114.6%	100.8%	106.5%	106.0%
12月	104.9%	106.9%	109.1%	104.3%	100.7%	109.5%	96.0%	111.1%	121.8%	97.8%	101.2%
7年 1月	102.5%	102.4%	105.6%	98.8%	108.8%	103.6%	99.3%	111.1%	87.8%	108.3%	100.0%
2月	100.3%	104.4%	107.0%	93.3%	99.8%	100.5%	93.7%	115.4%	103.4%	95.8%	96.4%
3月	103.9%	100.8%	113.8%	101.7%	113.3%	105.4%	107.6%	100.9%	99.0%	106.9%	100.4%
4月	105.6%	98.2%	117.6%	122.2%	116.7%	96.4%	101.2%	116.6%	115.5%	99.2%	102.6%
5月	114.3%	111.0%	115.3%	114.2%	119.3%	106.1%	120.5%	131.7%	119.3%	119.1%	113.1%
6月	104.4%	108.0%	107.1%	97.0%	108.1%	100.9%	112.0%	111.3%	99.7%	91.4%	104.3%
7月	103.9%	107.9%	103.7%	115.8%	112.1%	100.5%	111.5%	108.5%	107.4%	107.0%	99.8%
8月	111.4%	114.4%	117.1%	116.3%	117.3%	111.2%	119.2%	112.4%	108.1%	111.6%	107.9%
9月	102.8%	108.9%	113.7%	112.7%	103.2%	102.8%	103.4%	109.0%	93.7%	104.1%	99.4%
10月	105.4%	111.7%	112.4%	102.8%	107.2%	109.1%	114.4%	108.6%	106.9%	116.4%	98.5%
11月	106.8%	109.2%	118.8%	126.2%	106.3%	111.2%	120.9%	99.7%	113.7%	117.2%	100.3%

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯

注1：米は精米ベースである。

3 消費者物価指数の推移

- ・ 総務省が公表している消費者物価指数（令和2年基準）によると、令和7年11月の米類の指数は対前年同月比 +37.1%の223.4ポイント。



(令和2年=100、指数)

	食料	対前年 (同月)比	穀類	対前年 (同月)比	米類 (うるち米)		うるち米 (コシヒカリ)	対前年 (同月)比	パン	対前年 (同月)比	めん類	対前年 (同月)比
					米類 (うるち米)	対前年 (同月)比						
令和元年 (平均)	98.7	0.4%	99.9	0.9%	99.9	0.2%	100.1	0.9%	100.3	0.9%	99.1	2.2%
2年 (平均)	100.0	1.4%	100.0	0.1%	100.0	0.1%	100.0	▲0.1%	100.0	▲0.3%	100.0	1.0%
3年 (平均)	100.0	0.0%	98.8	▲1.2%	96.8	▲3.2%	96.7	▲3.3%	99.5	▲0.5%	99.7	▲0.3%
4年 (平均)	104.5	4.5%	103.7	5.0%	92.6	▲4.3%	93.3	▲3.5%	109.6	10.1%	107.1	7.4%
5年 (平均)	112.9	8.1%	111.5	7.5%	96.1	3.8%	96.3	3.2%	118.4	8.1%	118.9	11.1%
6年 (平均)	117.8	4.3%	121.0	8.5%	122.8	27.7%	121.1	25.8%	121.0	2.2%	121.4	2.0%
令和7年 1月	124.7	7.8%	136.1	18.4%	171.3	70.9%	169.4	69.2%	124.3	2.0%	120.0	▲1.7%
2月	124.1	7.6%	140.5	21.9%	182.6	80.9%	180.4	80.1%	125.5	3.4%	121.6	▲1.3%
3月	124.2	7.4%	144.5	25.4%	195.3	92.1%	192.8	91.3%	125.6	3.7%	121.9	▲0.2%
4月	124.0	6.5%	146.6	27.4%	202.8	98.4%	199.7	98.2%	125.6	3.8%	121.3	▲0.5%
5月	124.4	6.5%	149.0	28.7%	209.7	101.7%	207.0	103.0%	126.1	4.2%	122.2	0.1%
6月	124.6	7.2%	150.0	29.0%	213.5	100.2%	211.2	101.9%	126.1	4.0%	121.0	0.6%
7月	125.1	7.6%	149.7	27.4%	212.2	90.7%	210.4	92.0%	126.0	4.2%	121.2	0.4%
8月	126.1	7.2%	148.2	22.7%	207.3	69.7%	205.2	71.3%	126.2	4.4%	121.0	0.1%
9月	127.0	6.7%	148.2	18.0%	208.2	49.2%	206.1	50.0%	125.6	4.1%	121.0	0.7%
10月	128.1	6.4%	152.2	16.8%	219.1	40.2%	217.0	41.1%	126.4	5.1%	121.6	0.9%
11月	128.6	6.1%	153.7	15.8%	223.4	37.1%	221.1	37.3%	126.2	4.6%	121.9	0.0%

資料：総務省「消費者物価指数」2020年基準、品目別価格指数（全国）

注1：食料は、穀類以外にも、魚介類、肉類等を含んでいる。

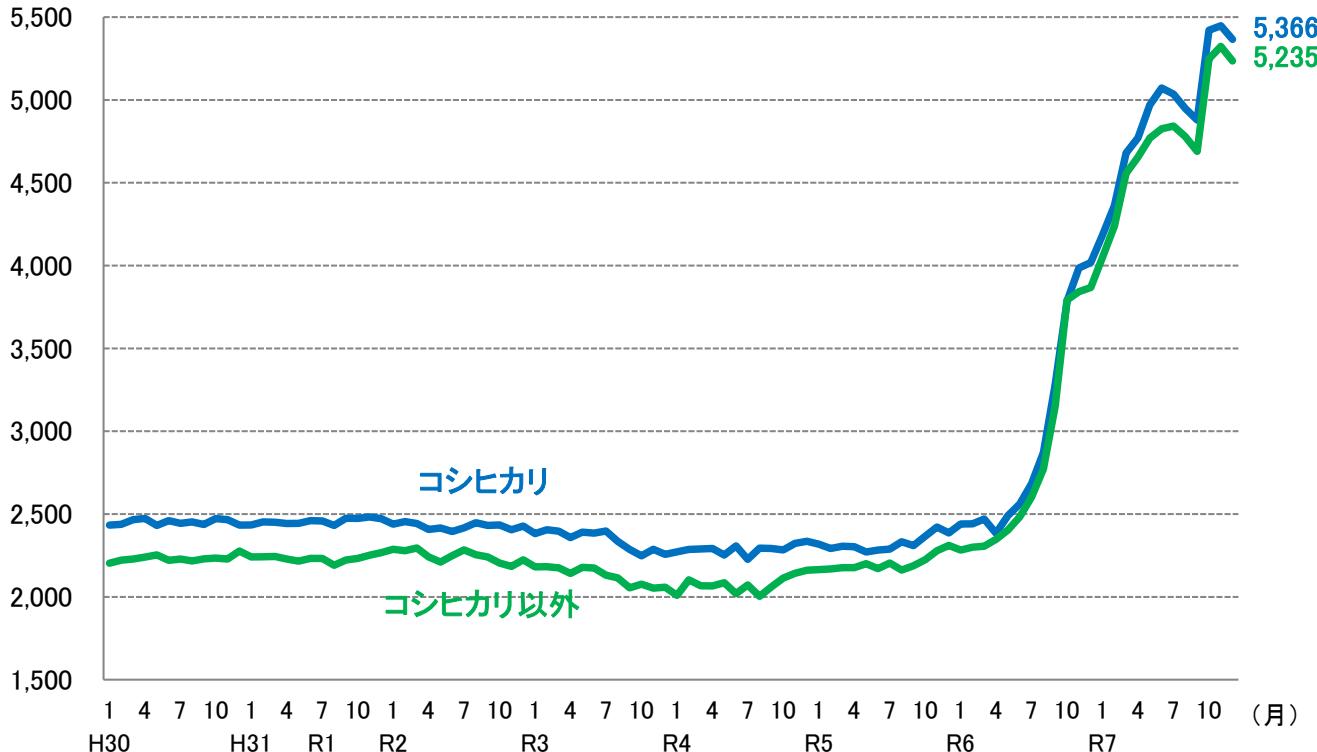
2: 穀類は、米類（うるち米）、パン、めん類、他の穀類からなる。

3：令和元年～6年のデータは年平均であり、7年は月次データである。

4 小売物価統計の推移

- 総務省が公表している小売物価統計によると、令和7年12月のうるち米の小売価格（5kg当たり）は、コシヒカリで対前年同月比+33.5%の5,366円。
- コシヒカリ以外の銘柄の平均では、対前年同月比+35.3%の5,235円。

(円/5kg、包装・消費税込み)



(円/5kg、包装・消費税込み)

年平均	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
コシヒカリ	2,456	2,426	2,344	2,288	2,323	2,951	4,928
前年比	0.2%	▲1.2%	▲3.4%	▲2.4%	1.5%	27.0%	67.0%
コシヒカリ以外	2,234	2,246	2,127	2,076	2,203	2,846	4,768
前年比	0.1%	0.5%	▲5.3%	▲2.4%	6.1%	29.2%	67.5%

月次(令和5年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	2,319	2,292	2,306	2,303	2,271	2,283	2,289	2,333	2,310	2,367	2,422	2,386
前年同月比	2.1%	0.2%	0.7%	0.5%	0.8%	▲1.1%	2.8%	1.7%	0.8%	3.6%	4.3%	2.1%

月次(令和6年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	2,440	2,441	2,470	2,384	2,490	2,561	2,683	2,871	3,285	3,787	3,985	4,018
前年同月比	5.2%	6.5%	7.1%	3.5%	9.6%	12.2%	17.2%	23.1%	42.2%	60.0%	64.5%	68.4%

月次(令和7年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	4,185	4,363	4,679	4,770	4,970	5,072	5,036	4,949	4,879	5,421	5,448	5,366
前年同月比	71.5%	78.7%	89.4%	100.1%	99.6%	98.0%	87.7%	72.4%	48.5%	43.1%	36.7%	33.5%

資料：総務省「小売物価統計」動向編

注：東京都区部における精米価格である（7日以内の特売分を除く）。

5 米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向（速報）

- 米穀販売事業者における令和7年11月の販売数量は、対前年同月比で小売事業者向けが92%、中食・外食事業者等向けが90%で、全体としては91%となっている。
- なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じているが、令和元年11月の販売数量と比較すると89%となる。
- 前年同月を基準にした令和7年11月の販売価格の値動きは、小売事業者向け135.0、中食・外食事業者等向け156.3。

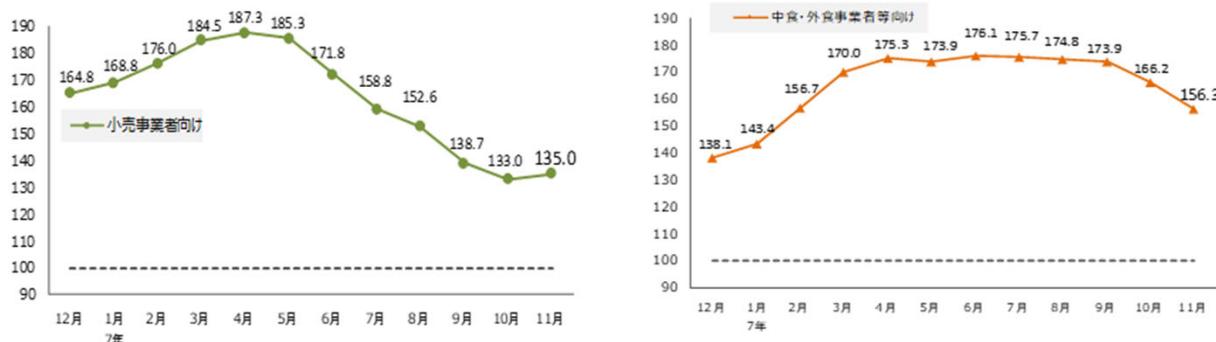
1 販売数量の動向（前年同月比）

	6年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	6年1月 ～12月計
小売事業者向け	106%	108%	107%	108%	106%	114%	104%	100%	86%	85%	93%	92%	101%
(※令和元年との比較)	(110%)	(111%)	(108%)	(109%)	(114%)	(116%)	(104%)	(107%)	(87%)	(86%)	(97%)	(99%)	(104%)
中食・外食事業者等向け	103%	106%	100%	99%	103%	98%	99%	100%	97%	100%	100%	101%	100%
(※令和元年との比較)	(96%)	(100%)	(95%)	(94%)	(102%)	(97%)	(97%)	(97%)	(98%)	(100%)	(100%)	(99%)	(98%)
販売数量計	105%	107%	104%	104%	105%	107%	102%	100%	91%	92%	96%	96%	101%
(※令和元年との比較)	(103%)	(106%)	(102%)	(102%)	(108%)	(107%)	(100%)	(102%)	(92%)	(93%)	(98%)	(99%)	(101%)

	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年1月 ～12月計
小売事業者向け	94%	89%	86%	92%	93%	88%	94%	84%	99%	107%	92%		
(※令和元年との比較)	(104%)	(99%)	(94%)	(100%)	(106%)	(103%)	(97%)	(89%)	(86%)	(91%)	(88%)		
中食・外食事業者等向け	101%	95%	98%	97%	90%	98%	93%	91%	94%	93%	90%		
(※令和元年との比較)	(96%)	(96%)	(93%)	(91%)	(92%)	(95%)	(90%)	(88%)	(92%)	(93%)	(90%)		
販売数量計	97%	92%	91%	94%	92%	92%	94%	87%	96%	100%	91%		
(※令和元年との比較)	(100%)	(98%)	(93%)	(96%)	(99%)	(99%)	(94%)	(89%)	(88%)	(92%)	(89%)		

※令和2年2月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じていることから、参考として令和元年（4月までは平成31年）の同月との比較をした値を記載。

2 販売価格の動向（前年同月の価格を基準にした値動き）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：報告対象業者は、年間玄米仕入数量50,000t以上の中食・外食事業者である。

注2：上記の数値については、報告対象者が販売している精米の全体の価格・数量の動向を指数化したものであり、個別の取引や産地銘柄毎の動向を表すものではない。

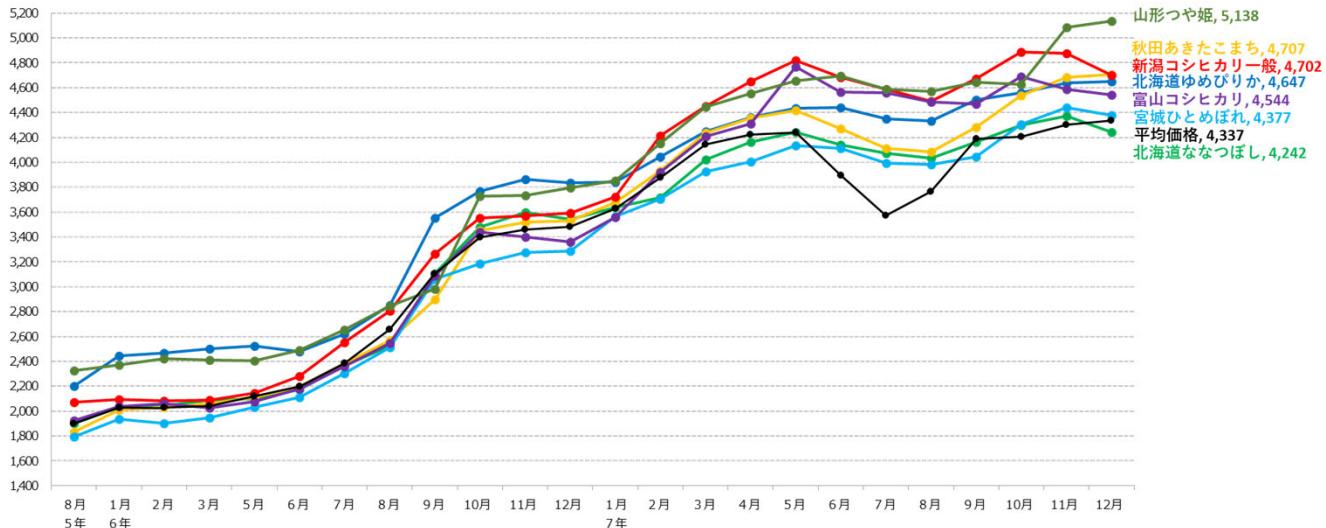
注3：令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米を含む。

注4：速報値であるため、公表後の数値修正が生じる場合がある。

6 小売価格・販売数量等の推移（POSデータ）

- 令和7年12月の小売価格(POSデータ)の平均価格(5kg当たり)は、対前月差+37円(+0.9%)、対前年同月差+852円(+24.4%)の4,337円。

円/5kg袋販売時換算(税込)



資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

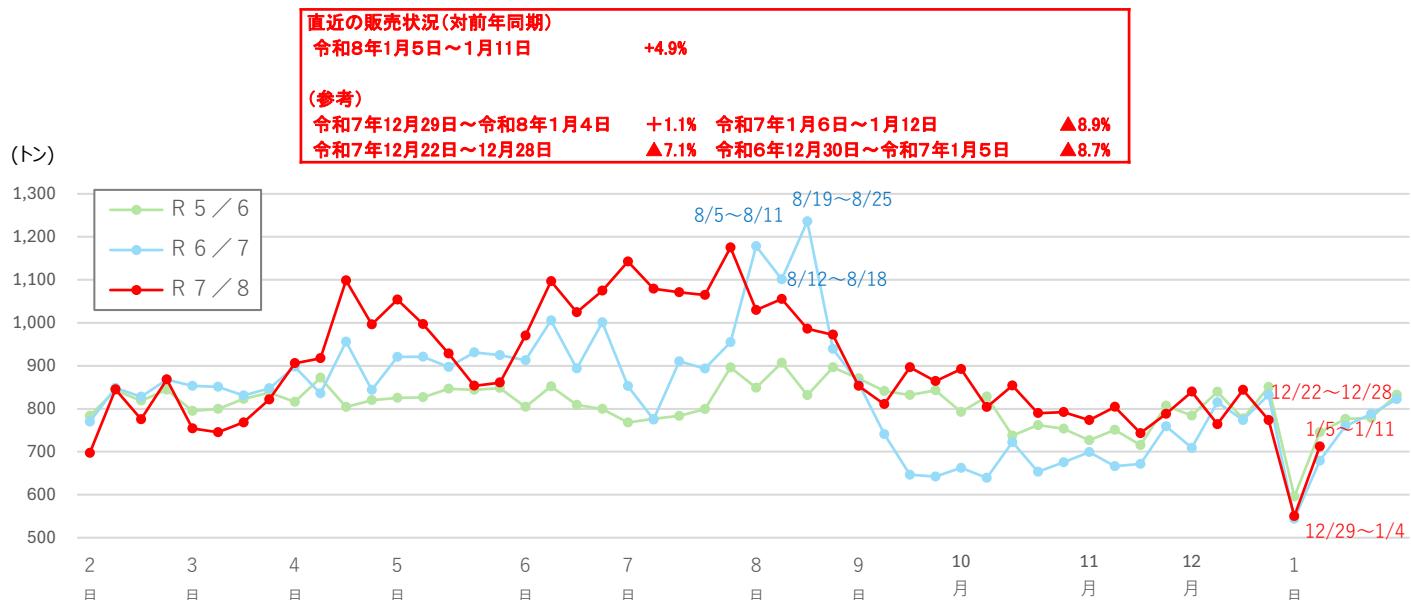
注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のズレが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：全POS取引平均価格は、POSデータで把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

注5：価格に含む消費税は8%である。

- 販売数量については、令和7年6月、7月は前年を上回る水準で推移し、8月以降はピーク時に比べ低い水準が継続。
- 令和8年1月5日の週の販売数量は対前年同期+4.9%、販売数量に占めるブレンド米等の比率は29%。



うるち精米の主な銘柄の月別価格・販売数量

単位:円/5kg袋販売時換算(消費税込み)、トン

	販 売 価 格													販売数量			
	6年 12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	前月差	前年 同月差	7年 12月	7年1月 ~7年12月
北海道 きたくりん	3,364	3,593	3,857	3,962	3,845	4,389	4,320	4,208	4,069	4,248	4,204	4,468	4,562	+ 94	+ 1,198	8	119
北海道 ななつぼし	3,541	3,640	3,717	4,021	4,164	4,244	4,141	4,072	4,031	4,162	4,301	4,373	4,242	▲ 131	+ 701	344	3,678
北海道 ふっくりんこ	3,673	3,693	3,822	4,080	4,040	4,075	4,057	3,959	4,013	4,063	4,259	4,473	4,241	▲ 232	+ 568	28	237
北海道 ゆめびりか	3,838	3,842	4,047	4,247	4,362	4,433	4,442	4,353	4,332	4,505	4,559	4,635	4,647	+ 12	+ 809	227	2,656
青森 青天の霹靂	3,686	3,769	4,038	4,353	4,642	4,658	4,378	4,180	4,376	4,493	4,439	4,990	4,858	▲ 132	+ 1,172	17	243
青森 はれわたり	3,547	3,561	3,578	3,737	4,023	4,021	3,929	3,955	4,079	4,158	4,352	4,487	4,442	▲ 45	+ 895	28	426
青森 まっしぐら	3,423	3,487	3,704	4,020	4,298	4,157	4,073	4,104	3,994	4,100	4,218	4,376	4,197	▲ 179	+ 774	29	443
岩手 銀河のしづく	3,294	3,381	3,625	3,850	4,051	4,037	3,888	3,739	3,808	3,978	4,469	4,706	4,640	▲ 66	+ 1,346	43	724
岩手 ひとめぼれ	3,273	3,316	3,576	3,858	4,137	4,184	4,081	3,971	3,879	4,036	4,372	4,575	4,581	+ 6	+ 1,308	45	817
宮城 だて正夢	3,464	3,538	3,627	3,939	4,143	4,208	4,145	4,098	4,178	4,259	4,496	4,599	4,601	+ 2	+ 1,137	6	102
宮城 つや姫	3,598	3,705	3,864	4,193	4,266	4,418	4,340	4,280	4,249	4,205	4,415	4,803	4,780	▲ 23	+ 1,182	9	225
宮城 ひとめぼれ	3,289	3,562	3,708	3,926	4,006	4,135	4,115	3,995	3,985	4,044	4,307	4,440	4,377	▲ 63	+ 1,088	79	1,092
秋田 あきたこまち	3,528	3,676	3,930	4,236	4,353	4,418	4,272	4,110	4,084	4,282	4,537	4,682	4,707	+ 25	+ 1,179	135	2,341
山形 つや姫	3,794	3,850	4,151	4,448	4,554	4,655	4,697	4,588	4,573	4,644	4,625	5,088	5,138	+ 50	+ 1,344	58	994
山形 はえぬき	3,332	3,473	3,828	4,170	4,420	4,525	4,464	4,372	4,313	4,266	4,419	4,476	4,362	▲ 114	+ 1,030	57	731
山形 雪若丸	3,425	3,714	3,802	3,930	4,074	4,281	4,326	4,251	4,276	4,299	4,408	4,525	4,469	▲ 56	+ 1,044	18	297
福島 ひとめぼれ	3,448	3,595	3,664	4,163	4,221	3,733	3,690	3,697	3,733	4,139	4,261	4,579	4,298	▲ 281	+ 850	14	272
茨城 あきたこまち	3,408	3,547	3,873	4,239	4,463	4,624	4,589	4,395	4,183	4,461	4,444	4,391	4,186	▲ 205	+ 778	18	161
茨城 コシヒカリ	3,494	3,496	3,624	4,130	4,338	4,409	4,386	4,321	4,329	4,492	4,397	4,481	4,409	▲ 72	+ 915	40	495
栃木 コシヒカリ	3,581	3,691	3,812	4,139	4,445	4,442	4,341	4,292	4,244	4,280	4,710	4,816	4,756	▲ 60	+ 1,175	16	364
栃木 とちぎの星	3,273	3,418	3,553	4,014	4,310	4,448	4,487	4,326	4,467	4,423	4,594	4,096	4,057	▲ 39	+ 784	34	232
栃木 なすひかり	3,256	3,731	3,814	4,391	4,482	4,113	4,019	3,973	3,944	4,151	4,560	4,593	3,914	▲ 679	+ 658	15	109
千葉 コシヒカリ	3,590	3,637	4,103	4,477	4,662	4,874	4,661	4,537	4,558	4,532	4,576	4,649	4,616	▲ 33	+ 1,026	20	308
千葉 粒すけ	3,504	3,682	3,940	4,260	4,260	4,348	4,190	3,823	3,873	4,352	4,446	4,513	4,520	+ 7	+ 1,016	4	128
千葉 ふさおとめ	3,426	3,587	3,745	4,222	4,374	4,585	4,741	4,298	4,256	4,328	4,347	4,153	4,186	+ 33	+ 760	40	363
千葉 ふさこがね	3,346	3,527	3,735	3,976	4,491	4,430	4,424	4,468	4,292	4,254	4,346	4,280	4,279	▲ 1	+ 933	28	331
山梨 コシヒカリ	3,751	3,913	4,070	4,233	4,351	4,595	4,454	4,422	4,351	4,497	5,001	5,004	5,011	+ 7	+ 1,260	8	99
長野 あきたこまち	3,416	3,845	4,128	4,205	4,439	4,396	4,516	4,294	4,938	4,313	4,325	4,552	4,774	+ 222	+ 1,358	7	112
長野 コシヒカリ	3,231	3,501	4,023	3,996	4,112	4,196	4,287	4,316	4,319	4,431	4,345	4,467	4,355	▲ 112	+ 1,124	65	695
新潟 こしいぶき	3,580	3,717	3,975	4,324	4,545	4,359	4,481	4,352	4,388	4,508	4,453	4,399	4,141	▲ 258	+ 561	65	570
新潟 コシヒカリ 一般	3,595	3,721	4,216	4,450	4,648	4,817	4,683	4,588	4,490	4,669	4,886	4,874	4,702	▲ 172	+ 1,107	230	2,060
新潟 コシヒカリ 魚沼	3,941	4,084	4,392	4,613	4,844	4,898	4,620	4,472	4,728	4,880	5,094	5,139	5,112	▲ 27	+ 1,171	42	515
新潟 コシヒカリ 寂渡	3,784	4,193	4,461	4,498	4,633	4,922	4,700	3,988	4,705	4,729	4,771	4,982	4,833	▲ 149	+ 1,049	10	123
新潟 新之助	4,331	4,287	4,555	4,723	5,012	5,248	5,152	5,121	4,754	4,860	4,918	4,910	4,698	▲ 212	+ 367	82	570
新潟 みずほの輝き	3,396	3,657	4,052	4,167	4,505	4,477	4,374	4,724	4,673	4,754	4,797	4,722	4,608	▲ 114	+ 1,212	15	294
富山 コシヒカリ	3,363	3,561	3,920	4,210	4,311	4,769	4,565	4,558	4,484	4,469	4,691	4,590	4,544	▲ 46	+ 1,181	73	998
富山 てんたかく	3,353	3,585	3,993	4,370	4,333	4,566	4,581	4,495	4,354	4,612	4,723	4,648	4,630	▲ 18	+ 1,277	11	160
富山 富富富	3,207	3,327	3,737	4,014	4,054	4,437	4,338	4,316	4,390	4,274	4,436	4,466	4,290	▲ 176	+ 1,083	11	138
石川 コシヒカリ	3,032	3,338	3,676	3,891	4,087	4,138	4,143	4,103	4,079	4,482	4,831	4,758	4,496	▲ 262	+ 1,464	54	613
石川 ひやくまん穀	3,051	3,043	3,766	3,782	3,874	4,185	4,229	4,129	4,125	4,554	4,840	4,857	4,679	▲ 178	+ 1,628	23	259
石川 ゆめみづほ	2,877	2,975	3,644	3,933	3,861	3,856	4,071	4,536	4,403	4,478	4,275	4,393	4,367	▲ 26	+ 1,490	21	167
福井 いちほまれ	3,561	3,845	3,936	3,976	4,116	4,480	4,421	4,264	4,228	4,550	4,812	4,958	4,676	▲ 282	+ 1,115	22	216
福井 コシヒカリ	3,441	3,483	3,840	3,900	4,054	4,263	4,258	4,373	4,194	4,415	4,287	4,667	4,865	+ 198	+ 1,424	7	186
福井 ハナエチゼン	3,357	3,628	3,641	4,310	4,268	4,437	4,964	4,595	4,571	4,367	3,816	3,929	3,443	▲ 486	+ 86	13	146
三重 コシヒカリ 一般	3,607	3,738	3,924	4,366	4,503	4,444	4,332	4,288	4,387	4,577	4,635	4,581	4,396	▲ 185	+ 789	39	270
三重 コシヒカリ 伊賀	3,621	3,919	4,156	4,423	4,460	4,580	4,367	4,215	4,272	4,780	4,765	4,776	4,705	▲ 71	+ 1,084	16	165
福岡 元氣つくし	3,683	3,752	4,423	4,561	4,658	4,633	4,568	4,468	4,560	4,620	4,851	4,958	4,629	▲ 329	+ 946	27	289
福岡 夢つくし	3,538	3,664	4,342	4,523	4,588	4,579	4,503	4,567	4,582	4,782	4,837	4,603	4,590	▲ 13	+ 1,052	25	245
佐賀 さがびより	3,611	3,669	4,105	4,462	4,563	4,560	4,521	4,388	4,474	4,550	4,549	4,641	4,442	▲ 199	+ 831	21	266
佐賀 夢しづく	3,342	3,553	4,142	4,424	4,422	4,560	4,320	4,266	4,318	4,407	4,401	4,364	4,249	▲ 115	+ 907	13	149
大分 ヒノヒカリ	3,639	3,684	4,125	4,266	4,438	4,470	4,410	4,304	4,347	4,430	4,689	4,754	4,725	▲ 29	+ 1,086	7	125
宮崎 コシヒカリ	1,962	2,012	2,624	2,061	1,995	1,899	-	4,442	4,573	4,498	4,512	4,532	4,472	▲ 60	+ 2,510	4	248
宮崎 ヒノヒカリ	3,494	3,506	3,654	4,043	4,439	4,814	4,868	4,746	4,565	4,522	4,208	4,181	4,369	+ 188	+ 875	15	220
全POS取引平均価格	3,485	3,628	3,878	4,145	4,225	4,238	3,895	3,575	3,764	4,189	4,209	4,300	4,337	+ 37	+ 852	3,539	46,708
全POS取引数量(t)	3,553	3,019	3,239	3,569	4,271	4,190	4,527	4,814	4,701	3,749	3,643	3,448	3,539	+ 91	▲ 14		

(参考: ドラッグストア)

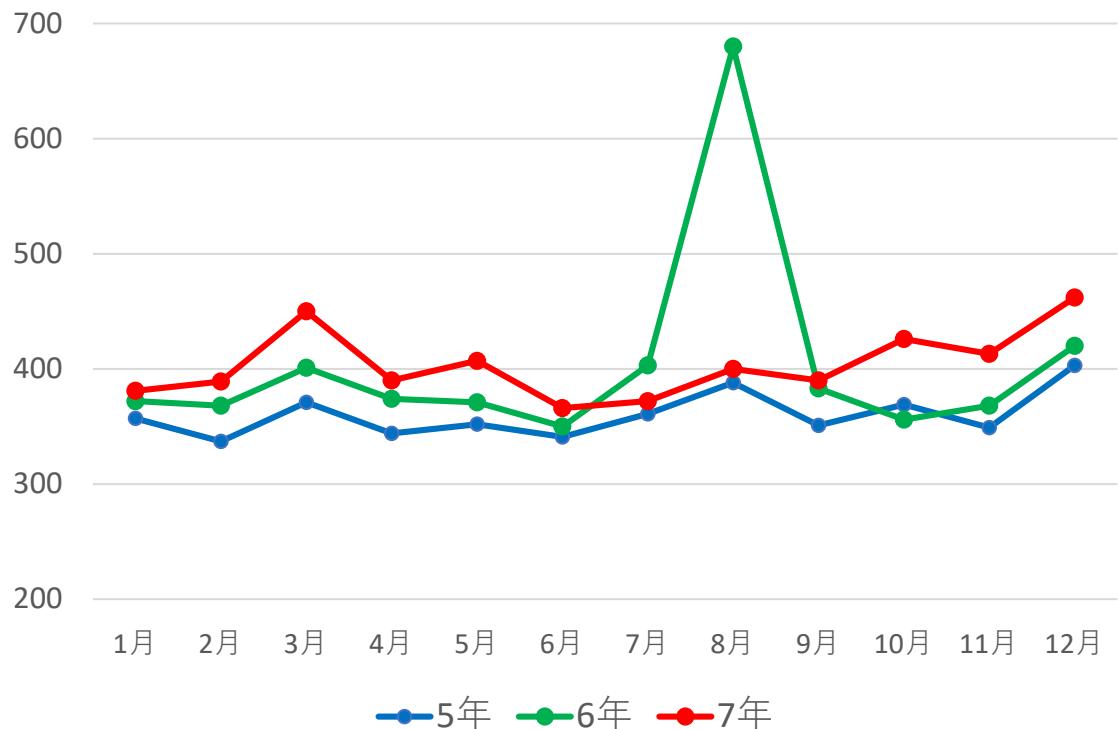
全POS取引平均価格	3,224	3,426	3,633	3,978	4,355	4,393	4,221	4,058	4,031	4,028	4,167	4,154	4,122	▲ 32	+ 898
------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------

資料: (株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1: (株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1

【パックご飯の販売数量】

(単位: 精米トン)



(単位: 精米トン、%)

	5年	6年 ①	7年 ②	対前年 同月比 ②/①
1月	357	372	381	102%
2月	337	368	389	106%
3月	371	401	450	112%
4月	344	374	390	104%
5月	352	371	407	110%
6月	341	350	366	105%
7月	361	403	372	92%
8月	388	680	400	59%
9月	351	383	390	102%
10月	369	356	426	120%
11月	349	368	413	112%
12月	403	420	462	110%

資料: (株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1: (株) KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2: POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3: POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

POSデータ 分類別販売個数 対前年同期比

分類コード	分類名	主な分類基準	7年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
米類			99%	103%	100%	107%	109%	107%	109%	82%	102%	110%	108%	99%
米	精米、玄米、もち米		100%	102%	101%	120%	117%	119%	130%	93%	122%	129%	120%	102%
包装餅	切り餅、板餅		101%	108%	103%	107%	107%	99%	100%	70%	85%	104%	106%	99%
米飯加工品			99%	104%	103%	100%	100%	96%	86%	58%	83%	94%	93%	86%
パックごはん(白米)	玄米や雑穀、タイ米でなく、赤飯や炊き込みごはんでもないパックごはん こんにゃくやコラーゲン入り、ぶりかけ付きを含む		100%	110%	107%	102%	102%	98%	88%	57%	86%	99%	93%	90%
	かゆ	レトルトのおかゆ	99%	92%	96%	97%	94%	93%	84%	61%	84%	90%	101%	80%
	雑炊	レトルトの増水、おじや	97%	98%	88%	112%	109%	111%	97%	69%	98%	99%	113%	77%
冷凍米飯加工品			101%	104%	103%	106%	111%	106%	113%	99%	107%	109%	111%	103%
冷凍ピラフ、炒飯	炒飯、焼めし、ピラフ、チキンライス、ドライカレーなどの米飯群		93%	95%	99%	103%	107%	102%	112%	94%	108%	113%	113%	103%
	冷凍おにぎり	おにぎり、焼きおにぎり	98%	114%	96%	92%	94%	92%	93%	91%	86%	90%	94%	92%
	その他冷凍米飯	白飯、赤飯、おこわ、炊き込みご飯、オムライス、カレーライス	131%	126%	121%	114%	131%	121%	118%	111%	104%	99%	100%	100%
惣菜			99%	95%	97%	98%	94%	93%	94%	111%	112%	109%	115%	115%
おにぎり	おにぎり、おにぎりセット、おにぎりとおかずがセットになった弁当		100%	94%	96%	96%	88%	91%	92%	104%	105%	109%	113%	116%
	寿司	にぎり、いなり、ちらし、助六寿司、細巻き、太巻き、恵方巻き	90%	86%	89%	85%	80%	76%	100%	117%	114%	110%	114%	117%
	弁当	幕の内、唐揚げ弁当、のり弁当、駅弁、オムライス、炒飯	116%	117%	115%	127%	136%	125%	115%	141%	135%	110%	129%	118%
パン・シリアル類			98%	95%	98%	101%	103%	101%	104%	103%	104%	103%	105%	102%
食パン	食パン、クロワッサン、フランスパン		97%	96%	97%	100%	103%	102%	106%	105%	104%	105%	107%	105%
	菓子パン	果物、チョコレート、クリーム・ジャムを使用したパン	97%	94%	96%	99%	102%	98%	102%	100%	101%	100%	102%	99%
	調理パン	サンド・ウィッチ、カレーパン、ホットドック	102%	99%	102%	105%	107%	106%	107%	109%	112%	110%	107%	107%
シリアル類	グラノーラ、コーンフレーク		103%	96%	105%	104%	105%	97%	105%	100%	101%	100%	100%	99%
麺類			98%	102%	100%	106%	105%	103%	108%	98%	108%	109%	110%	105%
インスタント袋麺	袋入りのインスタントラーメン、そば、うどん		96%	103%	98%	105%	106%	102%	107%	94%	108%	109%	110%	105%
	カップ麺	ラーメン、そば、うどん等の即席麺	99%	105%	101%	107%	106%	101%	108%	94%	110%	110%	108%	105%
	生麺・ゆで麺	生麺、ゆでうどん、中華そば・焼きそば	97%	99%	99%	103%	103%	105%	108%	103%	105%	106%	108%	103%
スパゲッティ	乾スパゲッティ、ゆでスパゲッティ		97%	100%	102%	106%	105%	102%	101%	88%	97%	108%	107%	103%
	冷凍麺	冷凍パスタ、そば、うどんなどの麺類	96%	99%	100%	109%	108%	103%	109%	107%	113%	112%	121%	111%
	粉類(米粉を除く)		90%	93%	92%	102%	104%	97%	100%	100%	100%	104%	107%	103%
小麦粉	強力粉、薄力粉、中力粉		95%	98%	97%	100%	99%	95%	100%	102%	103%	101%	109%	105%
	パン粉	パン粉、生パン粉	95%	93%	91%	98%	100%	98%	99%	100%	97%	99%	98%	99%
	プレミックス	加糖ミックス(ホットケーキなどの素)、お好み焼き粉、たこ焼き粉	85%	91%	91%	105%	110%	97%	102%	100%	100%	110%	112%	105%
(参考)	味噌	ルータイプの味噌、出し入り味噌	96%	95%	96%	99%	100%	96%	101%	103%	101%	103%	101%	99%
	米粉	白玉粉、上新粉、だんご粉	112%	119%	113%	129%	127%	119%	120%	108%	84%	140%	116%	103%
	米菓	煎餅、あられ、おかき	99%	96%	95%	102%	104%	102%	104%	103%	105%	105%	102%	98%
	清酒		97%	96%	96%	98%	101%	96%	99%	102%	100%	99%	99%	98%
	焼酎乙類		96%	95%	97%	96%	100%	98%	100%	99%	102%	102%	99%	99%

資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：POSデータの販売個数は、商品容量にかかわらず販売された商品の個数を単純にカウントしたものであることに留意が必要である。

注5：「米飯加工品」の分類体系変更に伴い、「米飯加工品」のみ再集計を行っている。

5 輸出入の動向

1 米・米加工品の輸出実績

(1) 米・米加工品の輸出実績の推移

2025年1~11月の米・米加工品の輸出額は611億円（対前年同期比+9%）となった。
うち米の輸出実績は対前年同期比+17%の125億円、パックご飯等は+37%の18億円、米粉及び米粉製品は▲16%の0.9億円、米菓は▲7%の54億円、日本酒は+8%の414億円。

品目名	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年		(参考) 主な輸出先国 ・地域	
					1~11月	対前年 同期比		
米・米加工品 (①+②+③+④+⑤)	数量 (原料米換算)	45,959トン	53,931トン	58,472トン	67,922トン	64,410トン	+6%	アメリカ 中国 香港 台湾 韓国
	金額	524億円	613億円	576億円	636億円	611億円	+9%	
①米 (援助米を除く)	数量	22,833トン	28,928トン	37,186トン	45,112トン	42,613トン	+6%	香港(13,474) アメリカ(8,784) シンガポール(6,406) 台湾(3,577) カナダ(2,138)
	金額	59億円	74億円	94億円	120億円	125億円	+17%	
②パックご飯等 (加工米飯を含む)	数量	1,129トン	1,384トン	1,593トン	2,298トン	2,603トン	+26%	アメリカ 台湾 香港 オーストラリア シンガポール
	原料米換算	594トン	727トン	837トン	1,208トン	1,368トン	+26%	
	金額	6億円	8億円	10億円	14億円	18億円	+37%	
③米粉及び米粉製品 (米粉麺等)	数量	88トン	173トン	101トン	123トン	92トン	-20%	アメリカ タイ ドイツ ロシア 台湾
	原料米換算	108トン	213トン	125トン	152トン	113トン	-20%	
	金額	0.6億円	1.0億円	0.8億円	1.1億円	0.9億円	-16%	
④米菓 (あられ・せんべい)	数量	5,141トン	4,523トン	4,565トン	4,656トン	3,667トン	-12%	アメリカ 台湾 香港 韓国 サウジアラビア
	原料米換算	4,370トン	3,845トン	3,880トン	3,958トン	3,117トン	-12%	
	金額	56億円	55億円	61億円	66億円	54億円	-7%	
⑤日本酒 (清酒)	数量	32,052 キロリットル	35,894 キロリットル	29,194 キロリットル	31,054 キロリットル	30,534 キロリットル	+10%	中国 アメリカ 香港 韓国 台湾
	原料米換算	18,054トン	20,218トン	16,444トン	17,492トン	17,199トン	+10%	
	金額	402億円	475億円	411億円	435億円	414億円	+8%	
米・パックご飯・加工米飯 ・米粉及び米粉製品 (①+②+③)	数量 (原料米換算)	23,535トン	29,868トン	38,148トン	46,472トン	44,094トン	+6%	香港 アメリカ シンガポール 台湾 オーストラリア
	金額	66億円	83億円	105億円	136億円	143億円	+19%	

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1：米粉及び米粉製品のうち米粉製品の原料米換算は米粉100%として推計。

注2：「(参考)主な輸出先国・地域」は2024年の輸出金額上位5か国・地域を記載。米に関しては、2024年の輸出数量(トン)を記載。

(2) 商業用の米の輸出数量及び金額の推移

2025年1~11月の商業用の米の輸出は、輸出数量が42,613トン（対前年同期比+6%）、輸出額125億円（対前年同期比+17%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年 (1~11月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円										
輸出合計	17,381 (+26%)	4,620 (+23%)	19,781 (+14%)	5,315 (+15%)	22,833 (+15%)	5,933 (+12%)	28,928 (+27%)	7,382 (+24%)	37,186 (+29%)	9,411 (+27%)	45,112 (+21%)	12,029 (+28%)	42,613 (+6%)	12,474 (+17%)
香港	5,436	1,372	6,978	1,796	8,938	2,118	9,880	2,344	11,301	2,630	13,474	3,267	12,505 (+4%)	3,249 (+12%)
アメリカ	1,980	543	1,989	565	2,244	625	4,459	1,169	6,883	1,768	8,784	2,527	9,049 (+19%)	2,825 (+31%)
シンガポール	3,879	802	3,696	785	4,972	1,025	5,742	1,201	5,593	1,153	6,406	1,353	5,772	1,381 (-3%)
台湾	1,262	411	2,004	622	1,907	575	2,532	716	3,116	877	3,577	1,016	3,048	931 (-7%)
カナダ	158	51	205	62	210	69	382	104	1,629	394	2,138	546	1,786	520 (-11%)
タイ	578	145	555	145	625	162	1,045	256	1,299	307	1,787	461	2,618 (+59%)	733 (+74%)
オーストラリア	770	233	1,074	334	893	283	1,245	390	1,204	386	1,351	460	1,113	417 (-6%)
イギリス	450	131	451	131	332	104	526	162	587	193	853	290	973	362 (+26%)
ドイツ	140	52	144	58	185	68	239	81	582	186	867	269	708	253 (-9%)
スペイン	31	12	7	4	13	10	87	28	544	135	675	182	538	175 (-12%)
アラブ首長国連邦	55	23	58	25	96	45	130	49	389	116	487	172	561	208 (+27%)
フランス	93	40	112	49	173	72	237	93	395	135	473	172	521	188 (+19%)
フィリピン	11	4	26	8	59	20	84	33	396	113	462	144	140	69 (-69%)
オランダ	102	30	110	40	92	33	93	31	293	85	420	130	418	143 (+16%)
イスラエル	—	—	2	2	13	8	43	17	252	82	370	118	362	124 (+12%)
スイス	11	7	24	14	57	27	60	28	243	76	356	103	222	98 (-15%)
メキシコ	—	—	—	—	—	—	—	—	133	37	332	98	273	85 (-2%)
ベトナム	213	65	159	46	167	48	219	54	296	74	330	89	317	89 (+17%)
中国	1,007	363	1,002	321	575	219	764	262	526	170	172	64	59	30 (-53%)
ロシア	174	64	199	72	227	79	151	58	254	93	180	59	159	65 (+6%)
その他	1,031	271	986	237	1,055	343	1,010	306	1,271	402	1,618	511	1,471	530

(参考)EU ※	1,050	326	629	219	757	272	957	317	2,253	672	3,110	971	2,935 (+7%)	1,016 (+20%)
----------	-------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-------	-----	-------	-----	----------------	-----------------

資料:財務省「貿易統計」(政府による食糧援助を除く。)

注1:2024年1~12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2:()内は対前年同期増減比である。

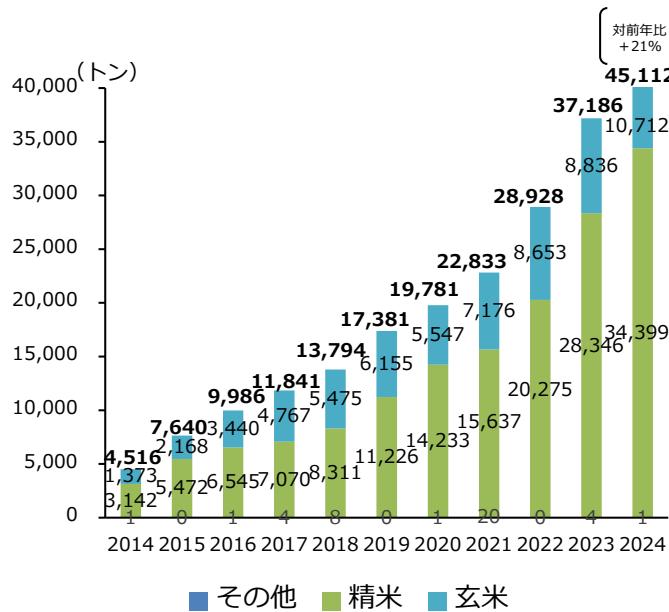
注3:「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

※:2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

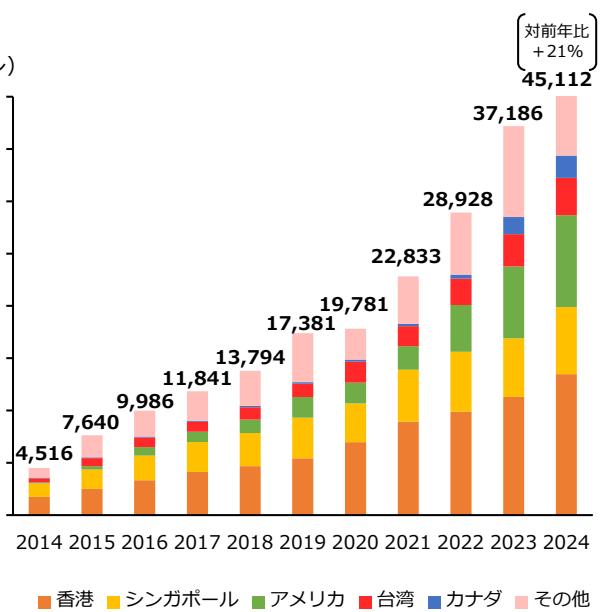
(3) 2024年の米の輸出実績の主な増加要因

2024年の米（精米・玄米・粒・碎米）の輸出数量は45,112トン（対前年比+21%）、輸出額は120億円（対前年比+28%）。

① 商業用の米の玄米・精米別輸出量の推移



② 商業用の米の主な国・地域別輸出量の推移



香港 ↗ 13,474トン（対前年比+19%） 3,267百万円（対前年比+24%）

アメリカ ↗ 8,784トン（対前年比+28%） 2,527百万円（対前年比+43%）

シンガポール ↗ 6,406トン（対前年比+15%） 1,353百万円（対前年比+17%）

カナダ ↗ 2,138トン（対前年比+31%） 546百万円（対前年比+38%）

- 外食向けの需要増加等により、輸出が大きく増加。

(4) パックご飯等の輸出数量及び金額の推移

2025年1~11月のパックご飯等の輸出は、輸出数量が2,603トン（対前年同期比+26%）、輸出額が17.5億円（対前年同期比+37%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年 (1~11月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	1,018 (+10%)	513 (+8%)	1,205 (+18%)	658 (+28%)	1,129 (-6%)	593 (-10%)	1,384 (+23%)	790 (+33%)	1,593 (+15%)	996 (+26%)	2,298 (+44%)	1,433 (+44%)	2,603 (+26%)	1,754 (+37%)
アメリカ	442	167	447	169	454	177	545	255	635	341	1,162	599	1,493 (+39%)	785 (+43%)
台湾	105	56	145	88	123	99	127	115	202	169	245	184	289 (+40%)	260 (+63%)
香港	130	77	261	170	215	126	312	178	280	175	267	157	244 (+3%)	212 (+52%)
オーストラリア	3	2	20	9	4	2	5	3	4	3	120	127	103 (-7%)	114 (-1%)
シンガポール	21	17	43	24	48	26	61	36	97	52	122	80	95 (-10%)	72 (+4%)
ミャンマー	0	0	2	4	—	—	3	9	37	42	20	53	14 (-20%)	35 (-21%)
韓国	31	17	20	11	52	25	106	48	111	56	97	49	59 (-27%)	30 (-28%)
タイ	63	27	75	34	83	39	57	26	69	32	82	42	96 (+36%)	56 (+58%)
ニュージーランド	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24	18	55 (+174%)	50 (+230%)
ベトナム	82	79	66	69	47	36	49	43	23	20	20	17	12 (-33%)	9 (-43%)
グアム	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	21	13	9 (-55%)	6 (-50%)
カナダ	6	3	5	2	7	3	10	6	27	22	20	12	32 (+79%)	21 (+93%)
中国	96	42	68	43	44	27	55	29	16	10	16	12	17 (+84%)	26 (+350%)
オランダ	4	3	4	5	1	2	4	7	5	9	7	11	10 (+49%)	17 (+56%)
インドネシア	5	4	10	6	12	7	9	6	14	9	13	10	10 (-23%)	8 (-22%)
マレーシア	1	1	8	5	4	3	5	3	19	9	16	10	30 (+109%)	18 (+101%)
イギリス	9	4	10	5	8	4	5	4	13	10	8	7	9 (+37%)	8 (+38%)
モンゴル	—	—	—	—	—	—	0	0	1	2	9	7	1 (-90%)	0 (-94%)
フィリピン	4	4	3	3	2	2	5	7	11	10	4	5	3 (-10%)	4 (-30%)
ドイツ	0	1	0	1	2	3	4	3	1	2	3	4	2 (-47%)	2 (-40%)
その他	15	10	19	11	25	13	20	11	28	21	22	17	22	21

(参考)EU ※	17	11	14	9	13	8	21	15	16	20	18	20	14	20

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1: 2024年1~12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2: 包装米飯、その他加工米飯のほか、加熱またはその他の調製をした調製食料品のうち米のものを集計。（2017年1月から単独のコードとして独立。）

注3: ()内は対前年同期増減比である。

注4: 「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注5: 数量0.5トン未満の場合は、数量の欄が「0」と表記されている。

注6: 金額0.5百万円未満の場合は、金額の欄が「0」と表記されている。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(5) 米粉の輸出数量及び金額の推移

2025年1~11月の米粉の輸出は、輸出数量が72トン（対前年同期比▲12%）、
輸出額が64.7百万円（対前年同期比▲3%）と、数量・金額ともに減少。

\	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年 (1~11月)	
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
輸出全体	118	32.8	226 (+92%)	48.4 (+48%)	72 (-68%)	36.8 (-24%)	144 (+100%)	67.9 (+85%)	76 (-47%)	49.6 (-27%)	90 (+18%)	73.1 (+47%)	72 (-12%)	64.7 (-3%)
タイ	24	9.5	28	10.6	41	15.9	40	16.6	27	14.5	53	26.7	14 (-74%)	9.9 (-62%)
ロシア	0	0.6	8	3.3	2	1.6	2	1.0	2	1.4	10	9.2	6 (-33%)	4.3 (-49%)
台湾	1	2.2	0	1.8	2	4.4	5	8.2	3	6.7	4	7.2	10 (+150%)	15.5 (+117%)
アメリカ	68	11.5	184	29.4	0	2.3	34	13.0	20	8.7	2	7.1	8 (+300%)	6.8 (-4%)
シンガポール	1	0.6	0	0.3	0	1.4	2	3.9	5	6.1	4	6.5	2 (-33%)	3.8 (-20%)
フランス	—	—	0	0.4	0	0.8	1	4.9	0	3.0	0	5.7	1 (注5)	5.0 (-4%)
ドイツ	11	3.4	—	—	6	2.7	42	15.9	14	4.4	16	5.7	31 (+210%)	11.1 (+219%)
オーストラリア	—	—	—	—	—	—	0	0.2	—	—	1	1.6	0 (-100%)	0.7 (-58%)
フィリピン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.8	0 (注5)	0.3 (-61%)
マレーシア	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1.0	0	0.7	0 (注5)	1.0 (+42%)
エストニア	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.6	0 (注5)	0.4 (-25%)
インドネシア	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.5	0 (注5)	1.2 (注5)
オランダ	11	3.1	6	2.3	18	6.4	8	0.9	—	—	0	0.4	— (注5)	— (-100%)
香港	1	0.8	0	0.3	2	1.1	2	1.7	3	2.0	0	0.3	0 (注5)	1.3 (+384%)
カナダ	—	—	—	—	—	—	0	0.2	—	—	0	0.2	— (注5)	— (-100%)
メキシコ	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.7	—	—	— (注5)	— (注5)
アラブ首長国連邦	—	—	—	—	1	0.2	0	0.3	0	0.5	—	—	0 (注5)	2.6 (注5)
ベトナム	0	0.3	—	—	—	—	—	—	0	0.3	—	—	— (注5)	— (注5)
ナイジェリア	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.2	—	—	— (注5)	— (注5)
スウェーデン	—	—	—	—	—	—	8	1.2	—	—	—	—	— (注5)	— (注5)
その他	1	0.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.8

(参考)EU ※	23	7.2	6	2.7	24	9.9	59	22.9	14	7.5	16	12.5	32	16.9 (+220%)
----------	----	-----	---	-----	----	-----	----	------	----	-----	----	------	----	-----------------

資料:財務省「貿易統計」

注1:2024年1~12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2:「—」内は対前年同期増減比である。

注3:「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注4:数量1トン未満の場合は、数量の欄が「0」と表記されている。

注5:対前年同期増減比を記載していないのは、貿易統計上2024年1~11月の数量が1トン未満である又は貿易統計上2024年1~11月の輸出実績が計上されていないため。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(6) 米粉麺等の輸出数量及び金額の推移

2025年1~11月の米粉麺等の輸出は、輸出数量が19.6トン（対前年同期比▲41%）、輸出額が22.4百万円（対前年同期比▲40%）と、数量・金額ともに減少。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年 (1~11月)	
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
輸出全体	23.2	24.1	15.8 (-32%)	19.2 (-20%)	28.9 (+83%)	30.3 (+58%)	25.4 (-12%)	27.9 (-8%)	33.4 (+31%)	37.6 (+35%)	19.6 (-41%)	22.4 (-40%)
アメリカ	10.6	11.8	5.9	9.1	11.9	14.8	13.3	16.1	15.1	21.3	5.1 (-66%)	7.8 (-63%)
イタリア	2.4	2.2	2.7	2.5	3.2	2.9	1.0	0.9	3.6	3.8	1.5 (-57%)	1.9 (-49%)
ドイツ	—	—	—	—	8.4	5.8	3.8	2.6	5.8	3.7	7.8 (+36%)	5.2 (+40%)
サウジアラビア	0.7	0.9	—	—	—	—	1.0	1.9	1.3	2.3	— (-100%)	— (-100%)
香港	5.6	5.3	2.0	2.0	0.7	0.6	1.1	0.8	3.9	2.2	0.6 (-84%)	0.7 (-64%)
オーストリア	—	—	—	—	—	—	—	—	1.3	1.3	— (-100%)	— (-100%)
オランダ	0.8	0.9	2.3	2.3	0.5	0.6	0.7	0.7	0.8	0.7	0.2 (-76%)	0.3 (-60%)
スペイン	2.1	2.0	1.7	1.5	0.6	0.6	0.6	0.7	0.5	0.6	1.7 (+223%)	1.9 (+206%)
アラブ首長国連邦	—	—	—	—	—	—	—	—	0.2	0.5	— (-100%)	— (-100%)
オーストラリア	0.2	0.2	0.3	0.5	0.8	0.9	0.4	0.5	0.4	0.4	0.4 (+130%)	0.6 (+169%)
スウェーデン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.3	0.4	— (-100%)	— (-100%)
インドネシア	—	—	—	—	—	—	0.2	0.3	0.2	0.3	0.2 (+0%)	0.3 (+0%)
ミャンマー	—	—	—	—	—	—	0.5	1.0	—	—	— (注3)	— (注3)
カナダ	0.3	0.3	0.2	0.3	1.0	1.3	0.7	0.8	—	—	0.4 (注3)	0.6 (注3)
シンガポール	0.6	0.5	—	—	—	—	1.0	0.7	—	—	— (注3)	— (注3)
スロベニア	—	—	—	—	—	—	0.6	0.6	—	—	— (注3)	— (注3)
ポルトガル	—	—	—	—	—	—	0.4	0.5	—	—	0.2 (注3)	0.2 (注3)
中国	—	—	0.3	0.6	0.7	1.2	—	—	—	—	— (注3)	— (注3)
イスラエル	—	—	—	—	0.5	0.7	—	—	—	—	— (注3)	— (注3)
ニュージーランド	—	—	—	—	0.2	0.3	—	—	—	—	— (注3)	— (注3)
その他	—	—	0.5	0.4	0.4	0.5	—	—	—	—	1.4	2.9

資料:財務省「貿易統計」

注1: ()内は対前年同期増減比である。

注2:「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注3:対前年同期増減比を記載していないのは、貿易統計上2024年1~11月の輸出実績が計上されていないため。

注4:2022年から2024年の輸出金額を踏まえ、国・地域を記載。

(7) 米菓の輸出数量及び金額の推移

2025年1~11月の米菓の輸出は、輸出数量が3,667トン（対前年同期比▲12%）、輸出額が53.6億円（対前年同期比▲7%）と、数量・金額ともに減少。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年 (1~11月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	4,033 (~0%)	4,306 (-3%)	4,222 (+5%)	4,531 (+5%)	5,141 (+22%)	5,637 (+24%)	4,523 (-12%)	5,503 (-2%)	4,565 (+1%)	6,098 (+11%)	4,656 (+2%)	6,571 (+8%)	3,667 (-12%)	5,362 (-7%)
アメリカ	1,100	1,122	1,134	1,145	1,411	1,459	1,274	1,538	1,294	1,634	1,279	1,777	966 (-18%)	1,359 (-16%)
台湾	854	894	989	1,057	1,123	1,248	945	1,150	941	1,242	1,056	1,528	901 (-1%)	1,257 (-1%)
香港	603	724	629	749	718	863	548	718	656	945	552	829	517 (+6%)	790 (+10%)
韓国	119	156	65	77	95	118	141	192	211	309	233	364	157 (-26%)	261 (-20%)
サウジアラビア	258	161	335	215	380	252	462	360	273	263	315	331	270 (-1%)	304 (+7%)
シンガポール	209	243	227	267	233	281	193	283	174	292	154	268	112 (-17%)	191 (-20%)
ベトナム	75	155	90	195	93	210	95	218	83	208	91	241	76 (-10%)	171 (-23%)
タイ	62	83	80	104	96	121	95	127	95	134	104	150	74 (-17%)	118 (-11%)
オーストラリア	127	111	108	96	135	118	160	132	146	140	111	115	108 (-0%)	115 (+5%)
カナダ	35	42	35	41	40	52	38	51	60	90	76	113	92 (+30%)	159 (+51%)
オランダ	58	61	68	73	93	114	65	94	83	119	77	110	38 (-43%)	71 (-23%)
マレーシア	39	41	53	56	89	101	66	76	75	98	73	100	53 (-19%)	75 (-17%)
ブルガリア	149	40	102	25	144	33	76	22	106	38	181	71	38 (-79%)	14 (-80%)
グアム	19	24	21	27	22	34	19	30	19	35	36	65	21 (-40%)	41 (-34%)
アラブ首長国連邦	16	23	9	14	9	13	35	43	19	31	46	60	6 (-88%)	10 (-82%)
イギリス	21	32	21	34	13	20	14	19	19	35	29	57	21 (-19%)	46 (-9%)
フィリピン	27	27	26	27	33	33	20	26	31	38	33	51	34 (+8%)	57 (+17%)
ブラジル	40	41	26	27	24	24	28	30	40	49	39	47	33 (+0%)	46 (+17%)
スイス	12	19	14	21	13	20	10	19	13	28	18	41	16 (+1%)	35 (+3%)
中国	87	160	76	139	220	315	112	186	86	163	21	35	9 (-49%)	17 (-46%)
その他	123	149	116	144	156	206	128	190	141	207	133	219	125	226
(参考)EU ※	267	183	209	148	271	199	174	175	219	212	296	251	120 (-57%)	171 (-24%)

資料:財務省「貿易統計」

注1:2024年1~12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2:()内は対前年同期増減比である。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(8) 日本酒（清酒）の輸出数量及び金額の推移

2025年1~11月の日本酒の輸出は、輸出数量が30,534キロリットル（対前年同期比+10%）、輸出額が414億円（対前年同期比+8%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年 (1~11月)	
	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円
輸出合計	24,928 (-3%)	23,412 (+5%)	21,761 (-13%)	24,141 (+3%)	32,052 (+47%)	40,178 (+66%)	35,894 (+12%)	47,489 (+18%)	29,194 (-19%)	41,063 (-14%)	31,054 (+6%)	43,456 (+6%)	30,534 (+10%)	41,393 (+8%)
中国	5,145	5,001	4,772	5,792	7,268	10,279	7,388	14,161	5,792	12,447	5,323	11,671	6,003 (+31%)	11,877 (+18%)
アメリカ	6,452	6,757	5,270	5,070	8,826	9,591	9,084	10,930	6,502	9,091	8,003	11,442	7,169 (-2%)	10,169 (-2%)
香港	1,926	3,943	2,629	6,178	3,243	9,308	2,717	7,116	2,328	6,024	2,015	5,117	1,845 (+5%)	4,400 (+0%)
韓国	2,912	1,360	1,535	979	2,418	1,503	4,054	2,523	4,192	2,905	4,894	3,743	5,015 (+13%)	3,977 (+17%)
台湾	2,246	1,359	2,273	1,430	2,648	1,726	3,076	2,222	3,104	2,677	2,890	2,670	2,700 (+7%)	2,313 (+0%)
シンガポール	609	857	688	1,113	919	1,802	917	2,326	698	1,510	702	1,484	632 (-0%)	1,344 (+1%)
カナダ	715	548	549	429	750	676	1,005	1,163	671	755	926	1,041	1,228 (+43%)	1,226 (+31%)
オーストラリア	483	439	525	491	747	730	806	932	532	645	678	782	599 (-4%)	754 (+4%)
イギリス	352	373	220	215	397	444	484	607	402	544	422	637	381 (+4%)	547 (-1%)
フランス	270	285	222	213	438	490	427	524	370	488	436	552	420 (+3%)	545 (+8%)
ベトナム	437	376	342	279	328	298	693	706	388	453	340	411	294 (+1%)	362 (+3%)
タイ	627	276	498	225	457	212	681	427	619	380	606	407	562 (+6%)	446 (+25%)
マレーシア	253	242	309	278	334	334	582	626	312	381	362	395	324 (-6%)	390 (+3%)
ドイツ	477	242	402	207	623	318	664	358	607	321	614	382	563 (-1%)	332 (-1%)
オランダ	247	142	288	178	460	273	484	341	323	318	461	365	438 (+9%)	365 (+10%)
イタリア	339	129	242	89	391	163	494	198	429	229	384	269	347 (+4%)	286 (+19%)
スペイン	130	75	81	49	195	154	263	163	218	170	268	225	259 (+14%)	217 (+7%)
ブラジル	248	119	146	76	272	152	344	178	329	189	279	192	328 (+26%)	212 (+21%)
フィリピン	114	71	56	52	68	81	119	140	113	123	140	165	104 (-16%)	113 (-22%)
アラブ首長国連邦	52	55	41	38	107	175	158	257	48	93	89	164	78 (+1%)	139 (-8%)
その他	891	765	673	760	1,162	1,469	1,452	1,593	1,218	1,322	1,223	1,343	1,245	1,380
(参考)EU ※	2,023	1,421	1,447	915	2,330	1,592	2,712	1,944	2,239	1,798	2,463	2,084	2,390 (+8%)	2,075 (+11%)

資料:財務省「貿易統計」

注1:2024年1~12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2:()内は対前年同期増減比である。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

2 米・米加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について (輸出拡大実行戦略のうち「米・パックご飯・加工米飯・米粉及び米粉製品」の輸出目標等)



1. 国別輸出額目標

国名	2024年 実績*	2030年 目標*	国別のニーズ・規制に対応するための課題・方策
合計	136億円	922億円	-
米国	32億円	216億円	<ul style="list-style-type: none"> 西海岸・東海岸の主要都市や日系事業者だけでなく、中部などの地方都市の市場の開拓及び非日系のレストランやスーパーを中心とした商流構築の拡大が課題 中食・外食などの日系企業の海外展開を促進し、日本産米の利用拡大を図る 品目団体・JETRO・JFOODOが連携し、寿司やおにぎり等の米を使った日本食のプロモーションや商流構築を推進することで、上記課題の克服を図る 有機食品への関心の高まりを切り口に有機米の販売促進を図る
E U・ 英国	13億円	176億円	<ul style="list-style-type: none"> 日本食の需要拡大にあわせて、日本産米のプロモーション等を実施しているが、輸出実績は小規模で現地に十分浸透していない 中食・外食などの日系企業の海外展開を促進し、日本産米の利用拡大を図る 品目団体・JETRO・JFOODOが連携し、米を使った日本食のプロモーションや商流構築を推進することで、寿司やおにぎり等の切り口で各国における非日系を含めた市場開拓・拡大を図る 品目団体による展示会への出展や商談会の開催のほか、他品目との連携による顧客の深掘りや、拡大するグルテンフリー市場において米粉・米粉製品の需要開拓を図る 容器・包装等の各種規制への対応に必要な取組を支援する 英国のCPTPP加入に伴う関税撤廃を追い風に更なる輸出拡大を図る 有機食品への関心の高まりを切り口に有機米の販売促進を図る
シンガ ポール・ 台湾・ 香港	61億円	141億円	<ul style="list-style-type: none"> 輸出事業者が日系外食店・小売店を中心に需要を開拓しているが、一部では日本産米同士の競合が生じている 他国産ジャポニカ米が安価で販売されており、価格による競争は限界 「冷めてもおいしい」といった日本産米の特性を訴求し、既存の販路に加え、非日系のレストランやスーパーとの商流やECサイトなど新たな販路の構築により更なる需要開拓を図る 高級外食店・小売店に加え、手軽に食べられることが人気のおにぎり等のプロモーションを通じて日本産米の更なる市場開拓を図る
中国	0.8億円	128億円	<ul style="list-style-type: none"> 指定精米工場及び登録くん蒸倉庫の追加や原発事故に伴う輸入規制の即時撤廃を、政府一丸となって強く働きかける くん蒸対応の不要なパックご飯の需要拡大、認証の取得や必要な機械・設備の導入等を支援 中食・外食などの日系企業の海外展開を促進し、日本産米の利用拡大を図る インバウンド向けを含め、日本料理店等をターゲットとしたプロモーションやバイヤー招へい等を通じた商流構築を推進
カナダ	6億円	104億円	<ul style="list-style-type: none"> 炊飯の習慣が必ずしも一般的ではない中で、より簡便に日本産米を食することができるパックご飯の需要拡大を図りつつ、寿司等の日本食の広がりに応じた日本産米の需要開拓を図る
その他 (中東、 豪州等)	24億円	157億円	<ul style="list-style-type: none"> 中食・外食などの日系企業の海外展開を促進し、日本産米の利用拡大を図る インバウンドによる食消費の拡大を通じた輸出拡大との好循環の形成を図る

* 四捨五入の関係で内訳の計と合計が一致しないことがある

2. 輸出産地の育成・展開

育成すべき輸出産地	
【現状（2024年）】フラッグシップ輸出産地6産地	
【目標（2030年）】フラッグシップ輸出産地30産地を目指す	
現状・課題	方策
<ul style="list-style-type: none">供給が追いつかず、旺盛な海外需要に応えきれていない他国産に比べ割高で、国際競争力も十分でない	<ul style="list-style-type: none">農地の大区画化等の基盤整備、農地の集積・集約化による分散錯闇の解消等の生産基盤の強化の推進、官民をあげた多収品種の普及・開発の拡大、スマート農業等と低コスト生産技術の導入・定着、輸出産地の規模拡大等に伴う精米施設・乾燥調製施設の整備等により、低コストで生産できる大規模輸出産地の形成や海外需要のある有機米の作付け拡大を推進

3. 加工施設等の整備及び認証の取得

現状・課題	方策
<ul style="list-style-type: none">輸出先国・地域の規制等への対応が十分進んでいない物流における低コスト化や輸送効率の改善が十分行われていない	<ul style="list-style-type: none">パックご飯や加工米飯について、輸出先国・地域の規制に対応するための国際認証等の取得や輸出向け生産に必要な機械・設備の導入等を支援生産者と輸出事業者等のマッチングを促進する等、生産から販売までの国内外一貫したサプライチェーンの構築を推進国内流通も含め、低コスト化や作業効率の改善につながる産地から精米工場への推奨フレコンによる出荷や鉄道へのモーダルシフトを推進

4. 品目別団体を中心とした販路開拓

現状・課題	方策
<ul style="list-style-type: none">更なる輸出拡大が見込める主要輸出先国・地域での新たな購買層の深掘りや輸出事業者の進出が不十分な国・地域での市場開拓が不十分海外における日本産米の理解醸成が十分でない	<ul style="list-style-type: none">（一社）全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会（全米輸）による輸出国・地域のマーケット情報の収集・発信、プロモーション活動を実施。実施に際しては、他の品目団体や輸出支援プラットフォームとも連携現地ニーズを踏まえた商品提案や商流構築を行うため、現地にエージェントを設置輸出支援プラットフォーム等とも連携して、消費者と事業者に対し、日本産米の多様性や特徴をPRするなど、マーケットに応じた訴求を図るインバウンドによる食消費の拡大を通じた輸出拡大との好循環の形成を図る

3 MA米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）

輸入米の入札情報については、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米(稻)・麦・大豆」、品目別分類「輸入米麦入札関連資料」で御覧いただけます。

【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html> 】

(単位:千玄米トン)

	米 国	タ イ	中 国	オースト ラリア	その 他	合 計	うち 一般 輸入	うち SBS 輸入 ※
平成7年度	194	107	32	87	5	426	415	11
平成8年度	233	144	40	87	6	511	488	22
平成9年度	290	151	46	95	13	596	537	55
平成10年度	313	152	78	109	29	681	551	120
平成11年度	339	159	86	115	24	724	591	120
平成12年度	356	168	99	120	24	767	632	120
平成13年度	364	146	136	110	11	767	655	100
平成14年度	361	153	112	96	44	767	710	50
平成15年度	355	153	110	90	51	759	647	100
平成16年度	361	185	98	20	103	767	661	94
平成17年度	362	186	84	19	116	767	655	100
平成18年度	358	179	76	52	102	767	654	100
平成19年度	358	243	82	—	13	696	585	100
平成20年度	430	261	72	—	6	769	658	100
平成21年度	358	332	71	—	5	767	655	100
平成22年度	356	345	19	40	6	767	725	37
平成23年度	358	241	56	71	40	767	658	100
平成24年度	362	281	46	64	13	767	656	100
平成25年度	359	351	1	41	15	767	700	61
平成26年度	359	332	55	14	6	767	754	12
平成27年度	359	344	56	1	6	767	734	29
平成28年度	376	375	3	7	7	767	685	73
平成29年度	365	264	56	74	8	767	655	100
平成30年度	359	316	69	14	8	767	701	59
令和元年度	360	306	83	0	17	767	681	77
令和2年度	360	322	70	—	15	767	699	60
令和3年度	345	314	69	27	12	767	743	21
令和4年度	236	398	81	40	11	767	751	14
令和5年度	348	333	28	41	16	767	693	66
令和6年度	346	286	42	70	24	767	649	100
令和7年度 (1月16日時点)	403	107	69	28	16	623	511	100

資料： 農林水産省「米をめぐる関係資料」

※ S B S 輸入数量の単位は千実トン。

注： 1 各年度の輸入契約数量の推移。

2 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しないことがある。

3 千実トンと千玄米トンのため合計は一致しないことがある。

(参考) MA米以外で、枠外税率を支払って輸入されるコメの数量は、例年600～800トン程度

4 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合せ結果（令和7年度）

(単位：実トン)

令和7年度(うるち)		令和6年度(うるち)	
令和7年4～6月分（長期契約）	30,370	令和6年4～6月分（長期契約）	31,350
4月分（月別契約）	397	4月分（月別契約）	290
5月分（月別契約）	283	5月分（月別契約）	3,225
6月分（月別契約）	512	6月分（月別契約）	3,543
令和7年4～6月小計	31,562	令和6年4～6月小計	38,408
7～9月分（長期契約）	35,040	7～9月分（長期契約）	26,446
7月分（月別契約）	196	7月分（月別契約）	351
8月分（月別契約）	259	8月分（月別契約）	577
9月分（月別契約）	300	9月分（月別契約）	1,029
令和7年7～9月小計	35,795	令和6年7～9月小計	28,403
10～12月分（長期契約）		10～12月分（長期契約）	24,512
10月分（月別契約）		10月分（月別契約）	382
11月分（月別契約）		11月分（月別契約）	1,591
12月分（月別契約）		12月分（月別契約）	3,266
令和7年10～12月小計		令和6年10～12月小計	29,751
令和8年1～3月分（長期契約）		令和7年1～3月分（長期契約）	26,769
1月分（月別契約）		1月分（月別契約）	391
2月分（月別契約）		2月分（月別契約）	389
3月分（月別契約）		3月分（月別契約）	1,194
令和8年1～3月小計		令和7年1～3月小計	28,743
令和7年度うるち合計	67,357	令和6年度うるち合計	125,305

令和7年度(もち)		令和6年度(もち)	
令和7年4～7月分	2,053	令和6年4～7月分	2,400
8～11月分	2,908	8～11月分	3,184
令和7年12～令和8年3月分		令和6年12～令和7年3月分	2,257
令和7年度もち合計	4,961	令和6年度もち合計	7,841

資料：農林水産省「加工原材料用に係る政府所有ミニマム・アクセス米の見積合せ結果の概要について」

5 SBS輸入米の見積合せ結果（令和7年度）

(単位:実トン)

		アメリカ		タイ		中国		オーストラリア		その他		合計
		うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	
第1回 (令和7年6月27日)	一般米	23,961	80	708		560				1,691		27,000
	碎精米	1,120	380					1,500				3,000
	計	25,081	460	708		560		1,500		1,691		30,000
第2回 (令和7年7月16日)	一般米	14,800	880	1,096		180		9,460		580		26,996
	碎精米	600	100	1,800	108			222		170		3,000
	計	15,400	980	2,896	108	180		9,682		750		29,996
第3回 (令和7年10月3日)	一般米	5,469	2,260	2,834		240	240	1,861		5,096		18,000
	碎精米	308	900		492					300		2,000
	計	5,777	3,160	2,834	492	240	240	1,861		5,396		20,000
第4回 (令和7年11月14日)	一般米	8,343	757	2,518	180	420		100		5,638	48	18,004
	碎精米	600	380	320						700		2,000
	計	8,943	1,137	2,838	180	420		100		6,338	48	20,004
令和7年度計	一般米	52,573	3,977	7,156	180	1,400	240	11,421	0	13,005	48	90,000
	碎精米	2,628	1,760	2,120	600	0	0	1,722	0	1,170	0	10,000
	計	55,201	5,737	9,276	780	1,400	240	13,143	0	14,175	48	100,000
令和6年度計 (参考)	一般米	55,104	1,736	4,996	90	980	0	11,126	0	15,968	0	90,000
	碎精米	2,992	780	2,260	108	0	0	3,000	0	860	0	10,000
	計	58,096	2,516	7,256	198	980	0	14,126	0	16,828	0	100,000
令和5年度計 (参考)	一般米	31,102	1,960	7,159	162	1,234	0	1,012	0	8,827	72	51,528
	碎精米	11,730	500	600	234	0	0	0	0	940	0	14,004
	計	42,832	2,460	7,759	396	1,234	0	1,012	0	9,767	72	65,532
令和4年度計 (参考)	一般米	54	1,116	4,111	184	0	0	0	0	3,793	0	9,258
	碎精米	908	300	1,360	316	200	0	0	0	1,400	0	4,484
	計	962	1,416	5,471	500	200	0	0	0	5,193	0	13,742
令和3年度計 (参考)	一般米	1,094	2,492	4,132	222	670	0	0	0	5,202	0	13,812
	碎精米	4,534	300	1,700	0	440	0	0	0	600	0	7,574
	計	5,628	2,792	5,832	222	1,110	0	0	0	5,802	0	21,386
令和2年度計 (参考)	一般米	25,727	1,732	4,384	180	1,620	0	0	0	8,678	0	42,321
	碎精米	14,342	300	2,310	0	500	0	0	0	500	0	17,952
	計	40,069	2,032	6,694	180	2,120	0	0	0	9,178	0	60,273

資料:農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

6 CPTPP・国別枠の見積合せ結果（令和7年度）

(単位:実トン)

		オーストラリア	
		うるち	もち
第1回 (令和7年5月27日)	一般米	1,200	0
	加工品・調製品	0	0
	碎精米	0	0
	計	1,200	0
第2回 (令和7年7月29・30日)	一般米	1,005	0
	加工品・調製品	0	0
	碎精米	0	0
	計	1,005	0
第3回 (令和7年9月30日)	一般米	1,200	0
	加工品・調製品	0	0
	碎精米	0	0
	計	1,200	0
第4回 (令和7年11月25日)	一般米	1,200	0
	加工品・調製品	0	0
	碎精米	0	0
	計	1,200	0
令和7年度計	一般米	4,605	0
	加工品・調製品	0	0
	碎精米	0	0
	計	4,605	0
令和6年度計 (参考)	一般米	6,960	0
	加工品・調製品	0	0
	碎精米	0	0
	計	6,960	0
令和5年度計 (参考)	一般米	6,198	0
	加工品・調製品	0	0
	碎精米	0	0
	計	6,198	0
令和4年度計 (参考)	一般米	520	0
	加工品・調製品	0	0
	碎精米	0	0
	計	520	0
令和3年度計 (参考)	一般米	620	0
	加工品・調製品	0	0
	碎精米	0	0
	計	620	0
令和2年度計 (参考)	一般米	595	0
	加工品・調製品	0	0
	碎精米	0	0
	計	595	0

資料:農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

6 主食用米以外の情報

1 加工用米及び新規需要米等の生産状況

(1) 加工用米の生産量

(単位:玄米トン)

	うるち米	もち米	合計	(参考)	
				全国流通	地域流通
平成22年産	190,883	21,945	212,829	134,958	77,870
23年産	122,699	31,856	154,555	46,087	108,468
24年産	148,695	32,190	180,885	65,821	115,064
25年産	178,411	29,471	207,882	82,534	125,348
26年産	232,315	34,053	266,368	110,914	155,455
27年産	205,448	47,739	253,186	95,747	160,771
28年産	219,454	58,943	278,397	99,972	178,367
29年産	215,531	63,532	279,063	100,249	183,755
30年産	221,580	52,611	274,191	117,617	165,185
令和元年産	203,740	49,186	252,926	100,798	155,741
2年産	194,452	48,736	243,188	97,543	150,309
3年産	195,333	66,867	262,200	98,608	163,792
4年産	201,345	69,644	270,989	101,576	174,078
5年産	195,311	70,965	266,276	95,642	174,506
6年産	204,855	67,462	272,317	102,366	175,007
7年産	192,438	53,513	245,951	82,936	163,015

資料: 農林水産省「加工用米生産量」

注1: 「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」の規定により報告された生産集出荷数量。

注2: 令和6年産以前のうるち米、もち米及び合計の生産量は、実績の数量。令和7年産は、地域の基準単収を使用し、算定された生産数量見込みであり、作柄等が反映された生産量(実績)とは異なる。

注3: 参考の全国流通は、取組主体が全国生産出荷団体であるもの。地域流通は、取組主体が都道府県出荷団体、認定方針作成者及び農業者であるものの合計。

注4: 参考の平成27年産以降は、認定計画ベースの値。このため、合計(実績値)と一致しない。

注5: ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(2) 新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移

(単位:面積ha、生産量玄米トン)

	新規需要米		米粉用米		飼料用米		WCS用稻 (稻壳发酵 稻壳用稻)	新市場開拓用米 (輸出用米等)		酒造用米		バイオエタノール 用米		その他 (わら専用稻、 青刈り用稻)		(参考)			
	合計		面積		生産量			面積		面積		生産量		面積		生産量		加工用米	
	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量		面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量
平成22年産	37,072	97,632	4,957	24,639	14,883	68,011	15,939	388	1,959	—	—	397	2,488	508	535	39,327	212,829		
23年産	65,569	202,572	7,324	36,842	33,955	160,900	23,086	287	1,514	—	—	415	2,553	501	763	28,137	154,555		
24年産	68,091	205,150	6,437	32,617	34,525	166,537	25,672	454	2,423	—	—	450	2,783	553	790	33,092	180,885		
25年産	53,744	134,865	3,965	20,444	21,802	108,576	26,600	507	2,665	—	—	414	2,566	457	614	38,039	207,882		
26年産	71,073	218,712	3,401	18,352	33,881	186,564	30,929	1,092	6,003	859	4,255	384	2,458	527	1,080	48,743	266,368		
27年産	125,454	478,562	4,245	22,975	79,766	440,066	38,226	1,547	8,289	1,387	6,857	—	—	283	375	46,761	253,186		
28年産	139,028	540,344	3,428	19,014	91,169	505,998	41,366	1,437	7,903	1,420	7,027	—	—	207	402	50,549	278,397		
29年産	142,738	542,308	5,307	28,408	91,510	499,499	42,893	1,328	7,159	1,448	7,213	—	—	252	30	51,517	279,063		
30年産	131,048	473,359	5,295	27,695	79,535	426,521	42,545	3,578	19,143	—	—	—	—	96	—	51,490	274,191		
令和元年産	124,477	439,544	5,306	27,964	72,509	389,264	42,450	4,097	22,316	—	—	—	—	114	—	46,737	252,926		
2年産	126,205	446,901	6,346	33,391	70,883	380,502	42,791	6,089	33,008	—	—	—	—	96	—	45,208	243,188		
3年産	174,497	741,209	7,632	41,615	115,744	662,724	44,248	6,748	36,869	—	—	—	—	124	—	47,641	262,200		
4年産	206,203	889,073	8,403	45,903	142,055	803,390	48,404	7,248	39,780	—	—	—	—	92	—	49,786	270,989		
5年産	203,729	834,965	7,587	40,298	133,925	744,893	53,055	9,091	49,775	—	—	—	—	71	—	48,797	266,276		
6年産	172,790	615,508	6,330	31,744	98,666	522,631	56,479	11,246	61,133	—	—	—	—	69	—	50,197	272,317		
7年産	107,502	316,538	3,514	18,520	46,004	247,793	48,896	9,003	50,225	—	—	—	—	84	—	44,190	245,951		

資料: 農林水産省「新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移」

注1: 令和6年産以前の面積は、取組計画の認定面積。令和7年産の面積は、取組計画の届出面積。

注2: 令和6年産以前の生産量は、実績の数量。令和7年産の生産量は、地域の基準単収を使用し、算定された生産数量見込みであり、作柄等が反映された生産量とは異なる。

注3: 「WCS用稻」及び「その他」のうちわら専用稻・青刈り稻については、子実を採らない用途であるため、生産数量見込みを取りまとめていない。

注4: 「酒造用米」は、「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」(以下「要領」)に基づき生産数量目標の枠外で生産された玄米であり、平成30年産以降は取りまとめていない。

注5: 平成30年産以降の「バイオエタノール用米」は、要領の改正により「新市場開拓用米」に含まれている。

注6: 「-」は、事実がない又は認定・届出受理及び取りまとめを行っていないことを表す。また、ラウンドの関係で合計と内訳の計が一致しない場合がある。

(3) 令和7年産 都道府県別の生産状況

(単位:玄米トン)

産地	加工用米	新規需要米			合計			
		うるち米	もち米	飼料用米				
全国	245,951	192,438	53,513	316,538	247,793	50,225	18,520	562,489
北海道	46,343	33,473	12,871	25,905	13,194	12,174	538	72,249
青森	2,184	2,094	90	27,397	25,621	1,679	97	29,581
岩手	4,415	3,188	1,227	17,522	15,504	1,912	106	21,937
宮城	10,034	9,387	648	22,987	18,092	4,589	305	33,021
秋田	32,623	18,749	13,874	8,192	4,584	2,626	982	40,815
山形	28,543	26,324	2,219	21,957	18,880	2,760	317	50,501
福島	5,097	4,785	312	8,164	7,488	567	109	13,261
茨城	5,780	5,591	189	27,240	21,917	4,800	523	33,020
栃木	9,303	8,944	358	28,092	26,911	271	910	37,395
群馬	1,033	1,033		1,812	1,206	16	590	2,845
埼玉	221	220	1	5,572	3,917	97	1,558	5,793
千葉	8,367	4,317	4,050	12,135	11,464	437	234	20,501
東京								
神奈川				33	33			33
新潟	36,636	25,651	10,984	19,640	7,238	8,432	3,970	56,275
富山	6,906	5,456	1,449	11,574	8,114	2,045	1,415	18,480
石川	3,233	2,544	689	1,747	624	149	975	4,981
福井	4,149	3,620	528	6,311	4,402	1,460	449	10,460
山梨	304	301	3	161	67		94	465
長野	2,573	2,370	204	2,201	865	1,110	225	4,774
岐阜	4,683	4,676	7	8,425	7,818	273	333	13,107
静岡	137	137		1,545	1,510	4	31	1,681
愛知	2,613	2,462	150	6,405	4,818	174	1,413	9,018
三重	559	540	19	4,917	4,301	452	163	5,475
滋賀	1,551	1,256	296	3,998	3,085	721	192	5,549
京都	1,793	1,788	6	494	349	93	52	2,287
大阪	1	1		10	5		4	10
兵庫	2,847	2,649	199	2,358	1,262	949	146	5,205
奈良	19	19		107	40		67	126
和歌山				12	8		4	12
鳥取	97	97		2,320	2,222	96	2	2,417
島根	614	405	208	2,389	2,355		34	3,003
岡山	529	447	82	2,879	1,555	1,184	140	3,408
広島	882	753	130	1,162	604	199	359	2,044
山口	4,274	4,183	91	3,547	2,976	483	88	7,821
徳島	13	10	2	802	771	11	19	814
香川	109	109		443	299	106	38	552
愛媛	228	228		774	762		11	1,002
高知	361	361		2,211	2,143		68	2,572
福岡	914	480	434	5,719	4,539	17	1,164	6,633
佐賀	1,744	148	1,596	2,488	2,345	82	61	4,233
長崎	23	23		454	382	59	13	477
熊本	1,462	922	539	3,390	2,950	134	307	4,852
大分	585	585		5,487	5,176	26	285	6,071
宮崎	7,862	7,862		3,911	3,795	37	79	11,773
鹿児島	4,244	4,187	57	1,643	1,596		47	5,887
沖縄	67	67		7	5		1	73

資料：農林水産省「令和7年産加工用米の取組計画届出状況」、「令和7年産新規需要米の取組計画届出状況」

注1：加工用米及び新規需要米の生産量は、地域の基準単収を使用し、算定された生産数量見込みであり、作柄等が反映された生産量(実績)とは異なる。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳の計が一致しない場合がある。

(4) 加工用米及び新規需要米における多収性品種

① 需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領に定める品種

品種名
あきいいな、亞細亞のかおり、いわいだわら、笑みたわわ、えみゆたか、オオナリ、きたげんき、北瑞穂、クサホナミ、たちじょうぶ、ふくのこ、ふくひびき、べこあおば、べこごのみ、北陸193号、ホシアオバ、ミズホチカラ、みなちから、モグモグあおば、もちだわら、モミロマン、夢あおば

② 都道府県知事の申請に基づき地方農政局長等が特に認める品種（特認品種）

都道府県	品種名	都道府県	品種名
北海道	そらゆたか	三重県	タチアオバ、あきだわら、やまだわら
青森県	ゆたかまる	滋賀県	吟おうみ
岩手県	つぶゆたか、つぶみのり、たわわっこ	京都府	あきだわら、やまだわら
宮城県	東北211号、東北244号	兵庫県	あきだわら、兵庫牛若丸
秋田県	秋田63号、たわわっこ	鳥取県	日本晴、コガネヒカリ
山形県	山形22号、山形糯110号	島根県	みほひかり
福島県	たちすがた、アキヒカリ、まいひめ	岡山県	中生新千本、とよめき、やまだわら
茨城県	月の光、あきだわら、ちほみのり	広島県	中生新千本
栃木県	月の光	山口県	あきだわら
群馬県	月の光	徳島県	あきだわら
埼玉県	むさしの26号	愛媛県	媛育71号
千葉県	アキヒカリ、初星	高知県	とよめき、たちはるか
山梨県	ふくおこし	福岡県	ツクシホマレ、夢一献、タチアオバ
長野県	ふくおこし	佐賀県	レイホウ、さがうらら
静岡県	どんとこい、あきだわら、月の光	長崎県	夢十色
新潟県	新潟次郎、アキヒカリ、ゆきみのり、亀の蔵、いただき、ゆきみらい	熊本県	タチアオバ、越のかおり
富山県	やまだわら、アキヒカリ	大分県	タチアオバ
石川県	アキヒカリ、とよめき、やまだわら	宮崎県	タチアオバ、み系358、宮崎52号、ひなたみのり
福井県	あきだわら、シャインパール	鹿児島県	タチアオバ、ルリアオバ、ミナミユタカ、夢十色、夢はやと、くいつき
岐阜県	あきだわら、アキヒカリ		
愛知県	タチアオバ、たちはるか、とよめき、もみゆたか		

(5) 新規需要米における米粉用向け専用品種

① 需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領に定める品種

品種名
亞細亞のかおり、あみちゃんまい、越のかおり、笑みたわわ、北瑞穂、こなだもん、ふくのこ、ほしのこ、ミズホチカラ

② 都道府県知事の申請に基づき地方農政局長等が特に認める品種（特認品種）

都道府県	品種名
青森県	あおもりっこ
宮崎県	ひなたみのり

2 米加工品の状況

(1) 主な米加工品の生産状況

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年 (1~10月)	394,452	(トン、kℓ)	
										(1~10月)	対前年 同期比
加工米飯	390,170	398,750	404,707	409,034	428,950	440,068	471,765	389,713	394,452	101%	
レトルト米飯	28,163	27,474	27,245	27,885	32,435	41,713	46,534	39,086	39,578	101%	
無菌包装米飯	170,218	182,797	197,185	206,179	213,376	208,654	216,270	178,135	178,650	100%	
冷凍米飯	181,559	178,068	171,307	166,099	174,158	181,357	200,050	165,234	169,714	103%	
チルド米飯	4,845	4,520	3,894	3,624	3,245	2,885	2,895	2,379	2,112	89%	
缶詰米飯	553	526	422	422	451	395	402	342	190	56%	
乾燥米飯	4,832	5,365	4,654	4,825	5,285	5,063	5,614	4,537	4,208	93%	
米 薫	221,481	221,796	219,437	214,587	212,519	203,933	202,915	167,662	166,358	99%	
あられ	93,504	92,259	93,506	93,836	93,674	90,294	90,526	74,508	71,366	96%	
せんべい	127,977	129,537	125,931	120,751	118,845	113,639	112,389	93,154	94,992	102%	
味 噌	478,068	481,574	474,700	462,083	468,027	457,850	456,487	366,685	379,443	103%	
米みそ	408,093	412,038	404,717	394,187	399,840	391,542	394,048	315,223	328,300	104%	
調合みそ	28,483	27,950	28,805	28,687	31,263	31,627	30,777	25,368	25,474	100%	
(麦みそ)	16,166	15,555	16,466	15,653	13,275	12,977	12,439	10,402	9,915	95%	
(豆みそ)	25,326	26,031	24,712	23,556	23,649	21,704	19,223	15,692	15,754	100%	
米穀粉	93,956	91,179	91,076	84,964	92,470	96,998	102,740	83,211	84,616	102%	
上新粉	45,643	43,345	40,559	35,918	42,676	42,984	43,007	35,193	33,320	95%	
もち粉	9,663	9,406	8,280	8,812	9,683	9,728	10,499	8,261	8,681	105%	
白玉粉	4,821	4,742	4,851	4,062	4,068	4,282	4,181	3,457	3,516	102%	
寒梅粉	1,534	1,560	1,485	1,492	1,507	1,535	1,491	1,205	1,222	101%	
らくがん粉・みじん粉	984	1,120	1,013	993	1,008	732	769	634	568	90%	
だんご粉	1,310	1,159	1,114	1,016	1,042	1,002	995	848	872	103%	
菓子種	2,506	2,508	2,528	2,183	1,885	1,947	2,126	1,719	1,358	79%	
新規米粉	27,495	27,339	31,246	30,488	30,601	34,787	39,672	31,894	35,079	110%	
包装もち	59,536	60,894	66,181	65,570	67,696	70,812	68,150	50,996	50,428	99%	
日本酒	495,052	466,872	418,507	404,299	404,486	390,443	377,655	280,117	276,132	99%	
特定名称酒	170,642	164,641	142,121	138,084	145,394	145,644	143,370	104,420	104,207	100%	
吟醸酒	23,126	22,240	19,682	19,464	19,736	18,727	18,803	47,789	47,800	100%	
純米吟醸酒	45,377	45,491	40,362	41,611	45,582	47,645	46,937	34,752	34,648	100%	
純米酒	63,998	61,799	54,729	52,669	55,250	55,035	55,179	40,810	41,443	102%	
本醸造酒	38,141	35,111	27,349	24,339	24,826	24,237	22,452	15,822	14,964	95%	
一般酒	324,410	302,231	276,386	266,215	259,092	244,800	234,285	175,697	171,925	98%	
単式蒸留焼酎	441,824	424,569	411,894	389,556	392,344	371,022	355,068	281,004	273,828	97%	
いも焼酎	189,979	182,169	176,801	164,226	165,230	154,434	146,185	113,962	113,871	100%	
米焼酎	36,362	34,531	31,507	29,552	29,897	29,690	29,086	23,118	22,434	97%	
(麦焼酎)	176,608	171,222	168,352	162,420	163,487	153,416	149,080	119,453	115,812	97%	

資料:加工米飯、米菓、味噌、米穀粉及び包装もちは、食品産業動態調査(農林水産省)。日本酒及び単式蒸留焼酎は、日本酒造組合中央会調べ。

注1:日本酒及び単式蒸留焼酎は、課税移出数量。令和7年は概算値。石川県のデータが令和5年12月以降一部未集計。

注2:日本酒の一般酒は、日本酒全体から特定名称酒の数量を差し引いて算出。

(2) 令和3米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況（推計）

- 日本酒、米菓、米穀粉などの原料として使用される米穀の令和3米穀年度※における使用量は、日本酒の出荷量の減少等により、対前年▲5万トンの約86万トン（推計）。
- 種類別には、うるち米が約67万トン、もち米が約19万トン。制度別には、主食用米、加工用米及び特定米穀などの国産米が約78%。残りの約22%はMA米及び輸入米粉調製品の外国産米。
- 用途別には、日本酒において加工用米を中心に使用量が減少。

※ 令和3年11月1日から令和4年10月31日までの間

くうるち米>

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	9 (7)	6		3			18 (7)
米菓用	1	2		5	3	2	12
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	2	8					10
味噌用		1		4	4		9
焼酎用 (泡盛含む)		1		3	1		6
米穀粉用		1	4	1	2	1	8
その他用	1	1		1	1		4
合計	12	20	4	17	11	3	67

くもち米>

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	4	3				1	8
米菓用	1	2		2		1	6
米穀粉用		1				1	2
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	1						1
その他用						1	2
合計	7	5		2	1	4	19

注1：日本酒用の（ ）書きは、酒造好適米で内数。

2：加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米約11万トンを含んでいない。

3：焼酎は単式蒸留しようちゅう（穀類又はいも類、これらの麹等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの（酒税法第3条第10号））であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。

4：その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。

5：特定米穀とは、水稻収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75~1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米の総称。

6：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

【推計根拠】

- 用途別の原料米使用量合計は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。
日本酒用・・・「清酒の製造状況等について」（国税庁）
焼酎用・・・「課税移出数量」（国税庁）
米菓用、米穀粉用、加工米飯用、味噌用、包装もち用、その他用・・・「食品産業動態調査」（農林水産省）による生産量等
- 制度別の使用状況は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。
主食用米・・・全国出荷団体等からの聞き取り。
なお、酒造好適米は「酒造好適米の需要量調査」（農林水産省）等に基づく推計
加工用米・・・「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（農林水産省）に基づく報告
新規需要米（米粉用米）・・・「米粉をめぐる状況について」（農林水産省）等に基づく推計
MA米（SBS含む）・・・「販売実績」（農林水産省）
輸入米粉調製品・・・「貿易統計」（財務省）
特定米穀・・・1で推計した用途別原料米使用量から主食用米、加工用米、新規需要米（米粉用米）、MA米及び輸入米粉調製品を差し引いた数量

(3) 加工原材料用米穀の使用状況（推計）の推移

＜うるち米＞

(単位:万玄米トン)

用途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	29	12 (10)	9		3			24 (10)
	30	11 (9)	9		4			24 (9)
	元	11 (9)	9		3			23 (9)
	2	9 (8)	8		3			21 (8)
	3	9 (7)	6		3			18 (7)
米菓用	29	1	2		4	5	1	13
	30	1	1		5	5	2	13
	元	1	2		5	3	2	13
	2	1	1		6	3	2	13
	3	1	2		5	3	2	12
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	29	5	5					11
	30	5	6					11
	元	4	7					11
	2	4	6					10
	3	2	8					10
味噌用	29		1		2	7		10
	30		1		2	7		10
	元		1		3	5		10
	2		1		3	5		10
	3		1		4	4		9
焼酎用 (泡盛含む)	29		2		3	2		8
	30		2		3	2		7
	元		1		4	2		7
	2		1		4	2		7
	3		1		3	1		6
米穀粉用	29		1	2	1	2	1	8
	30		1	3	1	2	1	8
	元		1	3	1	2	1	9
	2		1	3	1	2	1	9
	3		1	4	1	2	1	8
その他用	29		1	1		1	1	4
	30		1	2		1	1	4
	元		1	1		1	1	4
	2		1	2		1	1	4
	3		1	1		1	1	4
合計	29	19	22	2	15	18	2	78
	30	18	21	3	16	16	3	77
	元	16	22	3	18	13	3	76
	2	15	20	3	18	13	3	72
	3	12	20	4	17	11	3	67

＜もち米＞

(単位:万玄米トン)

用途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	29	3	3				1	8
	30	2	3				1	7
	元	3	3				1	8
	2	4	3				1	8
	3	4	3				1	8
米菓用	29	1	2		1	1	1	6
	30	1	2		1	1	1	6
	元	1	2		1	1	1	6
	2	1	2		1	1	1	6
	3	1	2		2		1	6
米穀粉用	29	1	1				1	3
	30	1	1				1	3
	元	1	1				1	3
	2	1	1				1	3
	3	1	1				1	2
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	29	1						1
	30	1						1
	元	1						1
	2	1						1
	3	1						1
その他用	29						1	2
	30						1	2
	元						1	2
	2						1	2
	3						1	2
合計	29	6	6		1	2	5	19
	30	6	6		1	1	5	19
	元	6	5		1	2	5	19
	2	6	5		2	1	4	19
	3	7	5		2	1	4	19

注1：日本酒用の（ ）書きは、酒造好適米で内数。

2：加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米を含んでいない。

3：焼酎は単式蒸留しうちゅう（穀類又はいも類、これらの麹等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの（酒税法第3条第10号））であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。

4：その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。

5：特定米穀とは、水稻収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75～1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米の総称。

6：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

3 酒造好適米の需給状況

(1) 日本酒の出荷状況

- 日本酒の国内出荷量は、ピーク時（昭和48年）には170万klを超えていたが、他のアルコール飲料との競合などにより、近年は50万klを下回る水準まで減少。
- 消費者の志向が量から質へと変化していることから、国内出荷量全体に占める特定名称酒（吟醸酒、純米酒等）の割合は増加傾向で推移。
- 令和2年以降については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により日本酒の国内出荷量が大幅に減少。
- また、輸出については、日本食ブーム等を背景に近年増加傾向で推移。

日本酒の国内出荷量の推移

(千kl)

	平成 10年	15年	20年	25年	30年	令和 元年	2年	3年	4年	5年	6年	6年 (1~11月)	7年 (1~11月)	対前年同期比
日本酒国内出荷量	1,133	871	659	580	495	467	419	404	404	390	378	322	315	98%
特定名称酒	291	221	174	164	171	165	142	138	145	146	143	121	119	99%
吟醸酒	34	30	20	21	23	22	20	19	20	19	19	16	15	99%
純米吟醸酒	25	26	24	29	45	45	40	42	46	48	47	40	40	99%
純米酒	62	54	57	58	64	62	55	53	55	55	55	47	47	100%
本醸造酒	169	111	73	56	38	35	27	24	25	24	22	18	17	94%
一般酒	842	650	485	416	324	302	276	266	259	245	234	201	196	97%

資料:日本酒造組合中央会調べ。年は暦年。令和7年は概算値。石川県のデータが令和5年12月以降一部未集計。

注1:日本酒は、一般酒のほか、原料米及び製造方法などの諸条件(原料、精米歩留)により、吟醸酒、純米酒、本醸造酒等に

分類され、これらを総称して「特定名称酒」という。一般酒は、日本酒国内出荷量から特定名称酒の数量を差し引いて算出。

注2:国内出荷量には輸出量は含まれていない。

日本酒の輸出量の推移

(千kl)

	平成 10年	15年	20年	25年	30年	令和 元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年 (1~11月)	対前年同期比
日本酒輸出量	8	8	12	16	26	25	22	32	36	29	31	31	110%
アメリカ合衆国	1	2	4	4	6	6	5	9	9	7	8	7	98%
中華人民共和国	0	0	0	1	4	5	5	7	7	6	5	6	150%
香港	1	1	1	2	2	2	3	3	3	2	2	2	105%
台湾	4	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	124%
大韓民国	0	0	2	4	5	3	2	2	4	4	5	5	113%
その他	2	2	3	4	6	6	5	8	10	7	8	8	97%

資料:「貿易統計」(財務省)。年は暦年。

(2) 日本酒原料米の使用状況

- 日本酒の原料米は、一般的に主食用としても流通している品種のほか、醸造用に適した品種である山田錦、五百万石などの「酒造好適米」が使用されている。
- 日本酒原料米の使用量は、平成25~29年産では、製品当たりの米の使用量が多い特定名称酒の出荷が増加していたため、24~25万トン程度で推移していたが、平成30年産以降は、日本酒の国内出荷数量が減少したことから、18~20万トン程度で推移。

日本酒原料米の使用状況

(千トン)

	10年産	15年産	20年産	25年産	30年産	元年産	2年産	3年産	4年産	5年産	対前年比 5/4年
日本酒原料米	405	315	261	243	227	206	180	184	198	192	104%
酒造好適米	99	75	77	76	88	83	70	67	73	80	119%
加工用米	86	89	74	95	90	85	63	67	71	68	101%
その他	220	151	110	72	49	38	47	50	53	45	89%

資料:農林水産省による推計値。

(3) 酒造好適米の生産量

- 酒造好適米の生産量（農産物検査数量）については、作付面積が増加し、作柄が良かった平成27年産の109千トンをピークに減少傾向で推移。
- 令和2及び3年産は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、日本酒の国内出荷量が急減したことから、生産抑制が行われ、生産量が大幅に減少。

酒造好適米の生産量（農産物検査数量）の推移

(トン)

	平成 10年産	15年産	20年産	25年産	30年産	令和 元年産	2年産	3年産	4年産	5年産	6年産	対前年産比
酒造好適米	99,448	74,854	76,788	75,813	95,856	96,454	85,179	74,756	79,472	91,630	94,539	103.2%
山田錦	24,639	22,853	21,399	23,081	33,916	34,644	28,342	27,609	28,168	34,608	33,952	98.1%
五百万石	33,282	23,169	24,186	20,602	21,203	19,767	17,561	13,612	14,970	17,072	17,469	102.3%
美山錦	11,304	7,487	7,016	6,426	6,408	6,475	5,710	3,816	3,742	4,525	4,654	102.9%
雄町	2,502	1,827	1,780	1,700	2,723	2,932	1,987	2,289	2,677	3,142	2,965	94.4%
その他	27,721	19,518	22,407	24,004	31,607	32,636	31,578	27,429	29,915	32,283	35,500	110.0%

資料：「農産物検査結果」（農林水産省）

注：令和6年産は、令和7年3月31日現在の速報値を直近3カ年の3月31日現在の農産物検査の進捗率により確定値見合いに推計したもの。

(4) 酒造好適米の需要量

- 酒造好適米の需要量は、令和7年8月に実施した需要量調査の結果により推計したところ、令和7年産が75～77千トン程度、令和8年産が78～80千トン程度と見込まれる。

酒造好適米等の需要量調査結果

(トン)

	令和5年産	6年産		7年産		8年産	
		対5年産比	対5年産比	対5年産比	対5年産比	対5年産比	対5年産比
酒造好適米の需要量調査結果（実数）	58,752	59,200	100.8%	55,726	94.8%	58,075	98.8%
山田錦	16,795	16,291	97.0%	15,936	94.9%	16,648	99.1%
五百万石	13,243	13,587	102.6%	11,519	87.0%	12,093	91.3%
美山錦	3,405	3,384	99.4%	3,195	93.9%	3,303	97.0%
雄町	1,509	1,476	97.8%	1,503	99.6%	1,528	101.3%
その他	23,800	24,463	102.8%	23,572	99.0%	24,503	103.0%
酒造好適米の全体需要量（推計）	79～81千トン	80～81千トン	75～77千トン	78～80千トン			

資料：「令和7年度 酒造好適米等の需要量調査結果」（農林水産省）

注1：「酒造好適米の需要量調査結果（実数）」は、令和7年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量の積み上げの実数。

2：「酒造好適米の全体需要量（推計）」は、令和7年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量が全体需要量の約73～74%と推計されるため、各年産の需要量を該割合で除することにより推計。

産地銘柄毎の需要量等の酒造好適米に関する詳細な情報は、以下URLの「日本酒原料米をめぐる状況」及び「酒造好適米等の需要量調査結果等」を参照ください。

URL : https://www.maff.go.jp/seisaku_tokatu/kikaku/sake.html

別冊「資料編」では、より詳細な情報をご覧いただけます。

— 別冊「資料編」の目次 —

1 米の需給

主食用米等の需給見通し(米の基本指針(令和7年10月31日公表))

需給-1

2 米の在庫情報

令和5・6年産の産地別民間在庫の推移(うるち米)

在庫-1

Excel

3 米の価格情報

1 米の相対取引価格の推移(通年平均価格)(平成20年産～令和6年産)

価格-1

Excel

2 スポット価格の状況(株式会社クリスタルライス)

価格-4

3 米の現物市場の状況

価格-5

4 堂島取引所による米穀指指数市場(先物取引)の状況

価格-6

4 米の契約・販売情報

1 令和6年産米の産地別契約・販売状況(累計、うるち米)

契約-1

Excel

2 政府備蓄米の買入入札の結果(落札実績)(平成24年産～令和6年産)

契約-10

5 支援事業等

(1)米穀等安定生産・需要開拓総合対策事業

支援-1

(2)生産力強化に向けた稲作経営モデル確立支援事業

支援-2

(3)持続的種子生産総合対策事業

支援-3

(4)水田活用の直接支払交付金等

支援-4

(5)畑地化促進事業

支援-5

(6)畑作物产地形成促進事業

支援-6

(7)コメ新市場開拓等促進事業

支援-7

(8)小麦・大豆の国産化の推進

支援-10

(9)畑作物の直接支払交付金(ゲタ対策)

支援-11

(10)米・畑作物の収入減少影響緩和交付金(ナラシ対策)

支援-13

(11)収入保険

支援-16

(12)主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業

支援-18

(13)コメ海外市場拡大戦略プロジェクト

支援-20

6 その他

(1)水稻うるち玄米の農産物検査結果

その他-1

(2)国産飼料用米の需要情報

その他-2

(3)麦・大豆の需要情報

その他-4

① 令和8年産麦の産地別銘柄別入札結果

その他-6

② 令和6年産大豆の産地品種銘柄別入札結果

その他-10

(4)野菜等の需給情報

その他-14

(5)令和7年産水稻の収穫量

その他-29

(6)年産・都道府県別の主食用米作付面積及び収穫量等の推移

その他-31

(7)各道府県農業再生協議会等が作成した令和8年産主食用米の生産の目安等

農業者と農林水産省をつなぐ
新たなコミュニケーションツール
MAFFアプリ

農業に役立つ情報が直接届く。
現場の情報を直接届ける。



Android

iOS

○米に関する各種情報は「米に関するメールマガジン」でも毎月発信中です。登録方法は下記URLを参照ください。
<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>